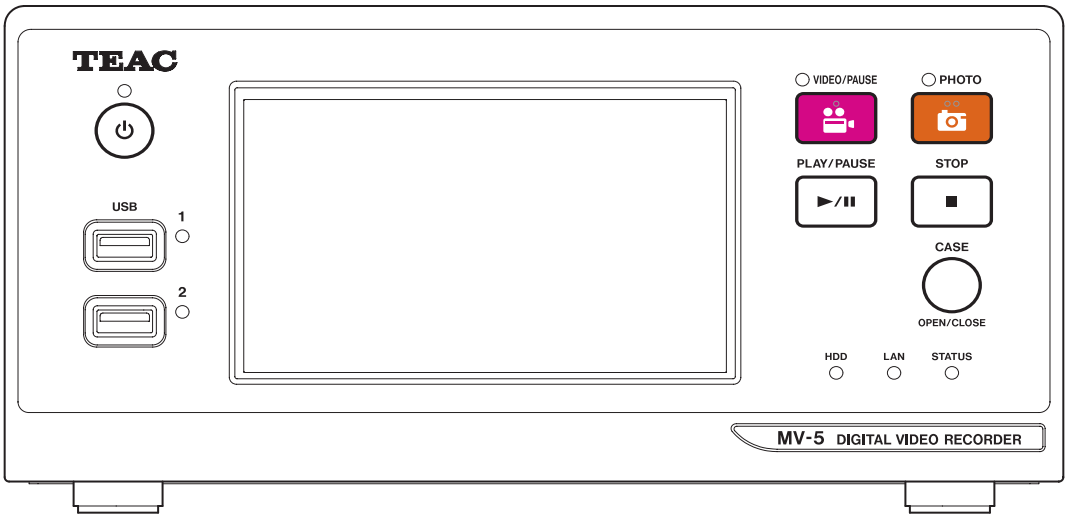
D01476100C

TEAC

取扱説明書

MV-5

内視鏡イメージレコーダー



免責事項

ここに記載されております製品に関する情報、諸データは、あくまで一例を示すものであり、これらに関します第三者の知的財産権、およびその他の権利に対して、権利侵害がないことの保証を示すものではございません。従いまして、上記第三者の知的財産権の侵害の責任、又は、これらの製品の使用により発生する責任につきましては、弊社はその責を負いかねますのでご了承ください。

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL USE OF A CONSUMER OR OTHER USES IN WHICH IT DOES NOT RECEIVE REMUNERATION TO (i) ENCODE VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE AVC STANDARD (“AVC VIDEO”) AND/OR (ii) DECODE AVC VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED TO PROVIDE AVC VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, L.L.C.
SEE HTTP://WWW.MPEGLA.COM

ANY USE OF THIS PRODUCT IN ANY MANNER OTHER THAN PERSONAL USE THAT COMPLIES WITH THE MPEG-2 STANDARD FOR ENCODING VIDEO INFORMATION FOR PACKAGED MEDIA IS EXPRESSLY PROHIBITED WITHOUT A LICENSE UNDER APPLICABLE PATENTS IN THE MPEG-2 PATENT PORTFOLIO, WHICH LICENSE IS AVAILABLE FROM MPEG LA, LLC, 6312 S. Fiddlers Green Circle, Suite 400E, Greenwood Village, Colorado, 80111 U.S.A.

Microsoft および Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

DisplayPort ™ および DisplayPort ™ ロゴは、Video Electronics Standards Association(VESA®) の米国その他の国における商標または登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名、ロゴマークは各社の商標または登録商標です。

ネットワークへの接続に関して

本製品は、電気通信事業法に基づく技術基準適合認定を取得してない製品です。
このため電気通信事業者 (固定通信会社、インターネットプロバイダーなど) の通信回線に直接接続することは出来ません。接続させる場合は、必ず技術適合認定取得済みのルーターなどを経由させるようお願い致します。
なお、お客様のお取り扱いが適切でないために生じた故障・損傷に関して弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

また、第三者による意図しないアクセスを防止するため以下の確認をお願いします。
①製品へのアクセスに必要な ID とパスワードは外部に漏れないよう管理をお願いします。
②設定する ID とパスワードは容易に推測されない文字と数字の組み合わせで設定して下さい。
③設定する ID とパスワードは定期的に変更して下さい。

付属品の確認

万一、付属品に不足や損傷がありましたら、お買い上げになった販売店または弊社営業 (裏表紙に記載) にご連絡ください。

簡易取扱説明書	1 冊
電源ケーブル	1 本
ケーブルクランプ	1 個

特徴

本製品は各種映像装置からの映像信号を記録・再生するための装置です。動画には H.264 および H.265、静止画には JPEG、PNG および TIFF を採用し効率よく記録します。記録データは本製品の内蔵 HDD、USB メディア、ネットワークなどに保存することができます。

長時間の動画記録が可能です。
H.264 および H.265 方式で効率良く圧縮し、最大 24 時間の動画記録が可能です。

各種信号を入力できます。
MV-5 は 3G-SDI/HD-SDI/SD-SDI/DVI-D 信号に対応しています。

5 種類の静止画画質
EQ (JPEG 高圧縮)、SQ (JPEG 標準画質)、HQ (JPEG 高画質)、PNG、TIFF (非圧縮) の 5 種類の画質が選べます。

4 種類の動画画質
EQ(高圧縮)、SQ(標準画質)、HQ(高画質)、XQ(最高画質) の 4 種類の画質が選べます。

便利なデータ管理情報を付加します。
付属のリモコンから画像データにつぎのような情報を付け加えて記録できます。これらの情報を手がかりにして画像をすばやく検索することができます。

- 日時　　: 記録した日時
- ID　　: 32 文字までの英数字
- 名前　　: 32 文字までの英数字、カナ
- 生年月日 : 32 文字までの英数字
- 性別　　: 32 文字の英数字
- 検査部位 : 32 文字までの英数字、カナ

サムネイル表示ができます。
1 つの画面にサムネイル画像を表示して、その中から見たい画像を選ぶことができます。

そのままパソコンで表示できます。
USB メディアに記録した画像は、USB メディアをパソコンに接続することで、パソコンで表示できます。

パソコンで歪みなく表示できます。
画素が正方形になるように記録しますので、画像データをパソコンで表示したときに歪みがありません。

画像データを消去して再び記録できます。
再フォーマットすることにより、USB メディア上のデータを全て消去し、そこに再び記録することができます。

本体に表示している記号について

前面 (フロント)

記　号	機　能
⏻	電源を入 / 切するためのスイッチです。

背面 (リア)

記　号	機　能
⏦IN	電源入力端子です。付属の電源コードを接続してください。
⏚	等電位化端子です。DIN 42801 に従った等電位化ケーブルを接続してください。
品	LAN(ネットワーク) 端子です。
	映像入力端子です。
	映像出力端子です。
	音声入力端子です。
	音声出力端子です。
	この表示のある端子は静電気により内部が破損する可能性があります。端子の接点部に素手で触れないようご注意下さい。

安全にお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の注意事項をよくお読みください。

⚠ 警告	以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 電源プラグをコンセントから抜く	**万一、異常が起きたら** **煙が出たり、変なにおいや音がするときは** **機器の内部に異物や水などが入ったときは** **この機器を落としたり、カバーを破損したときは** すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。 販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載) に修理をご依頼ください。
 禁止	**電源コードを傷つけない** **電源コードの上に重いものをのせたり、コードを壁や棚との間に挟み込んだり、本機の下敷きにしない** **電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、熱器具に近づけて加熱したりしない** コードが傷んだまま使用すると火災・感電の原因となります。 万一、電源コードが破損したら (芯線の露出、断線など)、販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載) に交換をご依頼ください。
	付属の電源コードを他の機器に使用しない 故障、火災、感電の原因となります。
	交流100ボルト以外の電圧で使用しない この機器を使用できるのは日本国内のみです。表示された電源電圧 (交流 100 ボルト) 以外の電圧で使用しないでください。また、船舶などの直流 (DC) 電源には接続しないでください。火災・感電の原因となります。
	この機器を設置する場合は、放熱をよくするために、壁や他の機器との間は少し(20cm以上)離して置く **ラックなどに入れるときは、機器の天面から15cm以上、背面から10cm以上のすきまをあける** すきまをあけないと内部に熱がこもり、火災の原因となります。
	この機器の通風孔などから内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしない 火災・感電の原因となります。
	この機器の通風孔をふさがない 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。
 指示	**電源プラグにほこりをためない** 電源プラグとコンセントの周りにゴミやほこりが付着すると、火災・感電の原因となります。 定期的 (年 1 回くらい) に電源プラグを抜いて、乾いた布でゴミやほこりを取り除いてください。
 禁止	**機器の上に花びんや水などが入った容器を置かない** 内部に水が入ると火災・感電の原因となります。
 分解禁止	**この機器のカバーは絶対に外さない** カバーを開けたり改造すると、火災・感電の原因となります。 内部の点検・修理は販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載) にご依頼ください。
	この機器を改造しない 火災・感電の原因となります。

⚠ **注意**	**以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。**
 電源プラグをコンセントから抜く	**移動させる場合は、電源のスイッチを切るか、またはスタンバイにし、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続ケーブルを外す** ケーブルが傷つき、火災・感電の原因や、引っ掛けてけがの原因になることがあります
	長期間この機器を使用しないときやお手入れの際は、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く 通電状態の放置やお手入は、漏電や感電の原因となることがあります。
 指示	**各種周辺機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する** **また、接続は指定のケーブルを使用する**
	この機器はコンセントの近くに設置し、電源プラグは簡単に手が届くようにする 異常が起きた場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、完全に電源が切れるようにしてください。
	この機器には、付属の電源コードを使用する それ以外の物を使用すると、故障、火災、感電の原因となります。
 禁止	**ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない** **湿気やほこりの多い場所に置かない。** **加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所に置かない** 火災・感電やけがの原因となることがあります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 必ずプラグを持って抜いてください。
 禁止	**濡れた手で電源プラグを抜き差ししない** 感電の原因となることがあります。

電池の取り扱いについて

本製品は電池を使用しています。誤って使用すると、発熱、発火、液漏れなどの原因となりますので、以下の注意事項を必ず守ってください。

⚠ **警告**	**電池に関する警告**
 禁止	**本製品の内蔵電池は専用品でありユーザーが自ら交換はできません** 誤った電池に交換した場合、電池の破裂や液もれにより、火災・けが・周囲を汚損する原因となることがあります。 電池の交換は、裏表紙に記載されているティアック修理センターにご用命ください。
	本製品を炎天下の車内や暖房器具のそばなど、温度が高くなるところや、気圧の極端に低いところに放置しない 電池の破裂や液漏れにより、火災・けが・周囲を汚損する原因となることがあります。 保存・輸送環境については、仕様欄をご確認ください。

目次

はじめに 2
ネットワークへの接続に関して 2
付属品の確認 2
特徴 3
本体に表示している記号について 3
安全にお使いいただくために 4
お使いになる前に 7
使用上の注意 7
内蔵 HDD について 7
内蔵電池 7
画像保管について 8
使用するメディアについて 8
内蔵ソフト「DVFinder」について 8
ソフトウェア使用契約 8
記録データについて 9
電源を入れる前の準備 10
電源コードを接続する 10
リモコンを接続する 10
入力ケーブルを接続する 10
出力ケーブルを接続する 10
音声入出力について 10
LCD タッチスクリーンの保護シートを剥がす 10
フロントパネル 11
リアパネル 12
リモコン（別売り） 14
使ってみましょう 16
電源を入れる 16
LCD タッチスクリーン 17
副タッチパネルモニター 18
リモコン LCD 20
USB メディアをフォーマットする 21
USB メディアを取り外す 22
電源を切る 23
主電源を切る 25
長期間使用しないときは 25
記録前の準備 26
入力信号の選択 26
静止画画質の設定 26
動画画質の設定 27
カードリーダー / バーコードリーダーの設定 27
USB メディアのフォーマット 27
記録する 28
患者情報入力 28
患者予約リストの問合せ 30
検査を開始する 30
静止画を記録する 31
動画を記録する 31
検査を終了する 32
直前に撮った画像を見る 33
記録画像の削除について 35
再生する 36
操作手順 36
再生デバイスの選択 36
記録データ一覧 36
画像一覧 37
画像表示 38
ID 検索 39
日付検索 41
動画再生中の操作 43
パソコンで画像を表示する 45
必要なシステム 45
DVFinder を起動する 45
患者情報を編集する / 記録データを削除する 46
患者情報の編集 46
記録データの削除 48
転送する / コピーする 52
ネットワーク転送 52
画像を転送 / コピーする 52
設定操作 55
メニュー一覧 57
設定 59
メンテナンス 80
文字入力 83
文字入力画面について 83
文字の種類を選択する 83
文字の入力 84
エラーメッセージ一覧 85
保守と保証 91
点検のすすめ 91
本体のクリーニング 91
故障かなと思ったら 91
保証について 92
廃棄するときは 92
仕様 93
付録 A 各種端子ピン配列 94
ソフトウェアに関する重要なお知らせ 94
マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項 94

使用上の注意

- 確実な動作のために下記の環境のもとでご使用ください。
  温度：5 ～ 40 ℃
  湿度：30 ～ 80%RH (非結露)
  最大湿球温度 29℃

- 水平に設置し、振動を避ける
  本製品はゴム足を下にして水平に設置してください。

- 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が高くなるところに置かないでください。また、熱を発生する機器の上には置かないでください。変色や変形、故障の原因となります。

- 本機を移動したり、輸送などで梱包する場合は、全てのケーブル、デバイスを取り外してください。端子を損傷する恐れがあります。

- テレビ放送の電波状態により、本機の電源を入れたまま近くにあるテレビをつけると画面にしま模様が出る場合がありますが、本機やテレビの故障ではありません。このような場合は本機を十分にテレビから離してお使いください。

- 誤動作等の原因となることがありますので、次のような場所で使用しないでください。
  ・高周波を発生する機器の近く
  ・強力な磁気、静電気のあるところ

内蔵 HDD について

本機は HDD (ハードディスクドライブ) を内蔵しています。HDD は衝撃や振動、温度など周囲の環境の変化を受けやすく、記録されている画像に影響を及ぼす可能性があります。
以下のことにご注意下さい。
・振動、衝撃を与えないで下さい。
・水平な場所に置いてご使用下さい。
・HDD アクセス中に電源を切らないで下さい。

注意
内蔵 HDD に記録した内容の長期保管は保証できません。また、古い画像から自動削除します。大切な画像データは、LAN または USB メディア経由でパソコンや DVD などでの保管を推奨します。

注意
HDD には寿命があり、使用状態によっては数年で不良が発生する場合があります。記録または再生が出来なくなった場合は、ティアック修理センター (裏表紙に記載) に修理をご依頼ください。

注意
内蔵HDDの使用量が大きい状態で使用を続けるとディスクフラグメンテーション、スタートアップ後のファイル検索により、本製品の性能に影響が発生することがあります。大切な記録を行う前には、内蔵 HDD の必要なデータを USB メディアへコピーまたはネットワークへ転送を行い、内蔵 HDD 初期化を行う事を推奨します。

内蔵電池

本機は内蔵の時計を動かすための電池を持っています。この電池が切れると正確な時刻保持ができなくなり、記録した時刻に影響があります。寿命が来る前に 5 年ごとに交換することをおすすめします。交換が必要になった際は、ティアック修理センター (裏表紙に記載) までご用命ください。

画像保管について

記録した画像を長期間保管するには、パソコンや DVD などでの保管を推奨します。

使用するメディアについて

本製品には、USB メモリー、USB HDD が接続可能です。これらを使用する場合は記録する前に本製品でフォーマットしてください。

本書では USB メモリー /HDD のことを USB メディアと記載します。

- ご使用になった USB メモリー、USB HDD 等の記録媒体（以下「媒体」といいます）が原因で本機が故障した場合は、保証期間内であっても保証対象外となります。
  ※長年ご使用になっていない、または、すでに長時間使用された媒体、カビ・汚れ・ベタつき・折れ・捻じれなどが見られる媒体のご使用は、避けてください。
- 媒体に起因して生じた製品または媒体の破損、データの喪失等につきましても、弊社では一切の責任を負いかねます。また、その他の逸失利益、間接的・派生的な損害、その他特殊な事情から生じた損害につきましても、同様です。
  ※万が一の場合に備えて、あらかじめデータのバックアップの作成等、お客様にてデータの保存や保護措置を講じられることをお勧めいたします。

内蔵ソフト「DVFinder」について

本製品には USB メディア内に記録した画像をパソコンで検索するための Windows ソフトウェア「DVFinder」を内蔵しています。「USB メディアフォーマット」操作により、メディアに書き出します。

ソフトウェア使用契約

1. 本契約は、お客様が本製品のご使用を開始したときから発効します。

2. 本ソフトウェア及びそのコピーに関する全ての権原及び著作権は、弊社若しくはその供給者に留保されます。本ソフトウェアの使用に際してアクセスされるその内容物に関する全ての権原及び著作権は、それぞれの所有者に帰属し、適用される著作権及び知的財産権に関する法規及び国際条約により保護されています。本契約は、貴方にその内容物に関するいかなる権利を許諾するものではありません。

3. (1) お客様は、本ソフトウェアをバックアップ以外の用途で複製することはできません。
   (2) お客様は、本ソフトウェアを解析したり、コンパイラ言語やアセンブラ言語に変換することはできません。
   (3) お客様は、本ソフトウェアを弊社の事前承諾なく、第三者に譲渡することはできません。

4. 弊社は、本ソフトウェアが所定の環境下において、弊社が明示した動作をすることは確認しておりますが、本ソフトウェアが、お客様の特定の使用目的に適合するか否か、また、本ソフトウェアの動作が中断しないことや誤りのないことを保証するものではありません。

5. 弊社は、本ソフトウェアの使用や使用不能から生じたいかなる損害（事業上の損失、営業の中断、営業上の情報の損失、その他の金銭上の損害など）についても責任を負いません。たとえその損害の可能性が弊社に事前に知らされていたとしても同様です。

上記契約に関してご不明な点などがございましたら弊社にお問い合わせください。

記録データについて

yyyy-mm-dd-hhmmss_ID

患者 ID が登録されていない場合はフォルダー名の ID の部分には「$yyyymmddhhmmss」が付加されます。

フォルダー情報は記録終了時（CASE OPEN/CLOSE ボタンを押して検査を終了したとき）に更新されます。

2022-11-11-160357_$20221111160357 検査管理フォルダー

├000001.dat	管理データファイル
├video_files	動画格納フォルダー
│ ├000001.0.mp4	動画ファイル ①
│ ├000001.1.mp4	000001.0.mp4 に続く分割動画ファイル
│ ├000001.2.mp4	000001.1.mp4 に続く分割動画ファイル
│ └000002.0.mp4	動画ファイル ②
└photo_files	静止画格納フォルダー
├000004.jpg	静止画像ファイル（数字は記録順）
└000005.jpg	静止画像ファイル



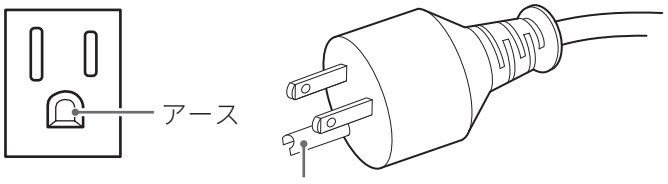
電源コードや本体に異常がないか、定期的に点検してください。
内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。
特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。
1 年に 1 度は、販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載) に内部の点検をご依頼ください。
費用についてはお問い合わせください。

電源を入れる前に行う接続と設定について説明します。
ここで説明する接続、設定が終わるまでは電源を入れないでください。
接続するのは、電源、リモコン (別売り)、ビデオ入力、ビデオ出力です。

電源コードを接続する

注意
本機の電源は AC100V ± 10 % (50/60Hz) です。それ以外の電源を投入すると火災・感電の原因となります。
感電事故を防ぐため、絶縁トランスを使用してください。

付属の電源コードを本体リアパネルの電源入力端子に接続してください。
電源コードのプラグをコンセントに接続してください。
電源コードは 3 芯式です。安全のため 2 芯式コンセント（アースなし）には接続しないでください。



リモコンを接続する

注意
リモコン (VS-1) の抜き差しをするときには本体の電源を切ってください。電源を入れたまま抜き差しすると本体またはリモコンが破損することがあります。

リモコンケーブル先端のプラグを本体リアパネルの USB 端子に差し込んでください。USB 端子は 4 個ありますがどこに差し込んでも動作します。

複数のリモコンを差し込むと破損する可能性があります。

入力ケーブルを接続する

本機は SDI および DVI(DVI-I) の入力端子をもちます。
使用する端子に入力ケーブルを接続してください。

出力ケーブルを接続する

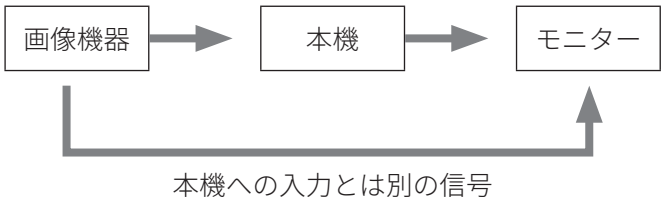
本製品は主モニター接続用途の SDI 端子と DVI(DVI-I) 端子を持ちます。
使用する端子に出力ケーブルを接続してください。

- 電源を切っても画像が見られるようにするには
  下図の接続例 1 では、本機の電源を切るとモニターで入力画像を見ることはできません。接続例 2 のようにつなぐと、本機の電源を切っても入力画像を見ることができます。

接続例 1



接続例 2



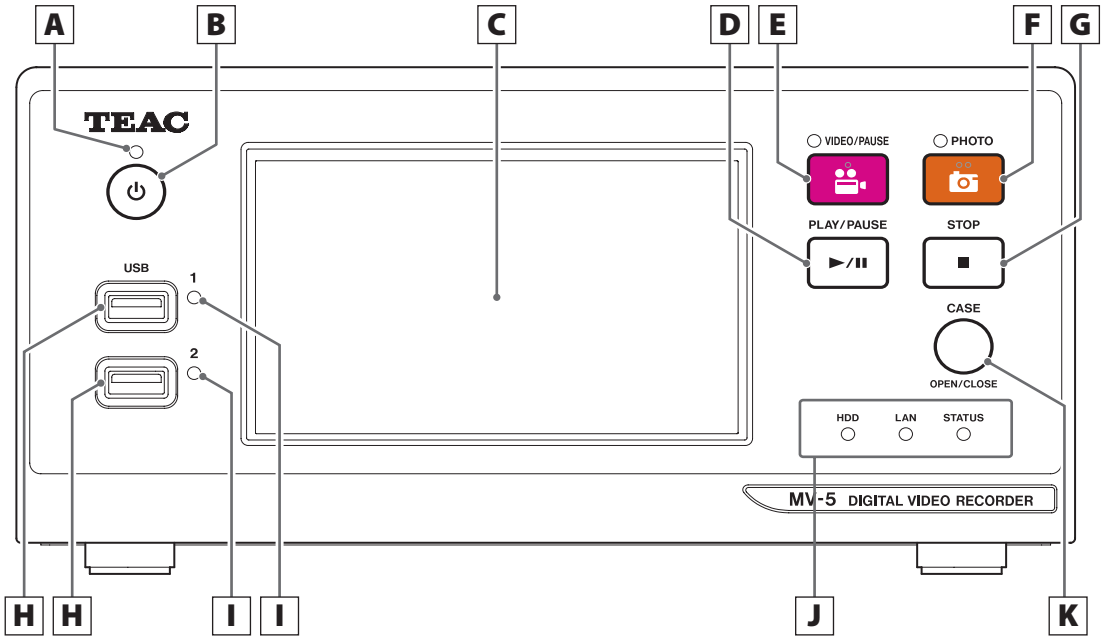
音声入出力について

本機は音声入力 / 出力端子があります。必要に応じて音声入力 / 出力端子を接続します。

LCD タッチスクリーンの保護シートを剥がす

本製品の LCD タッチスクリーンに、画面を保護するためのシートを貼っています。
使用前にシートを剥がしてください。

フロントパネル



A 起動 LED

消灯：電源オフ
緑点灯：稼働中
橙点灯：シャットダウン状態

B 起動ボタン (⏻)

起動 LED が橙色点灯時に押すと、起動します。
稼働中に 3 秒長押しするとシャットダウンします。

メモ

完全に電源をオフにするには、リアパネルの主電源スイッチをオフにしてください。

C LCD タッチスクリーン

入力 / 再生画像、操作 / 設定画面、時計や状態を表示します。

D 再生 / 一時停止ボタン (PLAY/PAUSE)

動画と静止画の再生 / 一時停止を行います。
動画再生中に押すと一時停止し、もう一度押すと動画再生を再開します。

E 記録 / 一時停止ボタン (VIDEO/PAUSE)

動画の記録 / 一時停止を行います。
動画記録中に押すと一時停止し、もう一度押すと動画記録を再開します。
動画記録中には LED が点灯します。
一時停止中には LED が点滅します。

F 静止画ボタン (PHOTO)

静止画を記録します。(31 ページ)
静止画を記録すると LED が橙点灯 (約 0.5 秒) します。

G 停止ボタン (STOP)

動画記録の停止または動画再生の停止を行います。

H USB 端子

USB メディアを接続します。

注意

USB ハブの接続はできません。

I USB アクセス表示 LED

USB1、USB2 のアクセス状態を表します。
消灯　：USB なし
緑点灯：USB 待機中
緑点滅：USB 読み込み中
橙点滅：USB 書き込み中

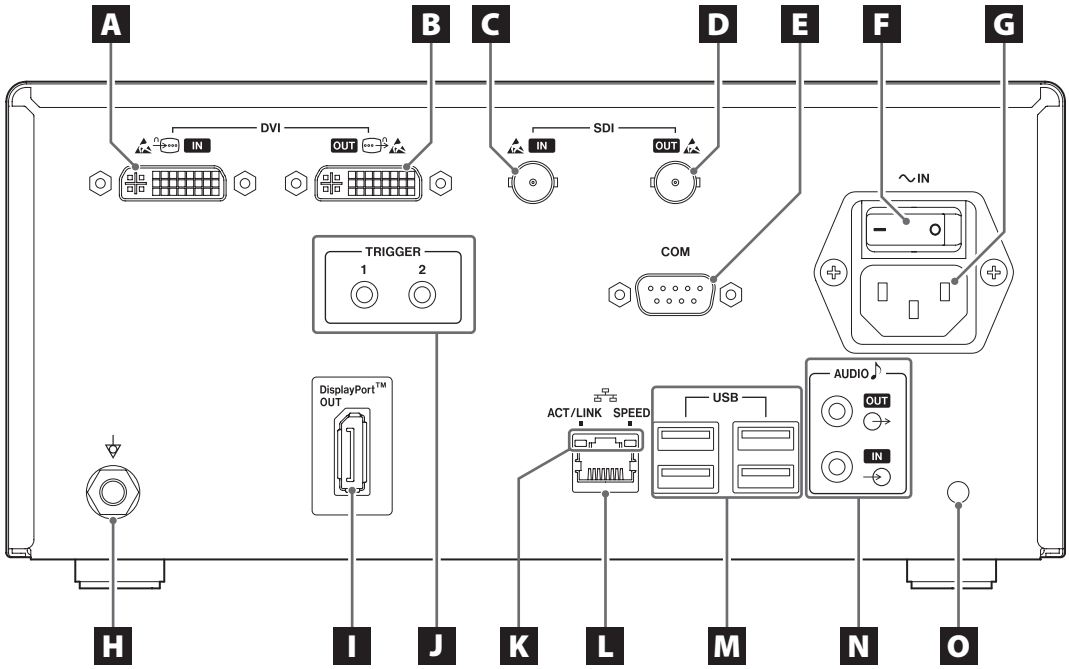
J 状態表示 LED

本機の動作状態を表します。
HDD
　緑点灯 ：HDD 待機中
　緑点滅 ：HDD 読み出し中
　橙点滅 ：HDD 書き込み中
LAN
　消灯　 ：ネットワークのリンク信号なし
　緑点灯 ：ネットワークのリンク信号あり
　緑点滅 ：ネットワークアクセス中
　橙点滅 ：データ送受信中
STATUS
　消灯　 ：操作不可
　緑点灯 ：記録可能状態
　橙点灯 ：入力信号未検出

K CASE ボタン (OPEN/CLOSE)

検査の開始・終了を行います。
ホーム画面表示時に押すと患者情報入力画面になります。
ホーム画面表示時に長押しすると、患者情報が既に入力されている場合、患者情報がクリアされます。
検査中の状態で押すと検査終了となります。
その他の状態のときに押すとホーム画面表示になります。

リアパネル



A DVI 入力端子（DVI-I）

DVI-D 信号を入力します。

B DVI 出力端子（DVI-I）

DVI-D 信号を出力します。

C SDI 入力端子

SDI ビデオ信号を入力します。(BNC)

D SDI 出力端子

SDI ビデオ信号を出力します。(BNC)

E RS-232C 端子（COM）

外部から本機をコントロールするときに使います。
詳細はお問い合わせください。(D-SUB 9Pin)

F 主電源スイッチ

本機の主電源スイッチです。

G 電源入力端子（～IN）

付属の電源コードを接続します。アース線は必ず接地してください。

H 等電位化端子（⏚）

DIN42801 に従った等電位化ケーブルを接続してください。
医療機器と組み合わせて使用される際は専用のケーブルで機器と機器を接続してください。

I DisplayPort ™ OUT

副タッチパネルモニターに接続します。

J 外部トリガ端子

外部接点スイッチ等を接続します。
（3.5 φステレオミニジャック）

K LAN ステータス LED

ACT/LINK

消灯　: LINK なし
橙点灯 : LINK 中
橙点滅 : データ送受信中

SPEED

消灯　: 10M speed
橙点灯 : 100M speed
緑点灯 : 1G speed

L LAN 端子（品）

ネットワークに接続します。
接続および設定は当該ネットワーク管理者の指示に従ってください。
(100 Base-TX/1000 Base-T(RJ45))

M USB 端子

リモコン VS-1 (別売り) を接続します。
他にオプションのカードリーダー、バーコードリーダー、副タッチパネルモニターを接続します。

- USB メディアは接続できません。

N AUDIO(音声) 入力端子（⊖）/ 出力端子（⊖）

IN

音声信号を入力します。(3.5φステレオミニジャック)

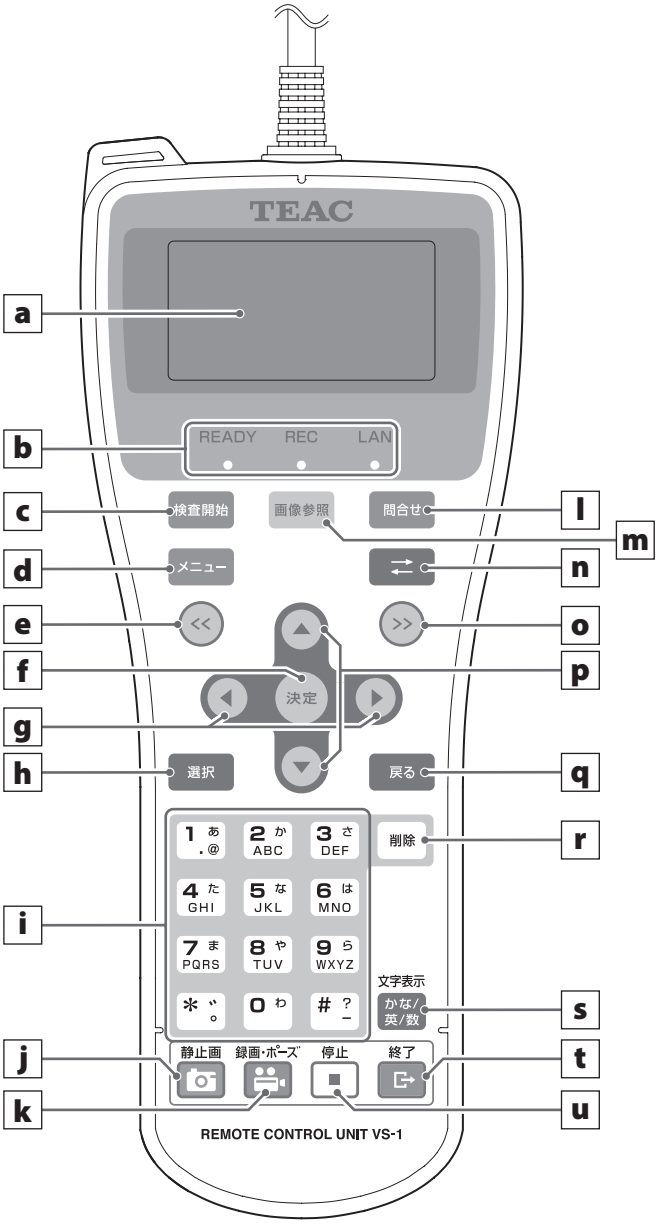
OUT

音声信号を出力します。(3.5φステレオミニジャック)

O ケーブルクランプ取り付け穴

付属のケーブルクランプを取り付けます。
接続ケーブル端子にストレスがかからないようにクランプしてください。

リモコン（別売り）



出荷時のリモコンの表面には透明の保護シートが貼ってあります。
保護シートをはがしてお使いください。

a 表示器 (LCD)

各種状態を表示します。

b LED

READY
- 消灯　：操作不可
- 緑点灯：記録可能状態
- 橙点灯：入力信号未検出
- 赤点灯：装置異常

REC
- 消灯　：停止中
- 橙点灯：記録中（静止画の場合、一瞬橙点灯）

LAN(緑色の LED)
- 消灯　：ネットワークのリンク信号なし
- 緑点灯：ネットワークのリンク信号あり
- 緑点滅：ネットワークアクセス中

c 検査開始ボタン

検査を開始するときに押します。(30 ページ)

d メニューボタン

メニュー画面を表示します。(55 ページ)

e くく ボタン

動画再生中の場合、1 分戻ります。

f 決定ボタン

メニューの選択や入力した文字を確定します。

g ◀、▶ ボタン

フォーカスを左右に移動させます。
再生中は前の画像や次の画像に移動します。
動画再生中は 43 ページを参照してください。

リモコン（別売り）

h 選択ボタン

リストで患者フォルダーや画像の選択を行います。

i 数字ボタン

患者情報の入力や設定値の入力を行います。

j 静止画ボタン

静止画を記録します。 (31 ページ)

k 録画・ポーズボタン

動画の記録 / 一時停止を行います。(31 ページ)
動画記録中に押すと動画記録を一時停止し、もう一度押すと動画記録を再開します。

l 問合せボタン

患者情報リストを受信する場合に使用します。
別途専用サーバが必要です。

m 画像参照ボタン

記録データを表示するときに押します。(36 ページ)

n ⇄ ボタン

患者情報・選択肢入力で項目を移動します。

o ›› ボタン

動画再生中の場合、1 分進みます。

p ▲、▼ ボタン

フォーカスを上下に移動させます。

q 戻るボタン

メニュー画面・再生画面表示中は一つ前の画面に戻ります。

r 削除ボタン

文字の削除を行います。

s かな / 英 / 数ボタン

入力する文字の種類を選択します。

t 終了ボタン

検査を終了するときに押します。終了すると、IDLE 状態になります。

u 停止ボタン

動画記録の停止、動画再生の停止を行います。

電源を入れる

モニター、画像機器、本機の順に電源を入れてください。

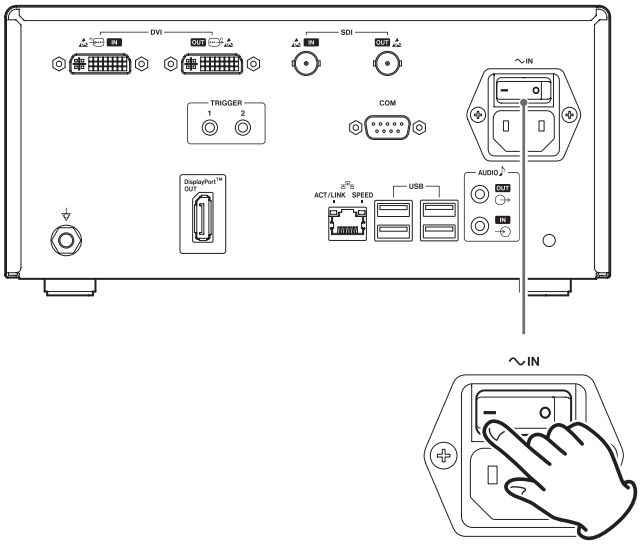
LCD タッチスクリーン誤動作防止のため、起動が完了するまで本機に触れないでください。

メモ

リアパネルの主電源スイッチの状態によって電源をオンにする方法が変わります。

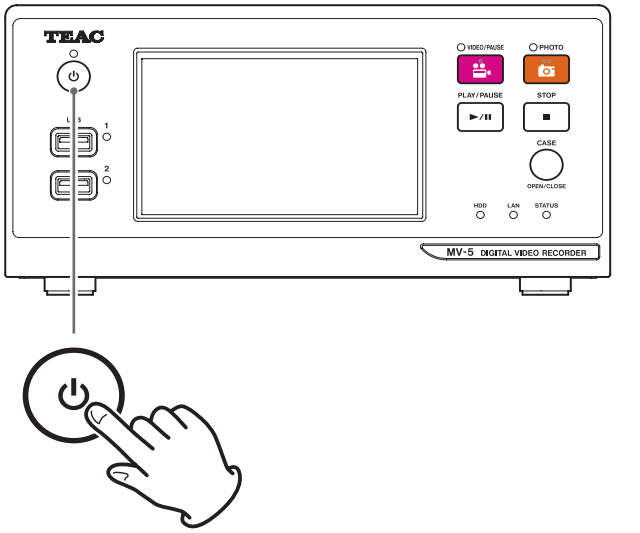
主電源スイッチがオフの場合

リアパネルの主電源スイッチの「ー」側を押して電源をオンにする。



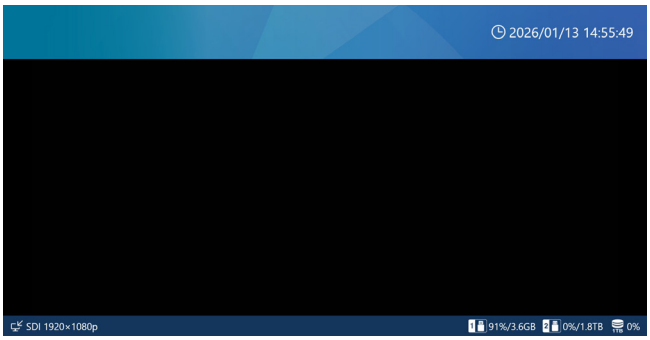
主電源スイッチがオンの場合

フロントパネルの起動ボタンを押します。



ホーム画面（IDLE 状態）

LCD タッチスクリーンに下記画面が表示されたら起動完了です。



LCD タッチスクリーン

LCD タッチスクリーンには、以下の情報が表示されます。



a 現在の年月日時分秒

b 映像入力の状態と解像度

入力映像の解像度が表示されます。
映像信号が無いときは「No Video」が表示されます。

c カード / バーコードリーダーの使用可否状態

「カード / バーコードリーダー使用」設定が「ON」、かつカード / バーコードリーダーの使用が可能な状態の場合、このアイコンが表示されます。

d 接続されている USB メディア

USB メディアの接続場所を表示します。
1：USB1 ポート
2：USB2 ポート

e 使用量 / 空き容量

接続されている USB メディアの使用量を%で表示します。右側はデバイスの記録可能な全容量を GB で表示します。

- USB メディアが接続されていないときは何も表示されません。
- 「容量表示」で「記録可能時間」を設定した場合、空き容量を記録可能な時間の推定値 (時間、分) で表示します。詳細は 60 ページの「3. 容量表示」をご覧ください。

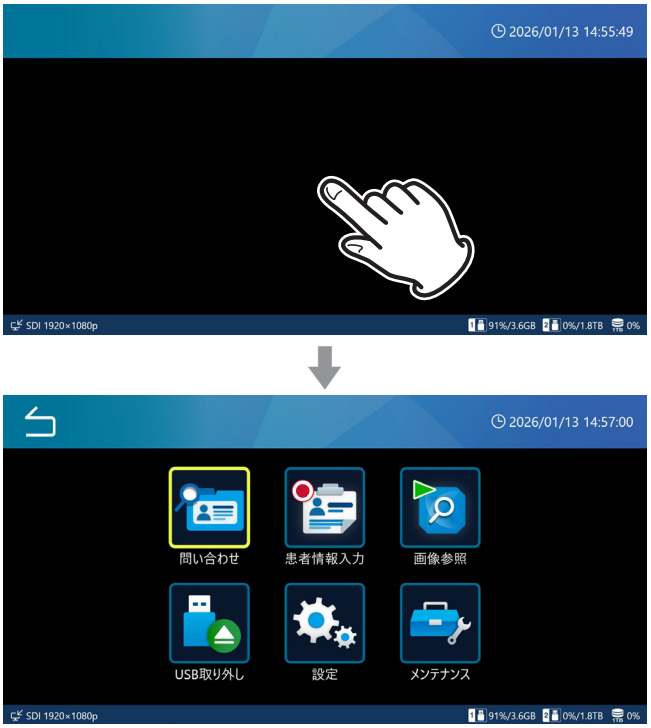
f 使用量

内蔵 HDD の使用量を表示します。

- 「容量表示」で「記録可能時間」を設定した場合、空き容量を記録可能な時間の推定値 (時間、分) で表示します。詳細は 60 ページの「3. 容量表示」をご覧ください。

メインメニュー

LCD タッチスクリーンの任意の位置をタップすると下記画面が表示されます。



希望の設定の項目をタップします。
をタップすると IDLE 状態に戻ります。

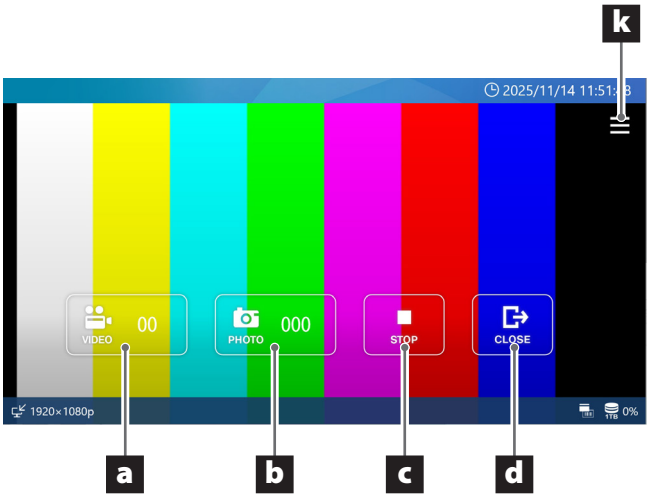
設定の詳細は 59 ページの「設定」を参照して下さい。

> ⚠ 注意
> タッチパネルは、指で軽く押してください。硬い物や尖った物で押さないでください。タッチパネルが破損することがあります。
> タッチパネルは、同時に複数ヶ所を押さないでください。正しく認識できないことがあります。

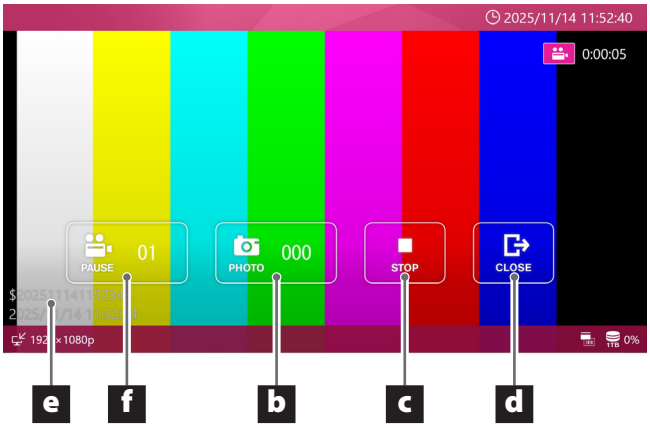
副タッチパネルモニター

副タッチパネルモニターには以下の情報が表示されます。設定メニュー、「画面表示」の「外部タッチパネル」以外の項目による画面表示設定は、副タッチパネルモニターには適用されません。

ホーム画面（モード 1）



記録中画面（モード 1）



a VIDEO ボタン

動画記録を開始します。
記録が開始されると、PAUSE ボタンとなりタップすると記録を一時停止します。
ボタン内の数字は記録済み動画数（記録中の動画を含む）を表示します。

b PHOTO ボタン

静止画記録を行います。
ボタン内の数字は記録済み静止画数を表示します。

c STOP ボタン

動画記録の停止を行います。

d CLOSE ボタン

検査の終了を行います。

e 患者情報

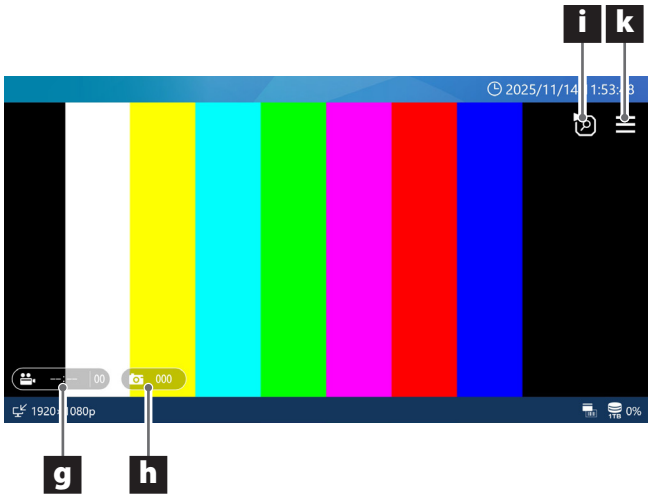
患者情報を示します。表示の ON/OFF、表示位置の設定が可能です。（75 ページの「患者情報表示」を参照ください）

f PAUSE ボタン

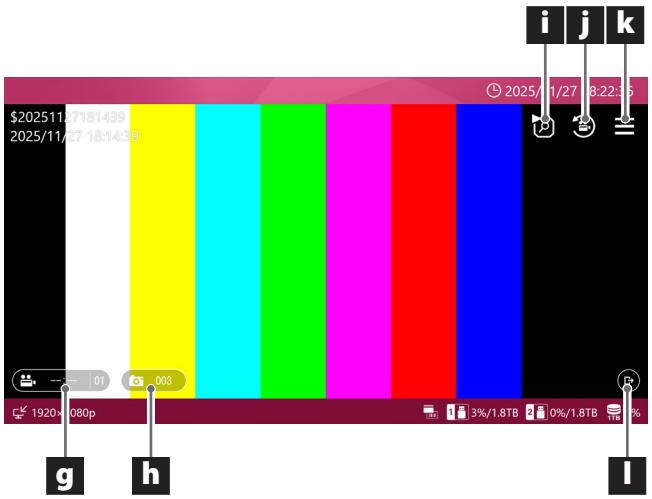
動画記録一時停止を行います。

映像表示部分をタッチすると、上下バーとアイコンの表示・非表示が切り換わります。

ホーム画面（モード 2）



検査中画面（モード 2）



g 動画記録ボタン

動画記録を開始します。
動画記録中の場合、動画記録を停止します。
このボタンで動画の記録一時停止を行うことはできません。
ボタン内に動画記録中の記録時間を表示します。
表示形式は、記録時間が 1 時間未満の場合は MM:SS、1 時間以上の場合は H:MM:SS を表示します。
記録中でない場合は記録時間として --:-- を表示します。
ボタンの右端に現在の検査内での記録済み動画数（記録中の動画を含む）を表示します。
動画の記録中はボタンの色が赤色点灯に変化します。
動画記録一時停止中はボタンの色が赤色点滅に変化します。

h 静止画記録ボタン

静止画を記録します。
ボタンの中央部に現在の検査での記録済み静止画数を表示します。
静止画の記録中はボタンの色が橙点灯に変化します。

i 最新検査内動画静止画一覧ボタン

ホーム画面時は内蔵ハードディスクに記録されている最新の検査内の動画及び静止画を一覧表示します。
検査中はその検査内の動画及び静止画を一覧表示します。

j 最新動画再生ボタン

現在の検査内の最新の動画を再生します。
検査中でない場合は表示されません。
また、検査中であってもまだ動画を記録していない場合は表示されません。

k メニューボタン

ホーム画面時はメインメニューを表示します。
検査中は検査中専用のメニューを表示します。

l CLOSE ボタン

検査中のみ画面右下に CASE CLOSE ボタンが表示されます。

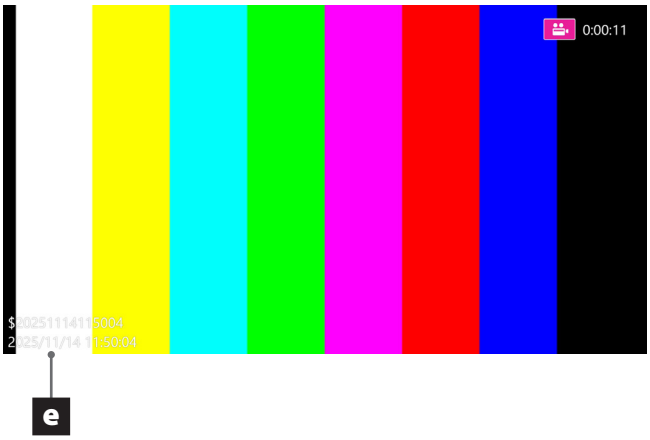
注意

- モード 2 には PAUSE ボタンは存在しないため、タッチ操作による記録中の動画の記録一時停止はできません。（前面ボタンや外部トリガ等、タッチ以外の操作による動画の記録一時停止は可能です）
- 映像表示部分をタッチすると、上下バーとアイコンの表示・非表示が切り換わります。

ホーム画面（モード 0）



記録中画面（モード 0）

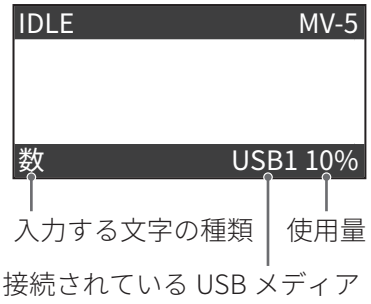


m 電源ボタン

電源を OFF にすることができます。

リモコン LCD

リモコン LCD の最下行には、以下の情報が表示されます。



接続されている USB メディア

USB メディアの場所を表示します。

USB1 : USB1 ポート

USB2 : USB2 ポート

使用量

選択されているデバイスの使用量を%で表示します。

- USB メディアが接続されていないときは何も表示されません。

入力する文字の種類

リモコンの文字ボタンが押されたときに入力される文字の種類が表示されます。(84 ページ)

USB メディアをフォーマットする

注意
フォーマットすると USB メディアに保存されているデータは全て消去されます。

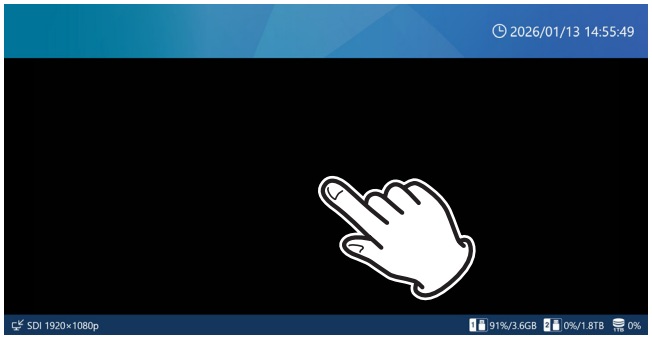
注意
本装置で使用するメディアは、必ず本装置でフォーマットしてください。異なった機器でフォーマットしたものを使うと不具合の原因になります。

注意
USB メディアが接続されていると起動時間は長くなります。

- 本装置のフォーマットは簡易フォーマットです。物理的に全データエリアを消去したい場合は、パソコン等でフォーマットしてください。

LCD タッチスクリーンで操作する場合

1 LCD タッチスクリーンの任意の位置をタップする。



2「メンテナンス」を押す。



3「USB メディアフォーマット」を押す。



4 フォーマットするメディアを押す。



5「OK」をタップしてフォーマットを開始する。



フォーマットが終了すると元の画面に戻ります。

- フォーマットを行わない場合は、「キャンセル」をタップしてください。メディア選択の画面に戻ります。

リモコンで操作する場合

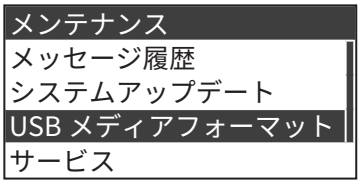
1 電源投入後、IDLE 状態で「メニュー」ボタンを押す。



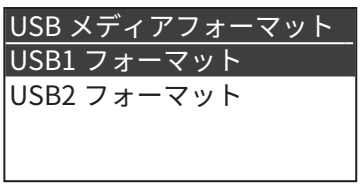
2 「▲」、「▼」ボタンで「メンテナンス」を選択し「決定」ボタンを押す。



3 「▲」、「▼」ボタンで「USB メディアフォーマット」を選択し「決定」ボタンを押す。



4 「▲」、「▼」ボタンでフォーマットするメディアを選択し「決定」ボタンを押す。



サブメニューが表示され、「OK」を選択するとフォーマットを開始します。

- 本装置のフォーマットは簡易フォーマットです。物理的に全データエリアを消去したい場合は、パソコン等でフォーマットしてください。

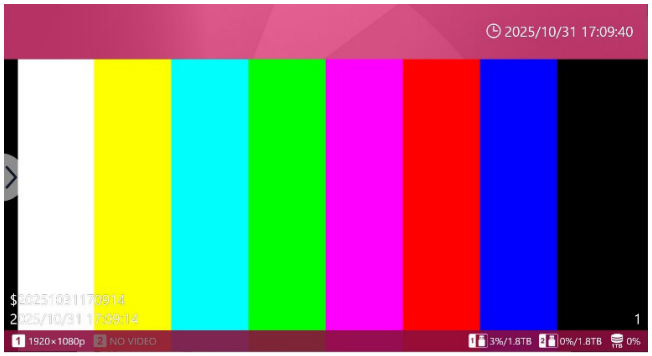
USB メディアを取り外す

USB メディアを取り外す前に USB アクセス表示 LED が点滅していないことを確認してください。

電源を切る

電源を切る前には録画又は再生を終了し、各メディアへのアクセスが終了していることを確認してください。各メディアへのアクセスが終了していることは、フロントパネルの LED の状態で知ることができます。

- 検査中は LCD タッチスクリーンの上下のバーが赤色の画面になります。検査中の場合は CASE ボタンを押し、検査を終了してください。



注意

電源を切った後に再度電源を入れる場合は、約 20 秒待ってから、電源を入れてください。
(20 秒以上、電源切状態を保持して下さい)

注意

リモコンの LCD 表示が「IDLE」であっても、前面パネルの LAN/HDD/USB の各 LED が点滅中は内部で処理を行っています。
この状態で電源を切るとデータ破壊、故障の恐れがあります。

注意

電源が入ったまま（特に書き込み中）USB メディアを抜くとデータが破壊され、そのデータが使えなくなることがあります。前項の手順で電源を切ってから取り出して下さい。

注意

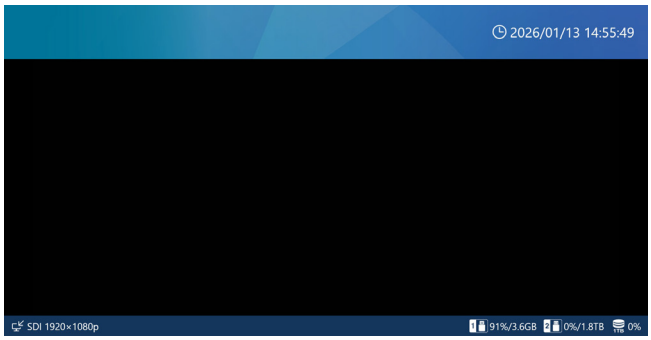
停電等により本製品が動作状態中に電源が切れた場合、記録動作を行う事ができなくなる可能性があります。
その際は、HDD の必要な画像データを USB メディアにコピーまたはネットワークへの転送を行った後、82 ページに記載されている内蔵 HDD 初期化を行ってください。

注意

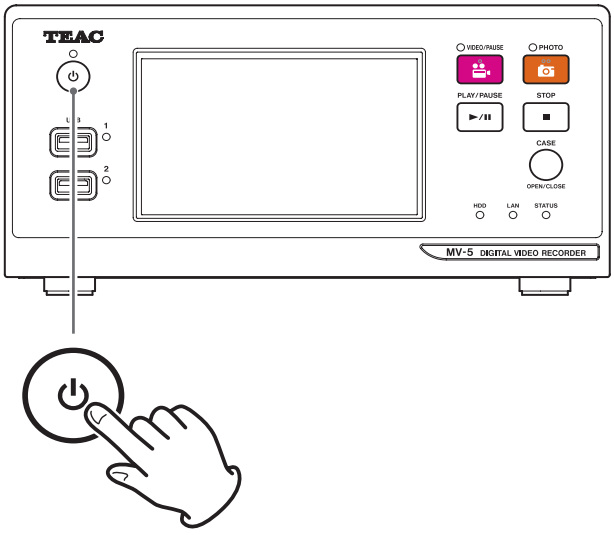
記録動作中に主電源スイッチ及びその供給元を切ると、記録を行っていた画像データは再生できないデータとなりますのでご注意ください。。

LCD タッチスクリーンで操作する場合

1 **LCD タッチスクリーンの表示が IDLE 状態でなければ、⏎ をタップして IDLE 状態にする。**



2 **前面パネルの LAN/HDD/USB の各 LED が点滅していないことを確認して電源スイッチを長押しする。**



次のページに続きます。 ➡

または、「メインメニュー」-「メンテナンス」-「シャットダウン」をタップし、確認 メッセージで「はい」を選択する。



- LAN/HDD/USB の各 LED が点滅しているときはアクセス中を示します。 (11 ページ)
  点滅しなくなるまで待ってください。

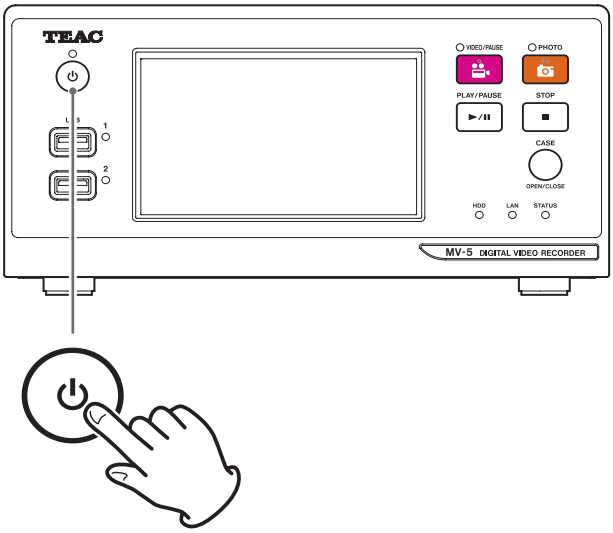
リモコンで操作する場合

1 リモコンの LCD 表示が「IDLE」でなければ「終了」ボタンを押す。

リモコンの LCD 表示が「IDLE」になります。

2 前面パネルの LAN/HDD/USB の各 LED が点滅していないことを確認して電源スイッチを押す。

- LAN/HDD/USB の各 LED が点滅しているときはアクセス中を示します。 (11 ページ)
  点滅しなくなるまで待ってください。

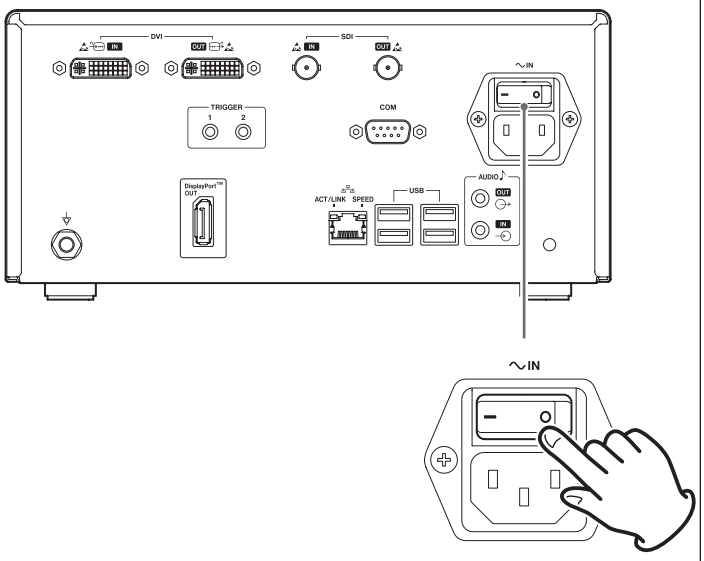


または、「メニュー」-「メンテナンス」-「シャットダウン」選択して「決定」ボタンを押し、確認メッセージで「はい」を選択する。

ON/OFF LED 以外が消灯するまで待ち、30 秒たったら起動ボタンを押す。

主電源を切る

電源を切ってからリアパネルの主電源スイッチの「O」側を押して主電源をオフにしてください。



長期間使用しないときは

本機を長期間使用しないときは、フロントパネルの起動ボタンを押してシャットダウンした後、リアパネルの主電源スイッチを切ってください。

記録の前に以下の項目を設定してください。
操作方法の詳細は 55 ページをご覧ください。

入力信号の選択

DVI、SDI のどのビデオ信号を優先的に記録するかを選択します。 (61 ページ)

● 初期値は「SDI 優先」です。

LCD タッチスクリーンで操作する場合

1 ホーム画面表示状態でメインメニューを表示させ「設定」をタップする。

2 「映像／音声」をタップする。

3 「映像入力選択」をタップする。

4 希望の映像信号をタップする。

リモコンで操作する場合

1 IDLE 状態で「メニュー」ボタンを押す。

2 「設定」を選択し、決定ボタンを押す。

3 「映像／音声」を選択し、決定ボタンを押す。

4 「映像入力選択」を選択し、決定ボタンを押す。

5 映像入力を選択し、「決定」ボタンを押す。

静止画画質の設定

EQ(JPEG 高圧縮)、SQ(JPEG 標準画質)、HQ(JPEG 高画質)、PNG、TIFF(非圧縮 = 高画質) から、記録時の画質を選択します。(55、63 ページ)

LCD タッチスクリーンで操作する場合

1 ホーム画面状態で LCD タッチスクリーンをタップしてメインメニューを表示させ「設定」をタップする。

2 「記録」をタップする。

3 「静止画記録」をタップする。

4 「記録画質」をタップする。

5 希望の画質をタップする。

リモコンで操作する場合

1 IDLE 状態で「メニュー」ボタンを押す。

2 「設定」を選択し、決定ボタンを押す。

3 「記録」を選択し、「決定」ボタンを押す。

4 「静止画記録」を選択し、「決定」ボタンを押す。

5 「記録画質」を選択し、「決定」ボタンを押す。

6 画質を選択し、「決定」ボタンを押す。

動画画質の設定

EQ(高圧縮)、SQ(標準画質)、HQ(高画質)、XQ(最高画質) から動画記録時の画質を選択します。(64 ページ)

LCD タッチスクリーンで操作する場合

1. ホーム画面で LCD タッチスクリーンをタップしてメインメニューを表示させ「設定」をタップする。
2. 「記録」をタップする。
3. 「動画記録」をタップする。
4. 「記録画質」をタップする。
5. 希望の画質をタップする。

リモコンで操作する場合

1. IDLE 状態で「メニュー」ボタンを押す。
2. 「設定」を選択し、決定ボタンを押す。
3. 「記録」を選択し、「決定」ボタンを押す。
4. 「動画記録」を選択し、「決定」ボタンを押す。
5. 「記録画質」を選択し、「決定」ボタンを押す。
6. 希望の画質を選択し、「決定」ボタンを押す。

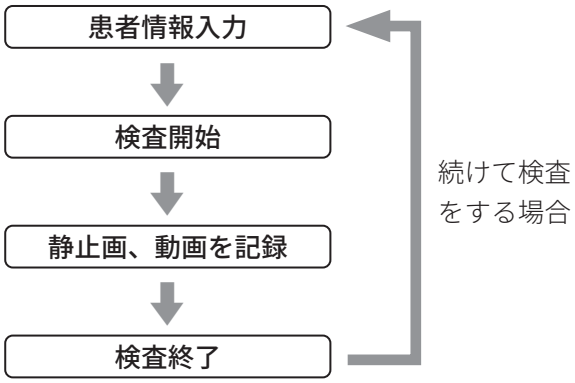
カードリーダー / バーコードリーダーの設定

患者情報を入力する為にカードリーダー / バーコードリーダー (オプション) を使用して操作量を軽減することができます。
使用する磁気カードやバーコードに応じた設定を行う必要があります。(71 ページ)

USB メディアのフォーマット

本機で使用する USB メディアは、記録前に一度本機でフォーマットする必要があります。フォーマットすると USB メディアに記録されているデータがある場合は全て削除されます。
未フォーマットの USB メディアは使用することができません。(21 ページ)

以下の手順で操作します。



患者情報入力なしで静止画、動画を記録することもできます。
静止画、動画を記録した後で患者情報を入力することもできます。

患者情報入力

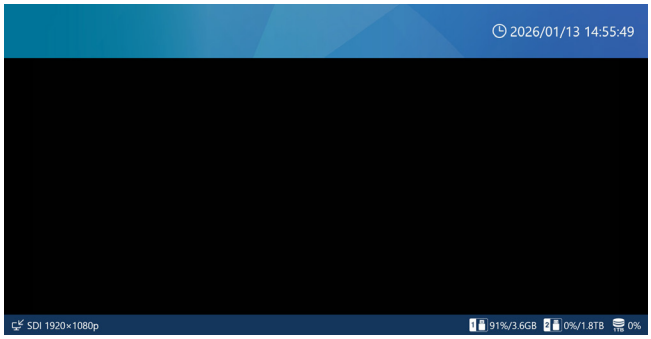
注意

- 入力された患者情報は内蔵 HDD に記録されます。
- 本製品の移転や廃棄をする場合は内蔵 HDD に記録された患者情報が外部に流出しないよう適切に処理してください。
- 患者情報を消去する際は、82 ページの「初期化」に記載の「内蔵 HDD 初期化」または「完全初期化」を行ってください。
- ID にはファイル記述禁止文字は使用しないでください。

LCD タッチスクリーンで操作する場合

1 **LCD タッチスクリーンの表示が IDLE 状態であることを確認する。**

IDLE 状態でないときは をタップし、IDLE 状態にします。



2 **LCD タッチスクリーンをタップし、メインメニューを表示させる。**



3 **「患者情報入力」をタップする。**



4 入力したい患者情報の項目をタップする。



一つの項目を入力後 ↵ をタップすると、患者情報入力画面に戻ります。(83 ページ)



- 「クリア」をタップすると入力した患者情報がすべて削除されます。
- 「設定」メニューの「患者リスト」の「リファレンス ID」が「OFF」でない場合は、患者情報入力画面に「リファレンス ID」項目が追加され、画面右側に「問合せ」ボタンが表示されます。

5 必要な患者情報を入力した後、緑色のチェックアイコンをクリックし入力を適用させる。



- ID が入力されていない状態で画像の記録動作を行うと、仮 ID として「＄年月日時分秒」の ID が自動で登録されます。
  例) 2025 年 03 月 25 日 14 時 15 分 40 秒の場合
  ＄2025032514154

リモコンで操作する場合

1 **リモコンの表示が「IDLE」であることを確認する。**

「IDLE」が表示されていないときは「終了」ボタンを押します。

2 **かな / 英 / 数ボタンで ID 先頭文字の種類を選択します。**

3 **ID 先頭文字に対応する数字ボタンを押す。**

「患者情報入力」画面が表示されます。
必要な患者情報を入力してください。 (83 ページ)



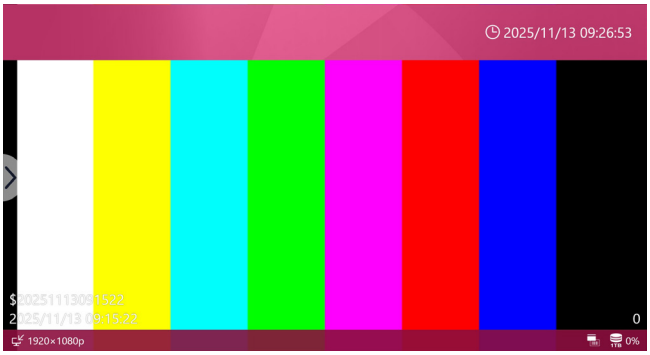
4 **必要な患者情報を入力した後、「決定」ボタンを押して入力を適用させる。**

患者予約リストの問合せ

患者予約リストを受信する場合に、患者情報入力画面の「問合せアイコン」をタップします。別途専用サーバが必要です。詳細はお問合せ下さい。

検査を開始する

検査中は LCD タッチスクリーンの上下のバーが赤色の画面になります。



リモコンで操作する場合

「検査開始」ボタンを押して、検査を開始します。

- ID が入力されていない場合、仮 ID として「$ 年月日時分秒」の ID が使用されます。

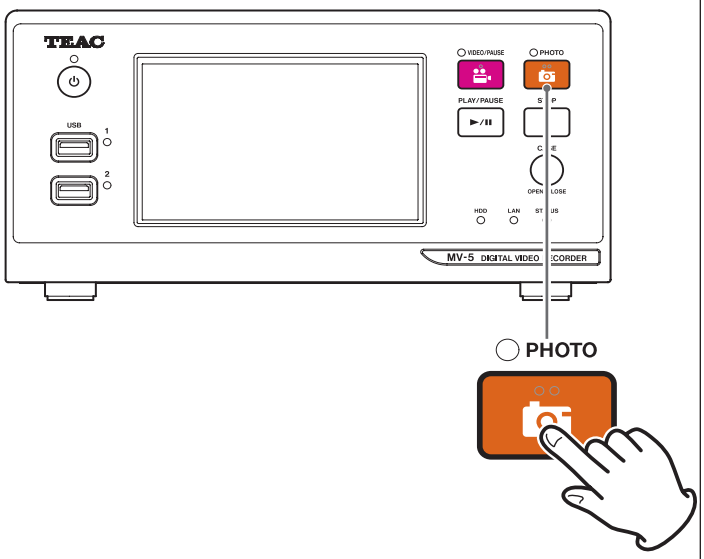
  例 2025 年 01 月 23 日 14 時 25 分 40 秒の場合
  $20250123142540

メモ

IDLE 状態のときに静止画記録または、動画記録を開始すると、自動で検査中になります。

静止画を記録する

「PHOTO」ボタンを押すたびに同じ ID で連番の異なる画像が記録できます。



一度記録動作を行うと、静止画記録が終了しても入力した患者情報を維持して検査中の状態を保持します。
連番は 1 から始まり 1000 までです。静止画と動画の合計で 1000 枚を超えて記録することはできません。1000 枚を超えて記録する場合や異なる ID で記録したいときは、CASE ボタンを押していったんホーム画面に戻し、再度 CASE ボタンを押して新たに検査を開始してください。
また、動画記録中でも「PHOTO」ボタンを押すと静止画を記録できます。

- 「外部トリガ」設定で外部接点に「静止画記録」を割り当てると、そのトリガにより静止画を記録することができます。(65 ページ)

注意

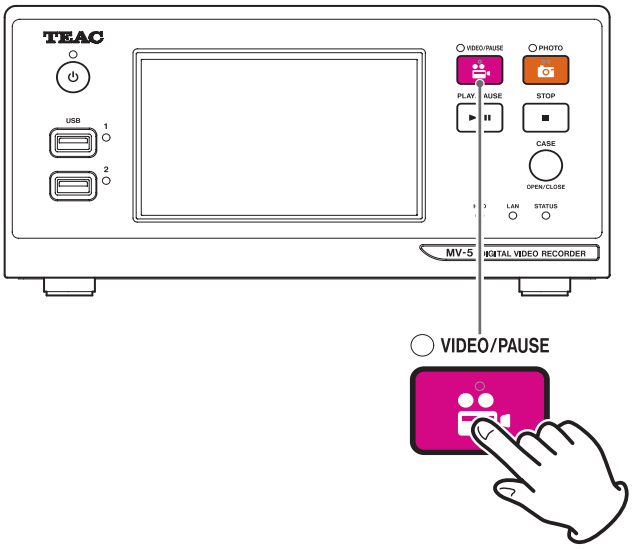
- 画面左下の「映像入力の状態と解像度」映像が認識されていることを確認してから記録を開始してください。

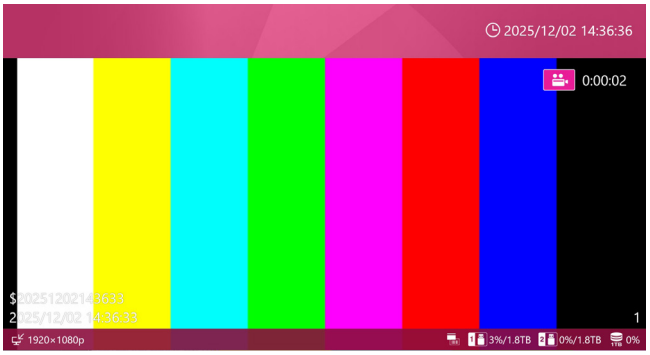
リモコンで操作する場合

「静止画」ボタンを押すたびに、上記ボタン操作と同様に画像が記録できます。

動画を記録する

「VIDEO/PAUSE」ボタンを押すと動画の記録を開始します。





動画記録中に「STOP」ボタンを押すと、動画の記録を停止します。

動画記録中に「VIDEO/PAUSE」ボタンを押すと動画の記録を一時停止します。

- 画面右下に同一検査で記録した画像の数（動画と静止画の合計）が表示されます。
- 本装置で動画を記録するにあたり、あらかじめ内蔵 HDD の保管容量を効率よく確保しておくための「内蔵 HDD 記録領域確保」設定があります。ご使用の用途に応じて設定してください。（59 ページ）
- 「外部トリガ」で外部接点に「動画記録開始 / 一時停止」を割り当てると、そのトリガにより制御できます。(65 ページ)

注意

- 繰り返し記録では、記録が停止した後（記録ボタンの LED 消灯後）に記録を開始してください。
- 画面左下の「映像入力の状態と解像度」映像が認識されていることを確認してから記録を開始してください。

参考

同一 ID で記録できるのは動画ファイル数と静止画の枚数の合計で 1000 までです。さらに記録する場合や異なる ID で記録したいときは CASE ボタンを押して、一度ホーム画面に戻り、ID を入力してください。

リモコンで操作する場合

「録画・ポーズ」ボタンを押すと動画の記録を開始します。

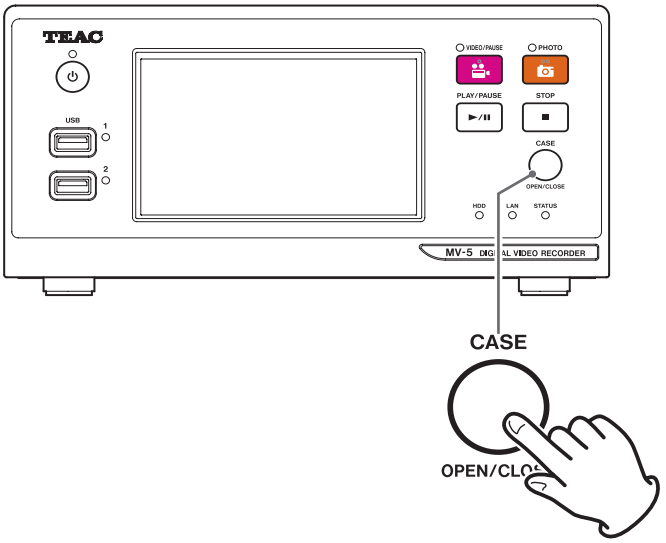
動画記録中に「停止」ボタンを押すと動画の記録を停止します。

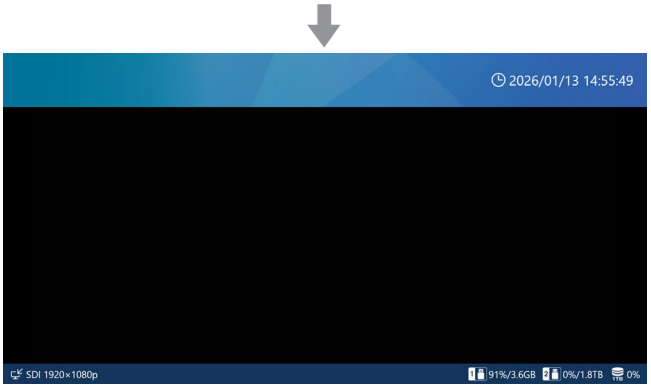
動画記録中に「録画・ポーズ」ボタンを押すと動画の記録を一時停止します。

検査を終了する

CASE ボタンを押すと検査を終了して、ホーム画面になります。この時点で設定した患者情報はクリアされます。

- 動画記録中に CASE ボタンを押した場合、動画記録を停止して検査を終了します。





リモコンで操作する場合

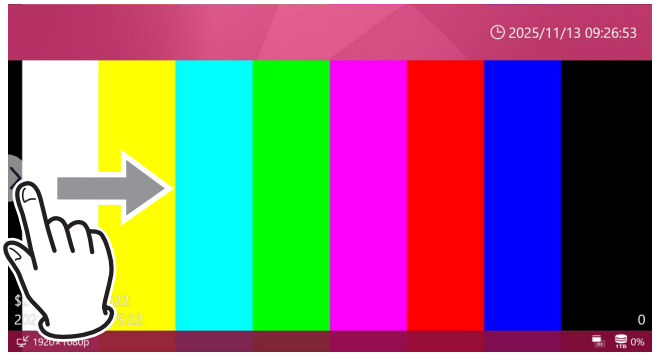
「終了」ボタンを押して、検査を終了します。

直前に撮った画像を見る

検査中に、録画停止状態にて直前にとった画像（同一 ID 内）を確認することができます。

LCD タッチスクリーンで操作する場合

1 検査中に LCD タッチスクリーン左側の＞を右側にスライドさせる。



2「画像プレビュー」をタップする。

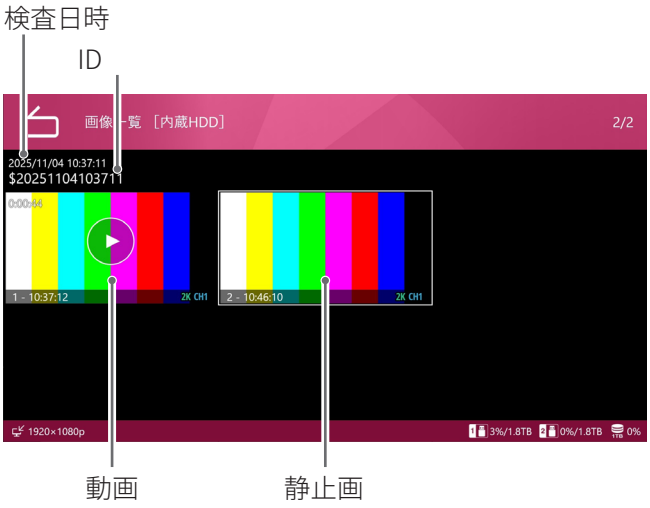


「画像一覧」画面が表示されます。画像は記録した順番に古いものから表示されます。全ての画像のプレビュー表示後に最も新しい画像が選択されます。

注意

検査中に「PLAY/PAUSE」ボタンを押すこと によっても画像プレビューを表示させることができ ます。

3 画像一覧より確認したい画像をタップする。



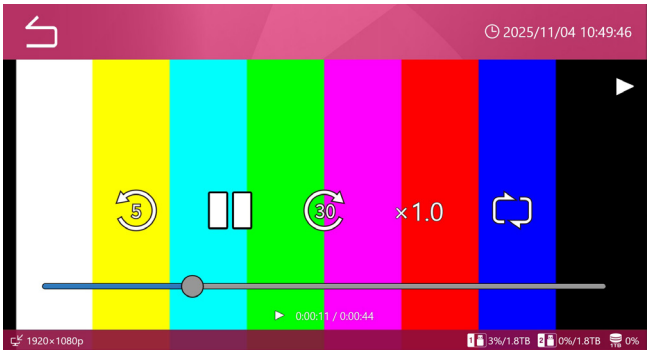
4 選択した画像をタップする。

画像を表示または再生します。

静止画の画像



動画の画像

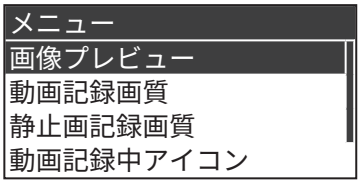


- 動画の画像の下には 経過時間 / 記録時間が表示されます。
- 「画像一覧」画面で アイコンをタップすると手順 1 の検査状態に戻ります。

リモコンで操作する場合

1 検査中に、「メニュー」ボタンを押す。

メニューが表示されます。



2 「画像プレビュー」を選択し、「決定」ボタンを押す。

LCD タッチスクリーンおよび出力モニターに「画像一覧」画面が表示されます。(サムネイル表示)



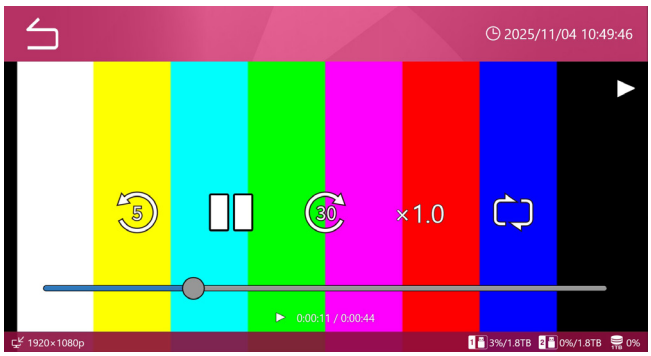
3 表示したい画像を選択し、「決定」ボタンを押す。

LCD タッチスクリーンおよび出力モニターに全画面表示します。

静止画の画像



動画の画像



- 動画の画像の下には 経過時間 / 記録時間が表示されます。

全画面再生状態から「戻る」ボタンで「画像一覧」画面に戻ります。
「画像一覧」画面で「戻る」ボタンを押すと検査に戻り、記録可能状態になります。

記録画像の削除について

検査（CASE）単位及び画像データの個別削除が可能です。検査（CASE）を削除すると登録してある患者情報も削除されます。

- 検査単位での記録画像の削除は、48 ページの「記録データの削除」をご覧ください。
- 一括削除はフォーマット機能をご使用下さい。
- 検査中は記録画像の削除はできません。
- 所望の画像転送が終了していることを確認して記録画像を削除してください。

操作手順

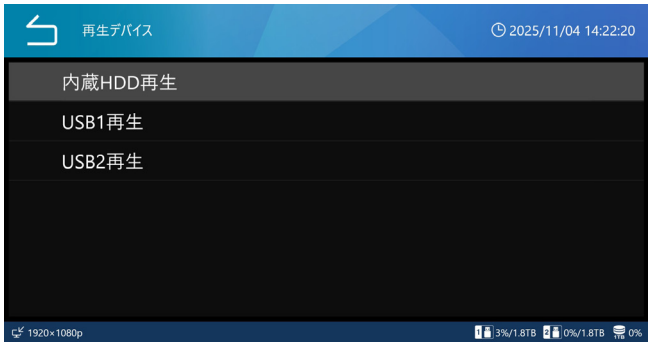
以下の順番で表示するデータの選択を行います。

再生デバイスの選択
↓
記録データー覧
↓
画像一覧
↓
画像表示

再生デバイスの選択

LCD タッチスクリーンで操作する場合

ホーム画面から「PLAY/PAUSE」ボタンを押す、またはメインメニューの「画像参照」をタップすると、下記メニューが表示されます。



再生したいデバイスを選んでタップすると、デバイス内にある「記録データー覧」画面が表示されます。

リモコンで操作する場合

「IDLE」状態から「画像参照」ボタンを押すと、下記メニューが表示されます。



「▲」、「▼」ボタンで「内蔵 HDD 再生」を選択して、「決定」ボタンを押すと内蔵 HDD 内にある「記録データー覧」画面が表示されます。
「USB1 再生」または「USB2 再生」を選択して、「決定」ボタンを押すと各 USB メディア内にある「記録データー覧」画面が表示されます。

各メニューの操作は「内蔵 HDD 再生」と同様です。

記録データー覧

検査を行った記録データの一覧が最新順に表示されます。



記録データの先頭画像のサムネイルが左側に表示されます。
画面右側には記録した動画と静止画の数、USB やネットワークに転送した履歴がアイコンで表示されます。

1	動画記録数が 1 であることを示します
2	静止画記録数が 2 であることを示します
1	USB1 に転送 / コピーしたことを示します
2	USB2 に転送 / コピーしたことを示します
1	ネットワーク 1 に転送 / コピーしたことを示します
2	ネットワーク 2 に転送 / コピーしたことを示します

LCD タッチスクリーンで操作する場合

画面を上下にスワイプすると表示しきれない記録データを表示させることができます。
記録データをタップすると画像一覧を表示します。

リモコンで操作する場合

「▲」、「▼」ボタンで記録データの移動を行います。
「決定」ボタンを押すと画像一覧を表示します。

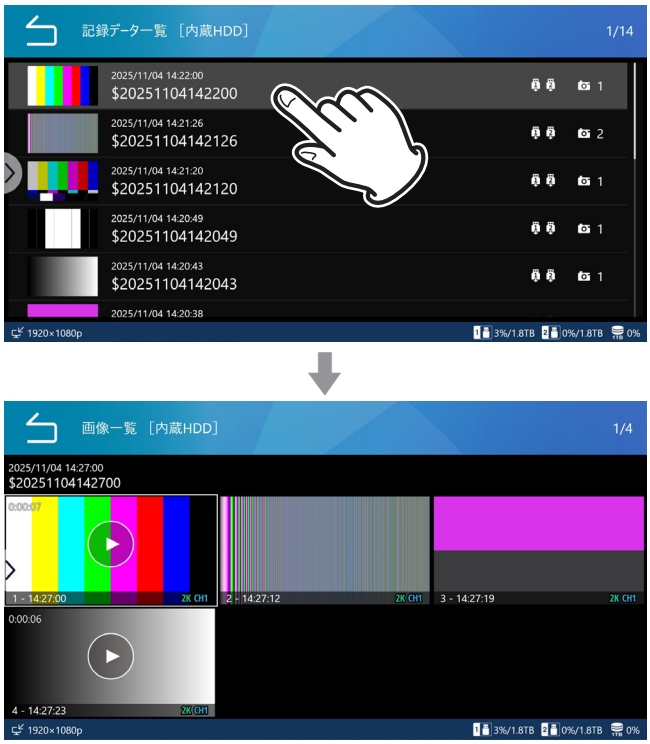
画像一覧

「記録データ一覧」画面で記録データを選択すると画像一覧を表示します。

LCD タッチスクリーンで操作する場合

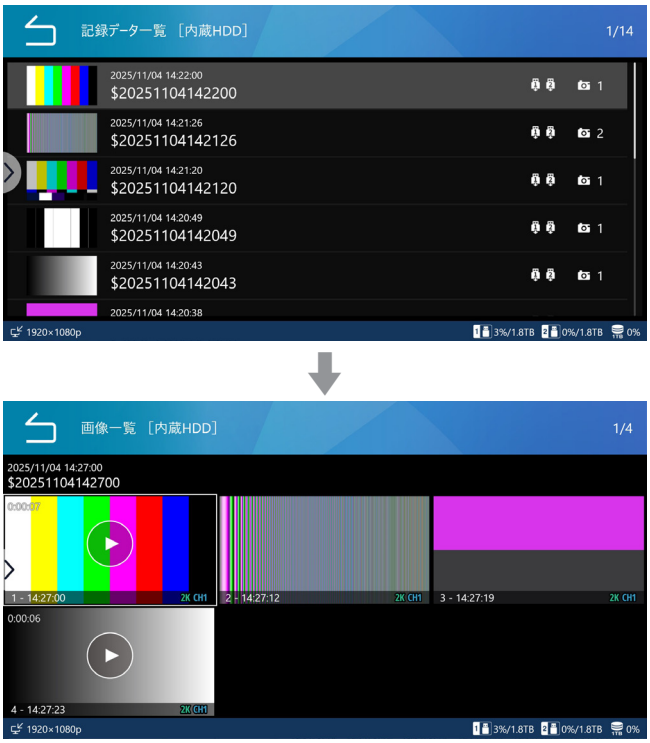
画面を上下にスワイプすると表示しきれない画像を表示させることができます。

見たい記録データをタップして「画像一覧」画面を表示する。



リモコンで操作する場合

見たい記録データを「▲」、「▼」ボタンで選択して「決定」ボタンを押す。

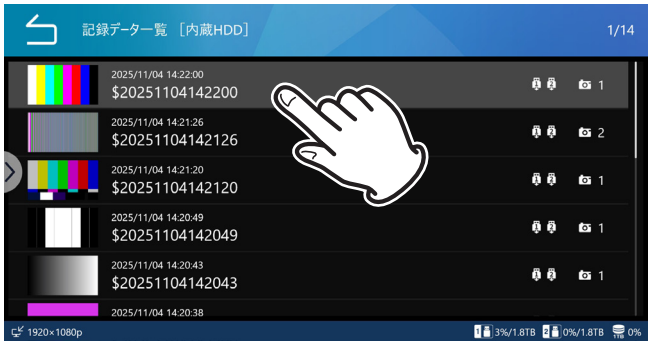


画像表示

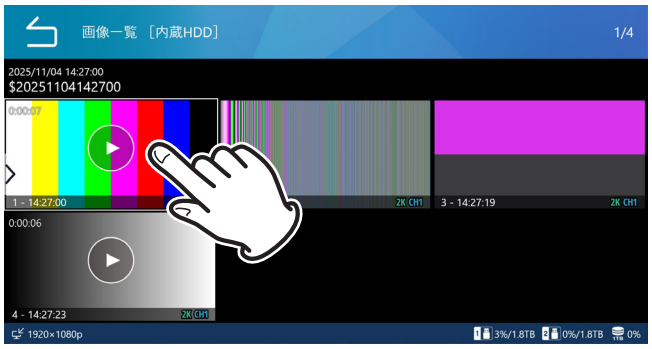
LCD タッチスクリーンで操作する場合

画面を上下にスワイプすると表示しきれない記録データを表示させることができます。

1 見たい記録データをタップして「画像一覧」画面を表示する。



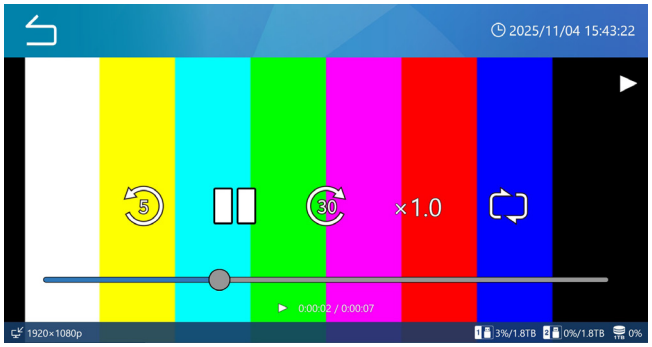
2 画像一覧より確認したい画像をタップする。



静止画の画像



動画の画像

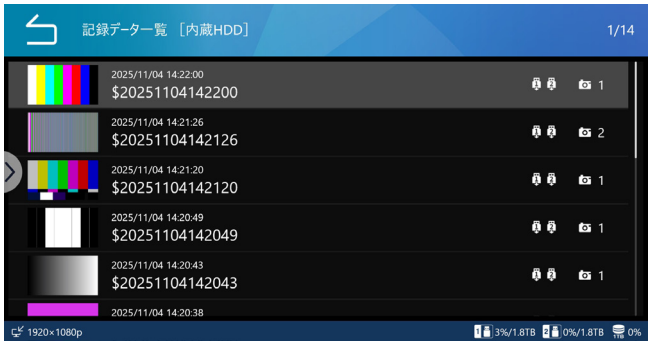


- 動画の画像には画面下中央部に経過時間 / 動画記録時間が表示されます。
- 動画再生画面をタップすると 5、❚❚、30、**x1.0**、アイコン４種マークと再生スピードが約 5 秒間表示されます。

リモコンで操作する場合

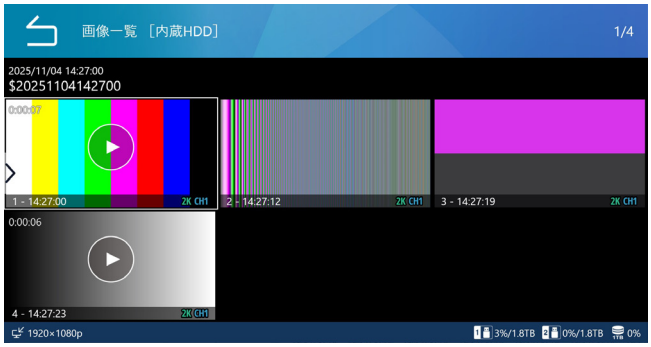
「▲」、「▼」ボタンで記録データの移動を行います。

1 見たい記録データを「▲」、「▼」ボタンで選択して「決定」ボタンを押す。



「画像一覧」画面が表示されます。(サムネイル表示)

2 「▲」、「▼」、「▶」、「◀」ボタンで画像を選択し、「決定」ボタンで全画面再生します。

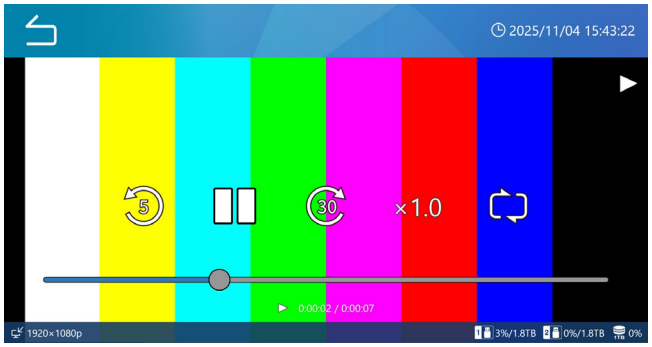


- 動画のサムネイルには、左上に動画記録時間が表示されます。

静止画の画像



動画の画像



●「◀」、「▶」ボタンで記録データ内の画像が切り換わります。

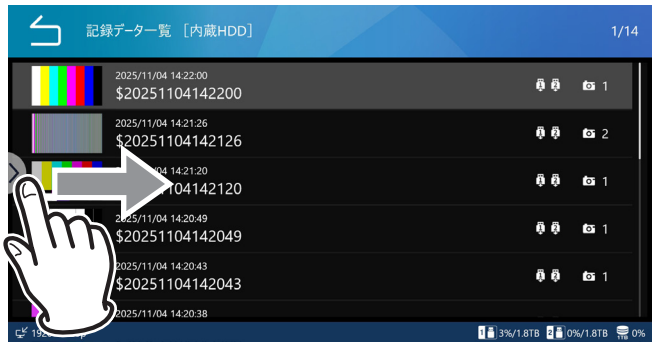
ID 検索

患者 ID を指定して記録した画像を表示します。

LCD タッチスクリーンで操作する場合

1 検索するデバイスを選択して「記録データ一覧」画面を表示する。(36 ページ)

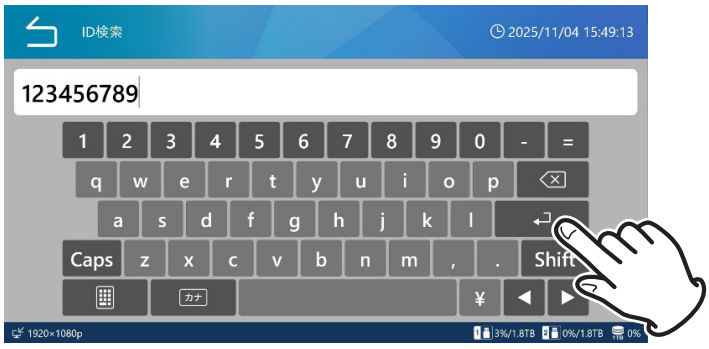
2「記録データ一覧」画面左側の＞マークを右側にスライドさせる。



3「ID 検索」をタップする。



4 検索したい ID を入力し、↵ をタップする。

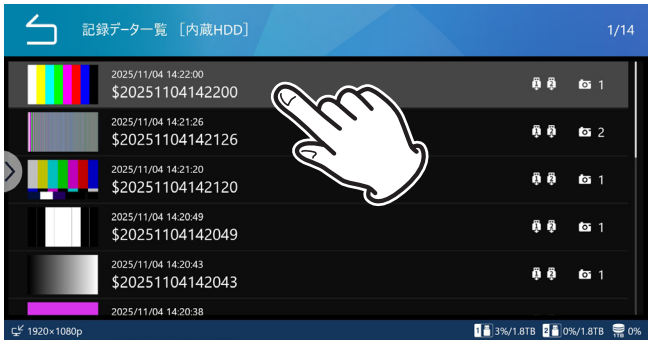


ID 検索欄に入力された文字が検索されます。

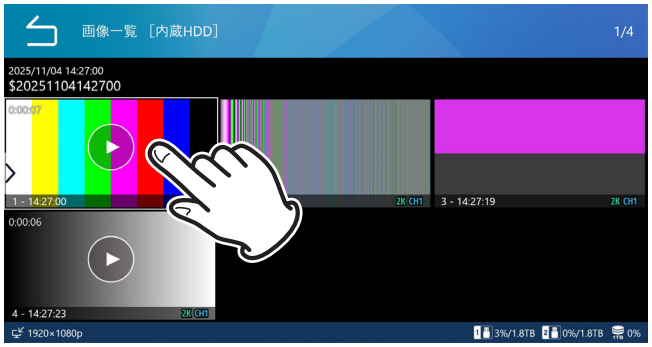
- 先頭に「＊」を付けると後方一致検索を行います。
- 最後に「＊」を付けると前方一致検索を行います。
- 「＊」がない場合は完全一致検索を行います。
- スクリーンキーボードに「＊」を表示させるためにはキーボード左下のテンキーマークをタップし、数字 / 記号入力キーボードに切り換えます。

5 再生表示したい記録データをタップする。

「画像一覧」画面が表示されます。記録した日時の新しい物が上側に表示されます。



6 画像一覧より確認したい画像をタップする。



リモコンで操作する場合

1 検索するデバイスを選択して「記録データ一覧」画面を表示する。(36 ページ)

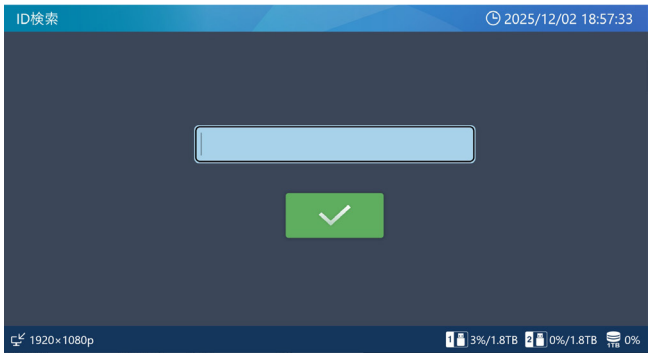
2 「メニュー」ボタンを押す。

3 「ID 検索」を選択し、「決定」ボタンを押す。

4 検索する ID を入力する。

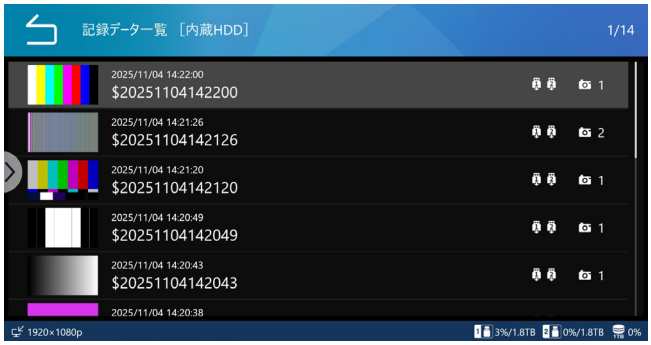
右上の ID 検索欄に入力された文字が表示されます。

- 先頭に「＊」を付けると後方一致検索を行います。
- 最後に「＊」を付けると前方一致検索を行います。
- 「＊」がない場合は完全一致検索を行います。



5 「決定」ボタンを押す。

検索条件に一致した記録データが表示されます。



6 「▲」、「▼」ボタンで再生表示したい記録データを選択し、「決定」ボタンを押す。

「画像一覧」画面が表示されます。(サムネイル表示)

- 「戻る」ボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

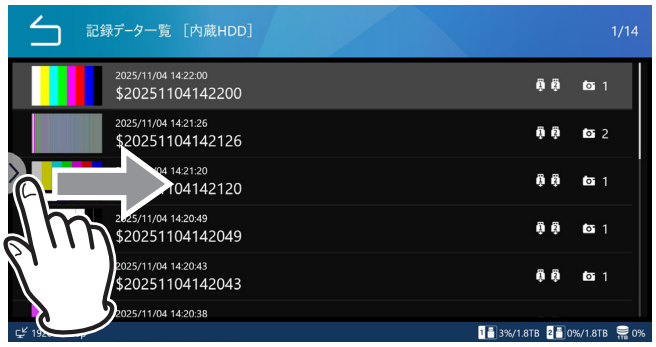
日付検索

記録した日付を指定して記録した画像を表示します。

LCD タッチスクリーンで操作する場合

1 検索するデバイスを選択して「記録データ一覧」画面を表示する。(36 ページ)

2 「記録データ一覧」画面左側の＞マークを右側にスライドさせる。

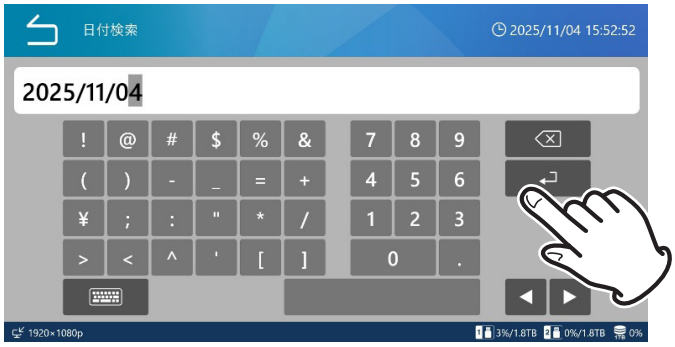


3 「日付検索」をタップする。



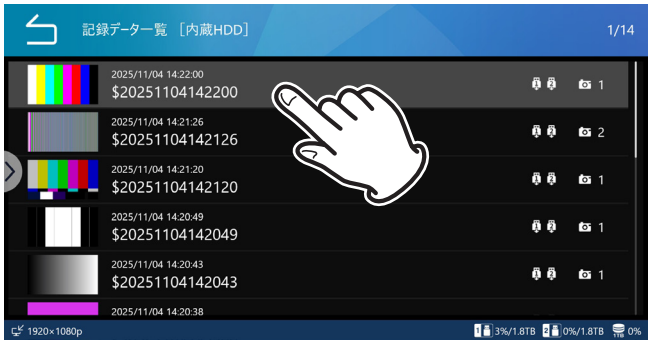
4 検索したい日付を入力し、 ↵ をタップする。

日付は YYYY/MM/DD の形式で 8 桁で入力してください。「/」は自動で入力されます。
例）2025 年 1 月 22 日 → 2025/01/22

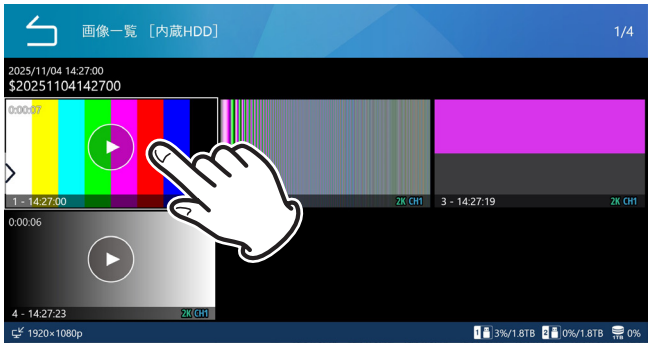


5 再生表示したい記録データをタップする。

「画像一覧」画面が表示されます。記録した日時の新しい物が上側に表示されます。



6 画像一覧より確認したい画像をタップする。

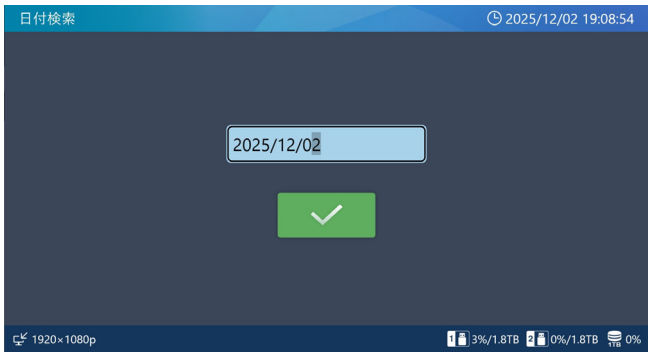


リモコンで操作する場合

1 「メニュー」ボタンを押す。

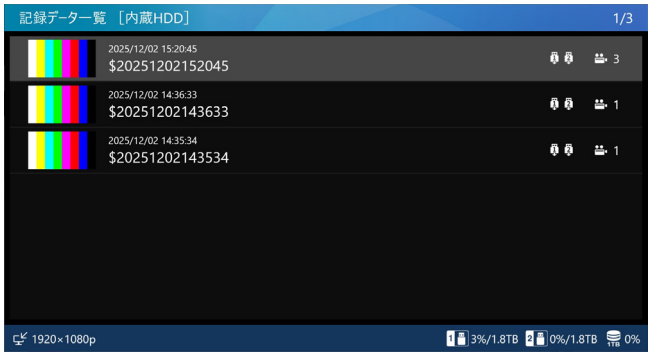
2 「日付検索」を選択し、「決定」ボタンを押す。

3 検索する日付を入力する。



4 [決定] ボタンを押す。

検索条件に一致した記録データが表示されます。

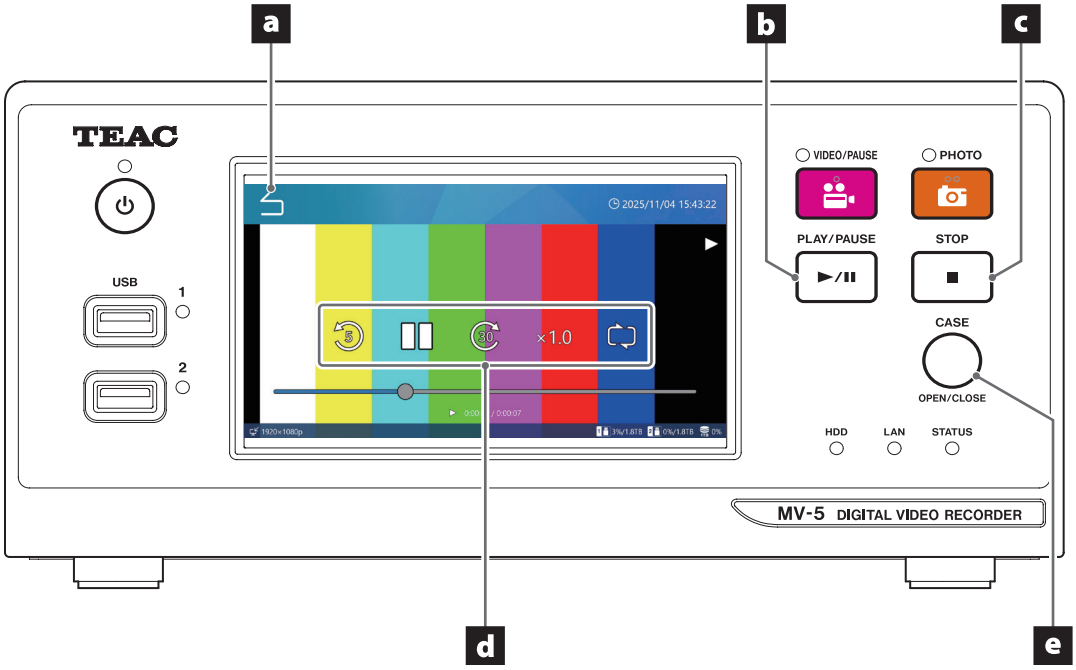


5 「▲」、「▼」ボタンで再生表示したい検査に移動させ、「決定」ボタンを押す。

「画像一覧」画面が表示されます。(サムネイル表示)

動画再生中の操作

LCD タッチスクリーンで操作する場合



a （LCD タッチスクリーンのアイコン）

動画再生中に LCD タッチスクリーンの をタップすると画像一覧に戻ります。
タップするごとにメニューツリーの 1 つ上の画面に移動します。

b PLAY/PAUSE ボタン

動画再生中に押すと一時停止します。
一時停止中に押すと動画再生を再開します。

c STOP ボタン

動画再生中に押すと再生中の動画の始めに戻って停止します。

d LCD タッチスクリーンの操作アイコン

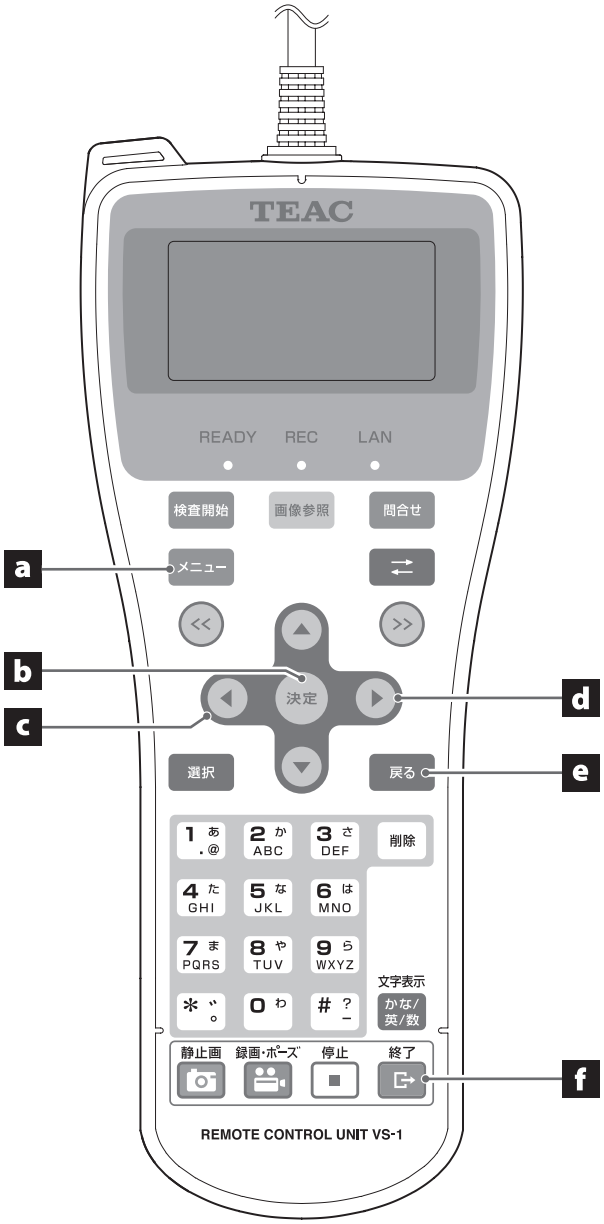
動画再生中に LCD タッチスクリーンをタップすると操作アイコンが約 5 秒間表示されます。
：約 5 秒戻ります
：約 30 秒進みます
：一時停止します
►：動画再生を再開します
x1.0：タップすると再生スピードを選択できます。
x0.5：0.5 倍速
x1.0：等速（初期値）
x2.0：2 倍速
：タップするとリピート再生の有効 / 無効を切り換えます。
：リピート再生を行います。
：リピート再生を行いません。

e CASE ボタン（OPEN/CLOSE）

動画再生中に押すと動画の再生は終了しホーム画面に戻ります。

リモコンで操作する場合

下記のリモコンボタンを使用して再生操作をします。



a メニューボタン

再生速度

x0.5：0.5 倍速
x1.0：等速（初期値）
x2.0：2 倍速

リピート再生

OFF：リピート再生を行いません。
ON：リピート再生を行います。(初期値)

b 決定ボタン

動画再生中に押すと一時停止します。
一時停止中に押すと動画の続きを再生します。

c

静止画再生中に押すと、前の画像に移動します。

動画再生中に押すと、再生位置を約 5 秒戻します。

d ▶ ボタン

静止画再生中に押すと、次の画像に移動します。
動画再生中に押すと、再生位置を約 30 秒送ります。

e 戻るボタン

再生を終了して一つ前の画面に戻ります。

f 終了ボタン

「IDLE」状態になります。

パソコンで画像を表示する

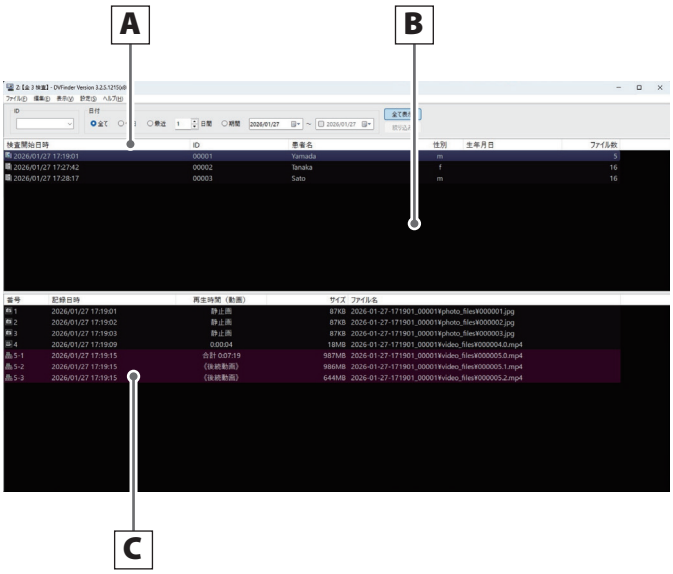
本機で USB メディアをフォーマットすると「DVFinder」が書き込まれます。 (8 ページ)
この「DVFinder」により、本機で記録した USB メディアをパソコンに接続して検索することができます。

必要なシステム

OS　　：Windows 11
メモリー　：4GB 以上
ディスプレー：解像度 720p 以上

DVFinder を起動する

MV-5 で記録した USB メディアをパソコンに接続します。
メディアの中の、DVFinder.exe をダブルクリックすると、DVFinder が起動します。

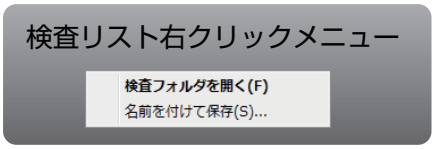


A 表示検査の絞り込み

ID と日付 (期間) の組み合わせにより、表示する検査 (記録データ) を絞り込むことができます。

B 検査リスト

メディアに記録されている検査 (記録データ) の一覧を表示します。
検査 (記録データ) をダブルクリックすると、その検査 (記録データ) が保存されているフォルダをエクスプローラで開きます。
フォルダー名 / ファイル名の変更や削除はしないでください。MV 本体や DVFinder で検査 (記録データ) を認識できなくなり、そのメディアは二度と使用できなくなってしまいます。



C ファイルリスト

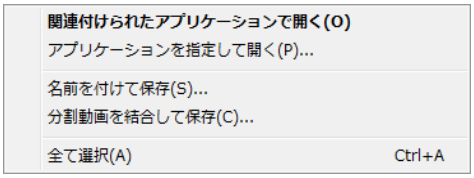
選択した検査 (記録データ) に含まれる静止画・動画の一覧を表示します。
アイコン表示


静止画


動画


分割動画

再生するには、右クリックメニューからアプリケーションを選択します。



静止画をダブルクリックすると、システムで関連付けられているアプリケーションで開きます。
動画をダブルクリックすると、「設定 (S)」-「一般的な設定」-「動画を開くアプリケーション」で設定されているアプリケーションで開きます。

詳細は、「メニューバーのヘルプ→取扱説明書」を参照してください。

患者情報の編集

未設定の ID や患者名などの患者情報を変更することができます。

LCD タッチスクリーンで操作する場合

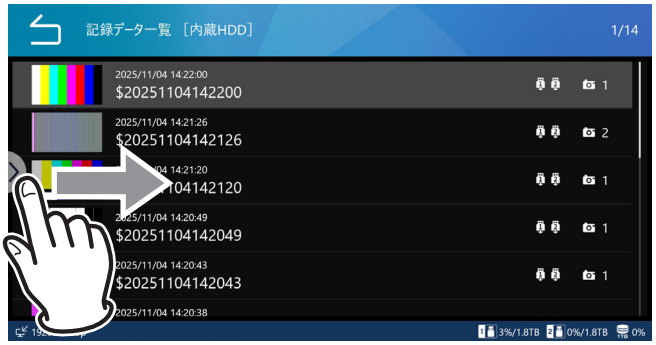
1 検索するデバイスを選択して「記録データ一覧」画面を表示する。(36 ページ)

2 「記録データ一覧」画面で編集したい記録データをタップする。

選択された記録データはグレーにハイライトされます。

- 患者情報を複数選択して、メニューを表示すると、「編集」項目が表示されません。

3 画面左の＞を右にスライドする。



メニューが表示されます。

4 「編集」をタップする。



患者情報編集画面が表示されます。

5 患者情報を編集する。

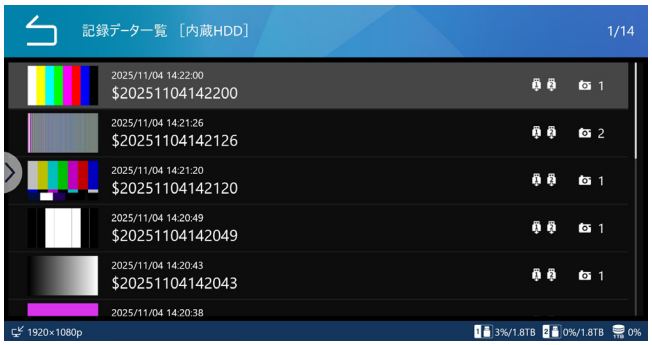


編集したい情報欄をタップして内容を変更します。
入力手順は 28 ページの「患者情報入力」に従います。

6 編集が終了したら ✓ ボタンをタップする。

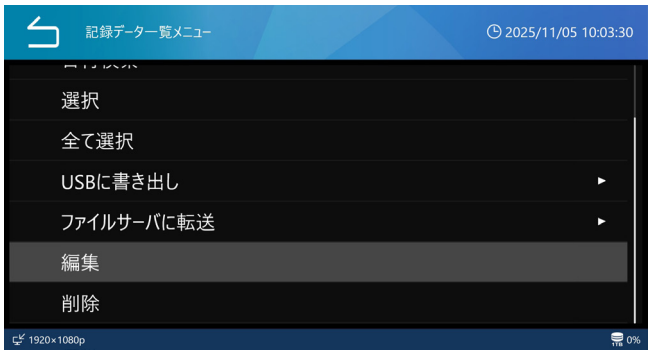
リモコンで操作する場合

1 「記録データー覧」画面で「メニュー」ボタンを押す。(36 ページ)



メニューが表示されます。

2 「編集」を選択し、「決定」ボタンを押す。



患者情報編集画面が表示されます。

3 患者情報を変更し、「決定」ボタンを押す。



- 「決定」ボタンで変更を有効にします。
- 「戻る」ボタンでひとつ前の画面に戻ります。

記録データの削除

記録したデータは検査単位及び画像データ個別で削除することができます。

注意

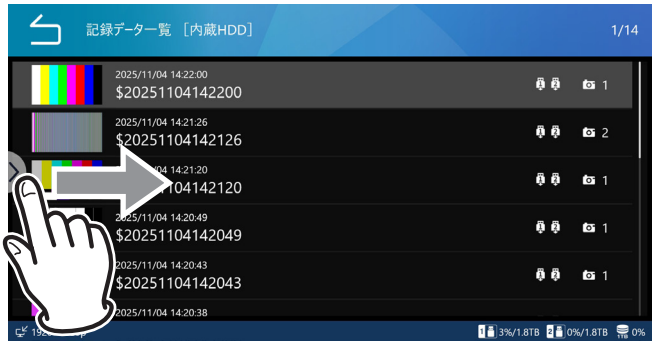
削除したデータは元に戻すことはできません。

検査単位で削除する場合

LCD タッチスクリーンで操作する場合

1 検索するデバイスを選択して「記録データ一覧」画面を表示する。(36 ページ)

2 画面左の＞を右にスライドする。



メニューが表示されます。

3「選択」をタップする。

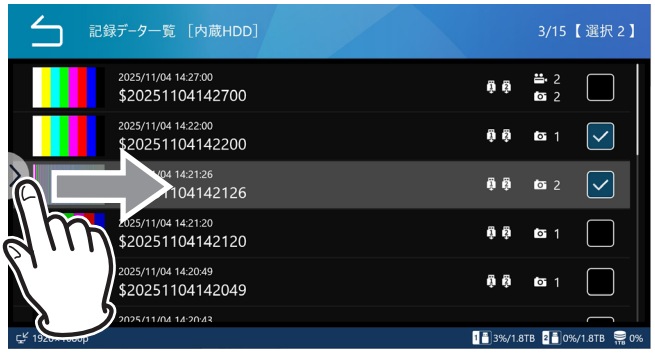


患者情報編集画面が表示されます。

4 削除したい記録データをタップし右端のチェックボックスにチェックを入れる。（複数選択可）



5 再度画面左の＞を右にスライドする



6「削除」をタップする。

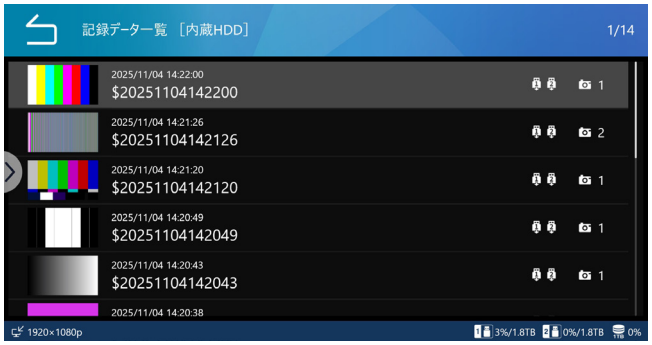


7 削除する場合は「はい」をタップする。
削除しない場合は「いいえ」をタップする。



リモコンで操作する場合

1 検索するデバイスを選択して「記録データ一覧」画面を表示する。(36 ページ)

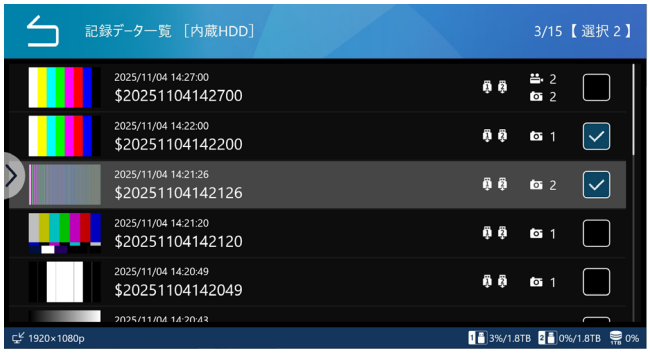


2 「メニュー」ボタンを押す。

3 「選択」ボタンを押す。

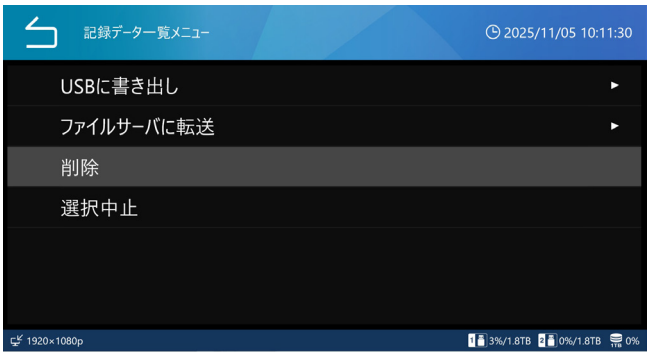
患者情報編集画面が表示されます。

4 「▲」、「▼」ボタンで削除したい記録データを選択し、「決定」ボタンを押してチェックボックスにチェックを入れる。（複数選択可）



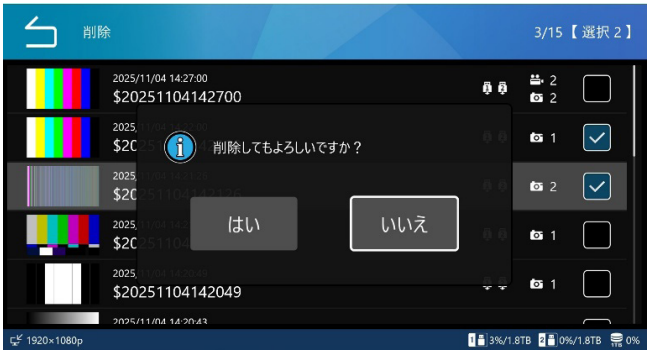
5 「メニュー」ボタンを押す。

6 「削除」を選択し、「決定」ボタンを押す。



7 削除する場合は「はい」を選択し、「決定」ボタンを押す。

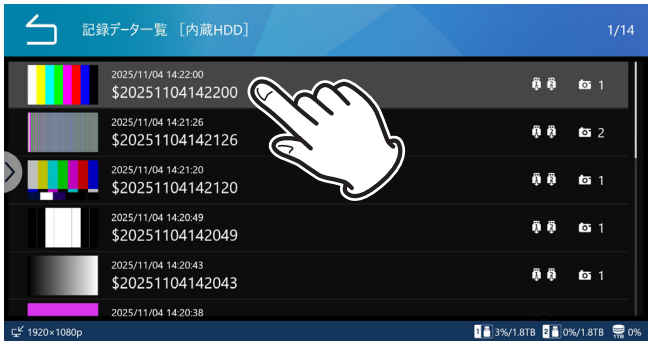
削除しない場合は「いいえ」を選択し、「決定」ボタンを押す。



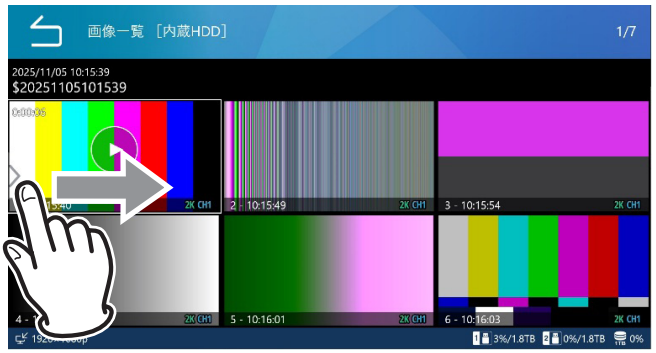
画像データを個別で削除する場合

LCD タッチスクリーンで操作する場合

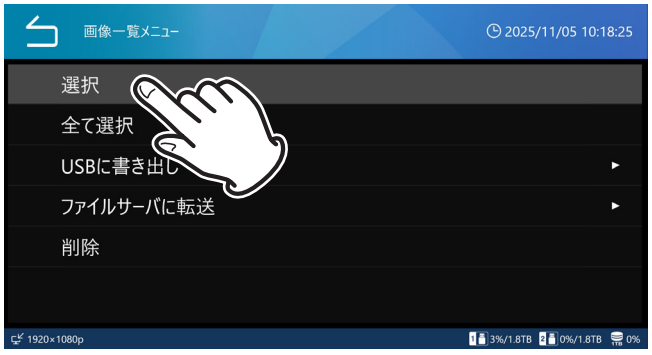
1 「記録データ一覧」画面で削除したい画像データがある記録データをタップして「画像一覧」画面を表示する。



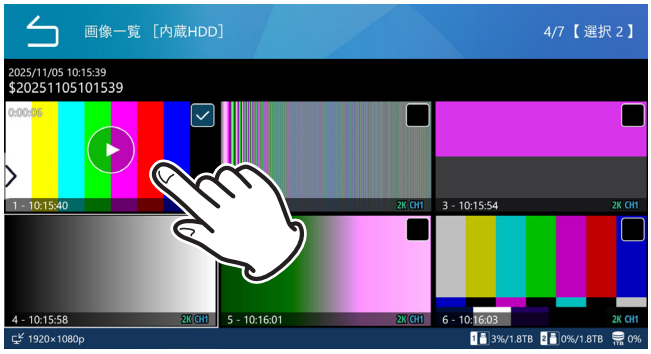
2 画面左の＞を右にスライドする。



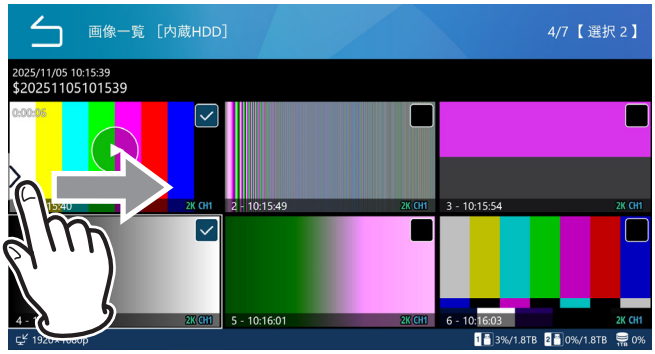
3 「選択」をタップする。



4 削除したい画像データの右上のチェックボックスにチェックを入れる。(複数選択可)



5 再度画面左の＞を右にスライドする。



6 「削除」をタップする。



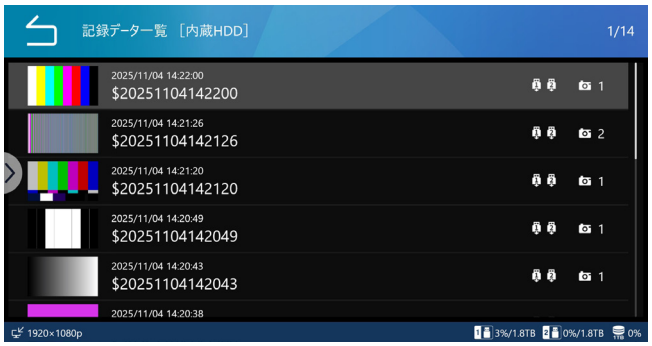
7 削除する場合は「はい」をタップする。

削除しない場合は「いいえ」をタップする。

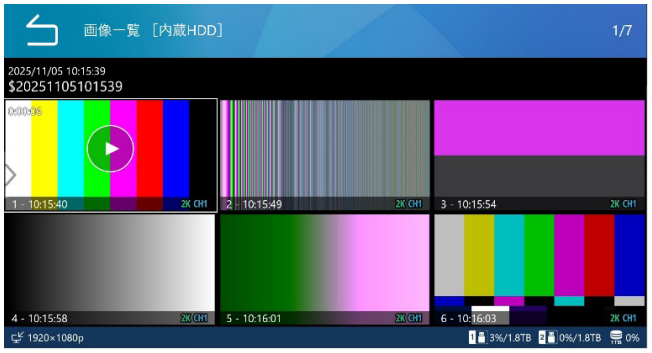


リモコンで操作する場合

1 「記録データ一覧」画面で削除したい画像データがある記録データを選択し、「決定」ボタンを押す。

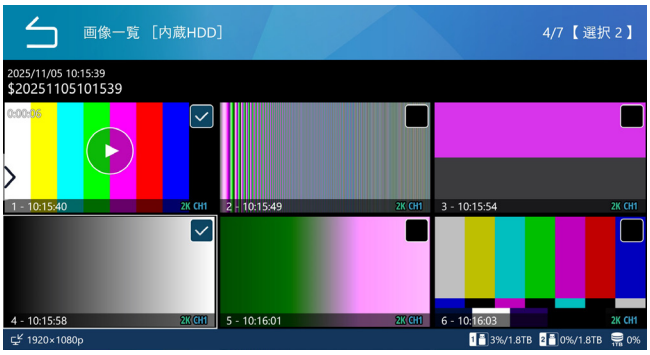


2 「メニュー」ボタンを押す。



3 「選択」ボタンを押す。

4 「▲」、「▼」、「▶」、「◀」ボタンで削除したい記録データを選択し、「決定」ボタンを押してチェックボックスにチェックを入れる。（複数選択可）



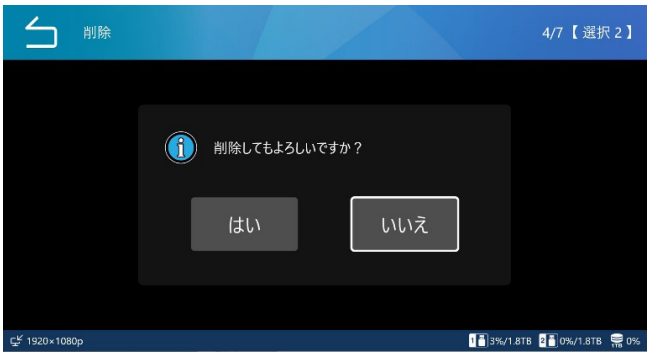
5 「メニュー」ボタンを押す。

6 「削除」を選択し、「決定」ボタンを押す。



7 削除する場合は「はい」を選択し、「決定」ボタンを押す。

削除しない場合は「いいえ」を選択し、「決定」ボタンを押す。



ネットワーク転送

記録データは、68 ページの「2. ファイルサーバ１」設定により、ネットワーク転送することができます。
SURGEONE 転送には Windows ソフトウェア「Surgeone V2」が必要です。

画像を転送 / コピーする

記録したデータは検査単位および画像データ単位で転送 / コピーすることができます。

注意

- USB メディアやファイルサーバーが接続されていないときは表示がグレーアウトし、選択することができません。
- 転送 / コピー中に、「STOP」（停止）ボタンを押すと転送 / コピーを中止することができます。
- 転送 / コピー中にメディアが FULL になった場合は画像が正常に書き出されません。空き容量が十分なメディアへ手動で転送 / コピーを行ってください。
- 「セキュリティ」の「USB 書き出し」に「禁止」が設定されているときは、「USB1 に書き出し」と「USB2 に書き出し」は表示されません。

メモ

「USB1」または「USB ２」または「ファイルサーバ１」または「ファイルサーバ２」への転送が終了した場合、記録データ一覧にそれぞれの転送済マークがつきます。

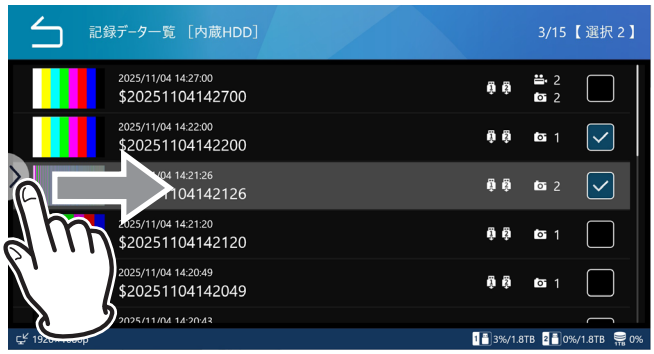
LCD タッチスクリーンで操作する場合

1 転送 / コピーしたい記録データを選択する。

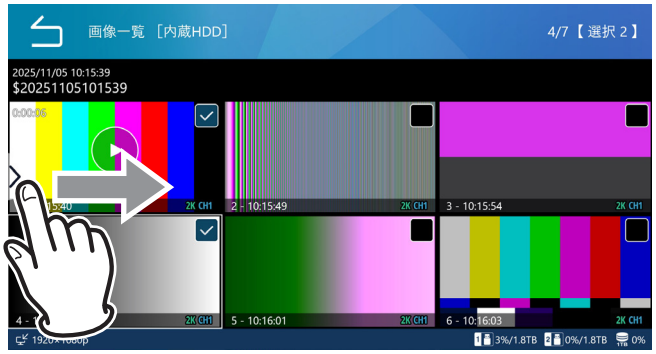
転送するデータの選択手順は、「検査単位で削除する場合」および「画像データを個別で削除する場合」の手順５までの操作と同じです。（48 ページ）

2 画面左側の＞を右にスライドする。

検査単位で転送 / コピーする場合



画像データ単位で転送 / コピーする場合



3 転送先を選択する。



USB に書き出す場合

「USB に書き出し」をタップする。
次に「USB1」または「USB2」をタップする。

ファイルサーバーに転送する場合

「ファイルサーバに転送」をタップする。
次に「ファイルサーバ 1」または「ファイルサーバ 2」をタップする。

画像の転送 / コピーが実行されます。終了すると「記録データー覧」または「画像一覧」に戻ります。

- アイコンをタップするとひとつ前の画面に戻ります。
- 「選択中止」をタップすると選択が解除され、「記録データー覧」または「画像一覧」の画面に戻ります。

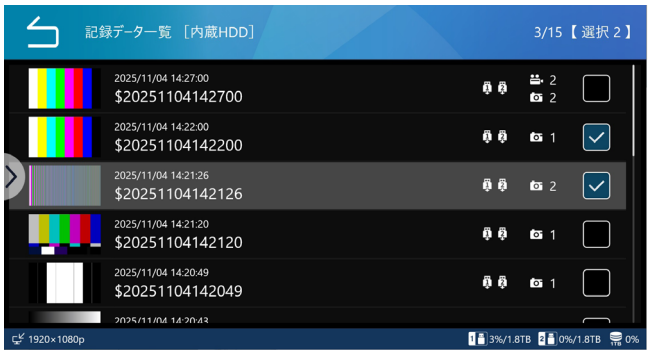
リモコンで操作する場合

1 転送 / コピーしたい記録データを選択する。

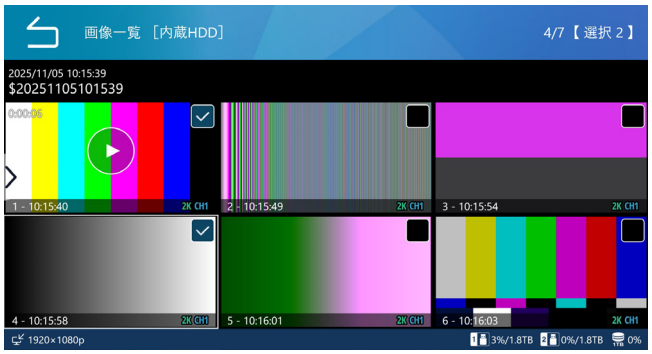
転送するデータの選択手順は、「検査単位で削除する場合」および「画像データを個別で削除する場合」の手順５までの操作と同じです。（48 ページ）

2 「メニュー」ボタンを押す。

検査単位で転送 / コピーする場合



画像データ単位で転送 / コピーする場合



3 転送先を選択し、「決定」ボタンを押す。



USB に書き出す場合

「USB に書き出し」を選択し、「決定」ボタンを押す。
次に「USB1」または「USB2」を選択し、「決定」ボタンを押す。

ファイルサーバーに転送する場合

「ファイルサーバに転送」を選択し、「決定」ボタンを押す。
次に「ファイルサーバ 1」または「ファイルサーバ 2」を選択し、「決定」ボタンを押す。

画像の転送 / コピーが実行されます。終了すると「記録データ一覧」または「画像一覧」に戻ります。

- 「戻る」ボタンを押すとひとつ前の画面に戻ります。
- 「選択中止」を選択し、「決定」ボタンを押すと選択が解除され、「記録データ一覧」または「画像一覧」の画面に戻ります。

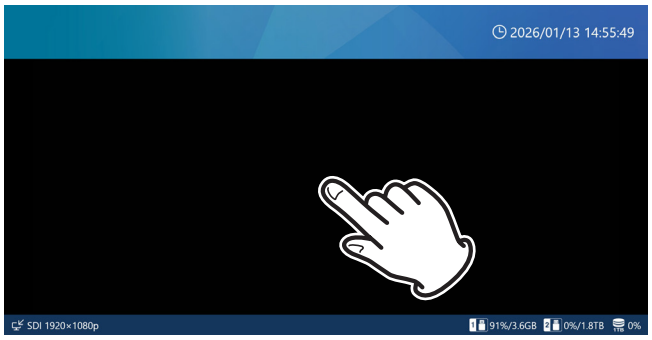
静止画記録画質の選択方法を例に操作手順を説明します。

メモ

文字や数値の入力方法は、83 ページの「文字入力」を参照してください。

LCD タッチスクリーンで操作する場合

1 電源を入れてホーム画面が表示されたらLCD タッチスクリーンをタップしてメインメニューを表示する。



2「設定」をタップする。



モニター、LCD タッチスクリーンに設定項目が表示されます。

3 設定項目を選択しタップする。



例) 静止画記録の選択



4 設定・選択項目の設定値をタップまたは数字を入力する。

設定を変更せずに前の画面に戻るには、左上の をタップします。

例) 静止画記録画質の選択

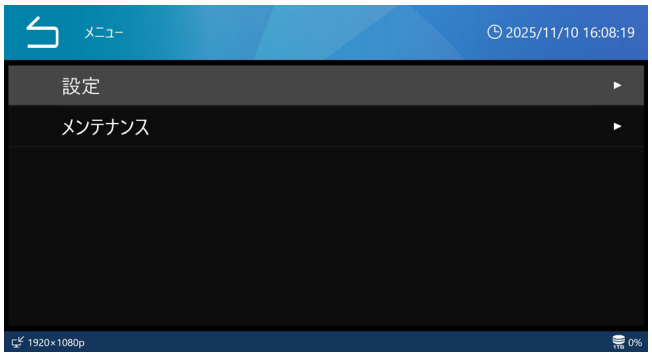


5 設定後に左上の をタップしてホーム画面に戻る。

リモコンで操作する場合

1 電源投入後、IDLE 状態で「メニュー」ボタンを押す。

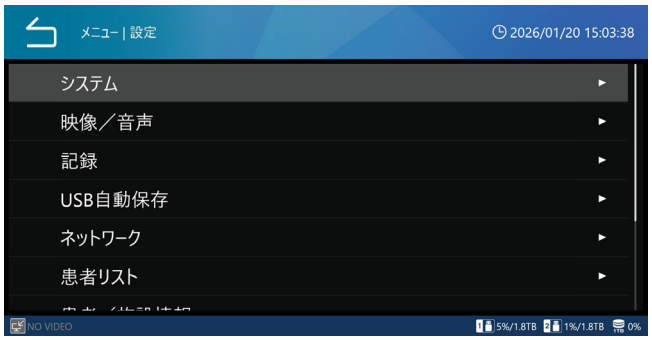
モニター、リモコン LCD にメニューが表示されます。



- 元の画面に戻るには、「戻る」ボタンを押します。

2 「▲」、「▼」ボタンで設定項目を選択し「決定」ボタンを押す。

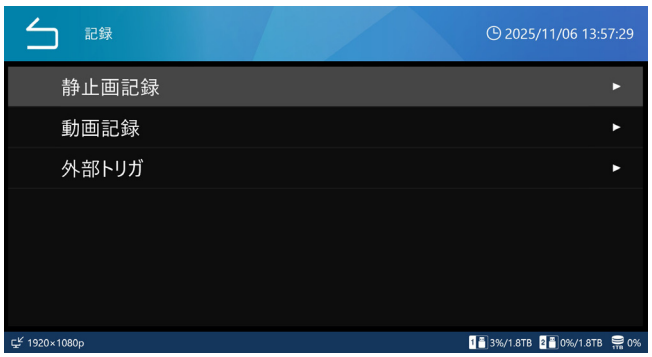
サブメニューが表示されます。



- 一つ前の画面に戻るには「戻る」ボタンを押します。

3 「▲」、「▼」ボタン設定項目を選択し「決定」ボタンを押す。

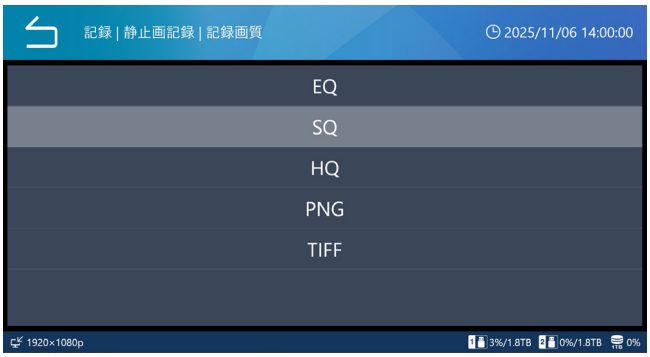
例) 静止画記録の選択



4 設定・選択メニューの設定値を選択または数字を入力して「決定」ボタンを押して確定する。

設定を変更せずに前の画面に戻るには、「戻る」ボタンを押します。

例) 静止画記録画質の選択



5 「終了」ボタンを押すとメニュー画面を終了します。

メニュー一覧

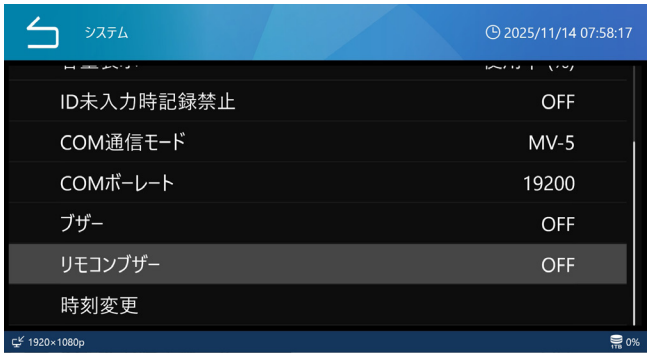
設定 59
システム 59
1. 内蔵 HDD 記録領域確保 59
2. 内蔵 HDD 残り容量警告 59
3. 容量表示 60
4. ID 未入力時記録禁止 60
5. COM 通信モード 60
6. COM 通信ボーレート 60
7. ブザー 60
8. リモコンブザー 61
9. 時刻変更 61
映像 / 音声 61
1. 映像入力選択 61
2. SDI 色範囲 61
3. DVI 色範囲 61
4. 1920 × 1080 → 1440 × 1080 62
5. 起動時映像内部同期 62
6. 音声 62
音声入力 62
音声出力 62
記録 63
1. 静止画記録 63
静止画記録画質 63
トリミング 63
OSD 埋め込み 63
2. 動画記録 64
ファイルフォーマット 64
エンコード形式 64
記録画質 64
分割ファイルサイズ 64
記録再開待機時間 64
動画記録自動開始 64
3. 外部トリガ 65
トリガ 1（L）、トリガ 1（R）、トリガ 2（L） 65
トリガ 2(R) 66
USB 自動保存 66
USB1 静止画記録 66
USB1 動画記録 66
USB2 静止画記録 67
USB2 動画記録 67
USB 保存対象 67
残り容量警告 67
ネットワーク 67
1. 基本設定 68
ネットワーク 68
2. ファイルサーバ 1 68
SMB の場合 68
サーバ設定 68
SURGEONE の場合 68
3. ファイルサーバ 2 68
患者リスト 69
実施済み患者リスト表示 69
起動時患者リスト問い合わせ 69
静止画転自動送 69
動画自動転送 69
接続テスト 69
起動時患者リスト消去 69
患者リスト有効期限 69
リファレンス ID 69
リファレンス ID コピー先 69
患者／施設情報 70
入力画面表示項目 70
入力画面初期フォーカス 70
入力選択肢編集 70
受付番号桁揃え 71
ID 桁揃え 71
施設名 71
ステーション名 71
カード / バーコード 71
カード / バーコード使用 71
ID 読み取り範囲 71
患者名読み取り範囲 71
生年月日読み取り範囲 72
性別読み取り範囲 72
リファレンス ID 読み取り範囲 72
受付番号読み取り範囲 72
部位読み取り範囲 72
ID から英数字以外を削除 72
スコープ ID 読み取り 72
スコープ ID 長さ閾値 72
画面表示 73
OSD 表示 73
OSD 患者情報 73
文字サイズ 73

上下左右余白 73
表示位置カスタマイズ 73
表示位置カスタマイズ有効 73
項目の個別カスタマイズ 73
水平位置 73
垂直位置 73
水平配置 74
表示項目 74
動画記録中アイコン 74
アイコン表示 74
アイコン位置 74
静止画記録時サムネイル 74
サムネイル表示 74
サムネイル位置 74
サムネイル表示時間 74
外部タッチパネル 75
インターフェースモード 75
モード 0 の場合 75
モード 1 の場合 75
モード 2 の場合 75
セキュリティ 76
1. ユーザログイン 76
2. ユーザ管理 77
2.1. ユーザ追加 77
2.2. ユーザ名変更 77
2.3. パスワード変更 78
2.4. ユーザ削除 78
3. ユーザアクティビティログ書き出し 78
4. セッションタイムアウト時間 78
5. USB 書き出し 79
メンテナンス 80
メッセージ履歴 80
システムアップデート 80
USB メディアフォーマット 80
サービス 81
ログファイル書き出し 81
ログファイル書き出し期間 81
設定読み書き 81
設定書き出し 81
設定読み込み 81
ライセンス情報 81
初期化 82
1. 設定初期化 82
2. 内蔵 HDD 初期化 82
3. 完全初期化 82
4. シャットダウン 82
USB 取り外し 82

システム







「システム」画面にある次のメニューは、Administrator でログインしている場合または「ユーザログイン」が無効な場合に選択ができます。

- 内蔵 HDD 記録領域確保
- 時刻設定

1. 内蔵 HDD 記録領域確保

内蔵 HDD に記録できる領域を HDD の容量（%）で指定します。本製品を起動するごとに HDD の空き容量をチェックし、指定した記録領域が HDD の全容量に占める割合に満たない場合は自動的に古いファイルから消去して領域を確保します。
内蔵 HDD を効率よく使用するためにはなるべく少ない領域を指定してください。初期値は 10% です。

注意

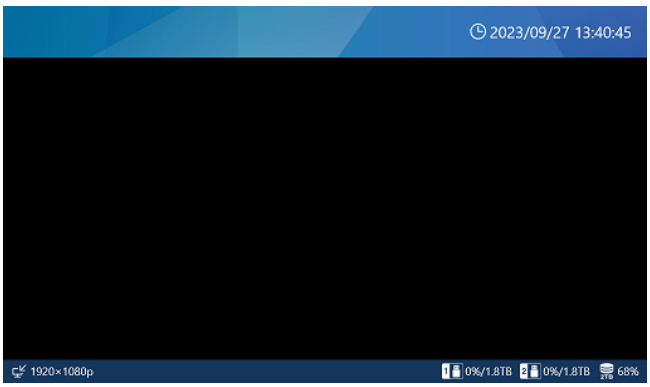
- 自動的に消去されたファイルは復元することはできません。必要なファイルは早めにネットワークサーバや外部 USB デバイス等に保存してください。
- 指定した記録領域を確保するためには本製品を再起動する必要があります。
  本製品を起動したまま継続して使用した場合、この機能は働かないために記録途中で HDD の空き容量がなくなる可能性があります。1 日に 1 度はシャットダウンすることをお勧めします。
- 内蔵 HDD の空き容量がなくなると記録途中でも記録が停止し、それ以降の記録ができなくなります。使用する前に LCD タッチスクリーン右下部の HDD 使用容量表示をチェックし、十分な空き容量があることを確認してください。
- 内蔵 HDD は終了処理のために使用量が「FULL」となった時点で記録が停止します。
- ネットワーク転送保留のファイルは削除されることがありますのでご注意ください。
- 内蔵 HDD 記録領域確保を内蔵 HDD の空き容量以上に設定すると次回の起動時削除処理に時間がかかることがあります。
  設定の変更前に 48 ページの「記録データの削除」にて内蔵 HDD の空き容量を確保することを推奨します。

2. 内蔵 HDD 残り容量警告

内蔵 HDD 残り容量警告を表示する閾値を設定します。

3. 容量表示

画面下部に表示される内蔵 HDD、USB メディアの容量の表示方法を指定します。
「使用率 (%)」と「記録可能時間」のいずれかを選択します。
初期値は「使用率 (%)」です。



「使用率 (%)」を選択した場合、使用量 / 全容量を表示します。
使用量を % で、全容量を GB または TB で表示します。



「記録可能時間」を選択した場合、空き容量を記録可能な時間の推定値 (時間、分) で表示します。



- 映像入力が無い場合は、「記録可能時間」を選択していても容量は使用率 (%) で表示されます。

4. ID 未入力時記録禁止

ID が入力されていない場合、記録操作を行っても、記録を行わないようにします。
初期値は「OFF」です。

5. COM 通信モード

RS-232C 端子に機器を接続して通信する際のモードを設定します。
初期値は「MV-5」です。

MV-5	:MV-5
COM-O-DF1(RECEIVE)	:COM-O-DF1(RECEIVE) 通信 (受信)
COM-O-DF1(SEND)	:COM-O-DF1(SEND) 通信 (送信)
COM-O-DF1	:COM-O-DF1 通信
COM-O-DF2(RECEIVE)	:COM-O-DF2(RECEIVE) 通信 (受信)
COM-O-DF2(SEND)	:COM-O-DF2(SEND) 通信 (送信)
COM-O-DF2	:COM-O-DF2 通信
COM-O-IMH	:COM-O-IMH 通信
COM-O-MCR	:COM-O-MCR 通信
COM-F-EPX	:COM-F-EPX 通信
COM-F-VP	:COM-F-VP 通信
COM-F-DG	:COM-F-DG 通信
COM-P-EPK	:COM-P-EPK 通信

6. COM 通信ボーレート

RS-232C 端子に機器を接続して通信する際のボーレートを設定します。
初期値は「19200」です。

- 設定は再起動後に有効になります。

1200	: 1200bps で通信
2400	: 2400bps で通信
4800	: 4800bps で通信
9600	: 9600bps で通信
19200	: 19200bps で通信
38400	: 38400bps で通信
57600	: 57600bps で通信

7. ブザー

動作時のブザー音の ON/OFF を選択します。
初期値は「ON」です。

8. リモコンブザー

リモコンブザーを設定します。
初期値は「文字入力キー以外 ON」です。
選択画面が表示されます。

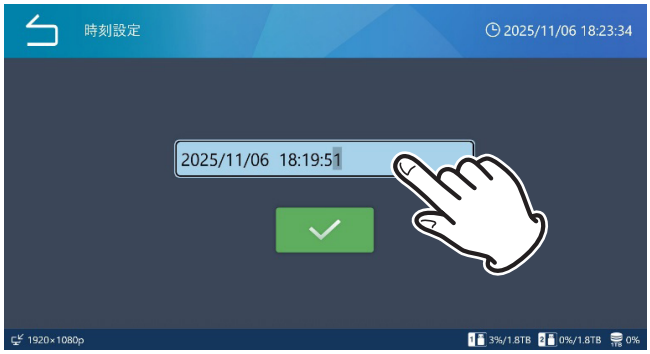
OFF
　鳴らさない

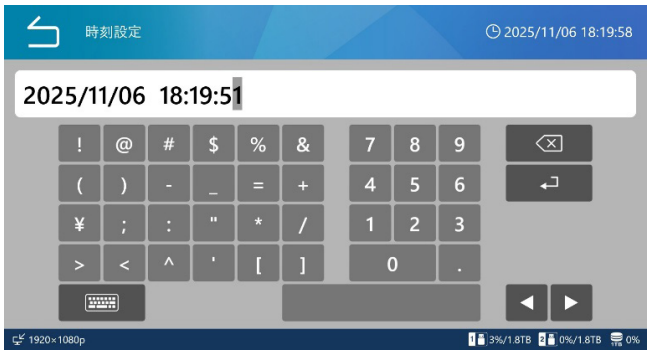
ON
　鳴らす

文字入力キー以外 ON
　カーソル移動や患者情報入力では鳴らしません。

9. 時刻変更

内蔵の時計を設定します。
日時表示入力エリアをタップすると入力画面が表示されます。





現在時刻を年 / 月 / 日 時 : 分 : 秒で入力します。
"/"、" : " は自動で入力されます。
例 2025 年 2 月 15 日　午後 7 時 17 分 7 秒
→ 2025/02/15 19 : 17 : 07
入力後 ⏎ をタップします。
日付と現在時刻を入力し、✓ アイコンをタップすると日付と時刻が設定されます。

- 本製品には内蔵時計を動かすための電池が内蔵されています。この電池の寿命は通常の通電使用状態で約 5 年です。電池が切れると正しい時刻が表示されません。電池の交換は、裏表紙に記載されているティアック修理センターにご用命ください。

映像 / 音声



1. 映像入力選択

映像入力信号を設定します。
本体に SDI、DVI、両方の映像が入力されている場合、本設定が適用されます。
初期値は「SDI 優先」です。

SDI 優先
　SDI 信号を映像入力とする。

DVI 優先
　DVI 信号を映像入力とする。

2. SDI 色範囲

SDI の入力映像信号のレベル範囲を設定します。
初期値は「16-235」です。

16-235
　色空間の範囲を 16-235 で表示

16-255
　色空間の範囲を 16-255 で表示

3. DVI 色範囲

DVI の入力映像信号のレベル範囲を設定します。
初期値は「0-255」です。

0-255
　色空間の範囲を 0-255 で表示

16-255
　色空間の範囲を 16-255 で表示

4. 1920 × 1080 → 1440 × 1080

2K ビデオの静止画解像度と表示方法を設定します。
初期値は「OFF」です。

OFF
入力解像度で静止画記録 / 表示する

ON
2K ビデオ (1920 × 1080) の中央部分 (4:3) の静止画記録 / 表示する

5. 起動時映像内部同期

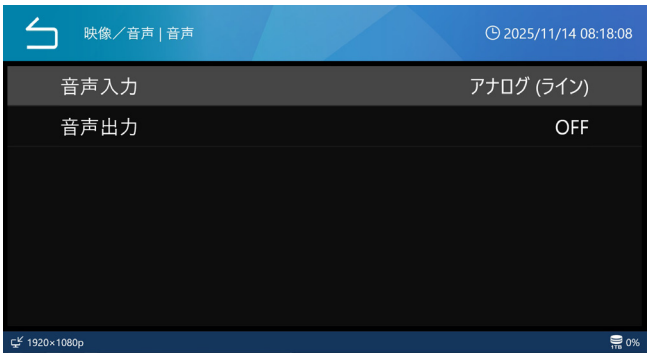
本体に映像入力がない場合の、主モニターへの出力解像度を指定します。
設定は起動時に適用されます。
初期値は「HD」です。

SD
出力解像度を SD とします。
この場合、DVI モニターへの出力はされません。

HD
出力解像度を HD とします。

6. 音声

「音声」をタップして設定画面を表示します。



音声入力

アナログ（ライン）、アナログ（マイク）
リアパネルの AUDIO 入力端子から入力された音声信号を記録します。
入力端子に接続する機器に合わせて選択ができます。
初期値はアナログ (ライン) です。

注意

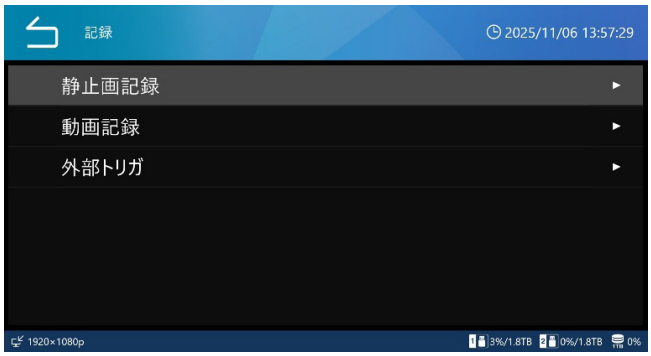
- オーディオ入力端子は、本製品の電源投入前に接続しておく必要があります。本製品の起動後にアナログ入力端子を接続してもアナログオーディオを認識しません。
- 本製品の起動後にオーディオ入力端子を抜き挿しすると、アナログオーディオを認識しなくなります。

音声出力

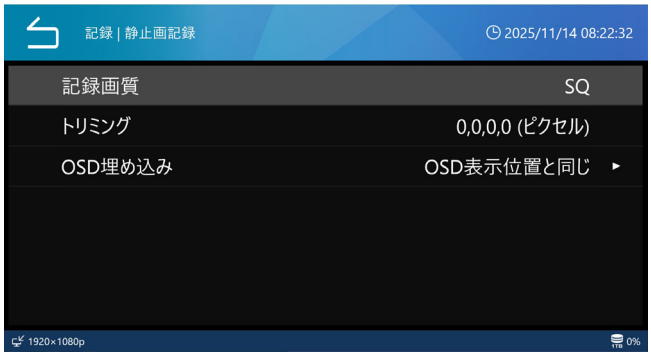
OFF
音声信号を出力しません。

アナログ
記録された音声信号をリアパネルの AUDIO 出力端子から出力します。
初期値はアナログです。

記録



1. 静止画記録



静止画記録画質

静止画の画質を設定します。
初期値は「SQ」です。

EQ
JPEG 高圧縮（容量節約画質）

SQ
JPEG 標準画質

HQ
JPEG 高画質

PNG
高画質

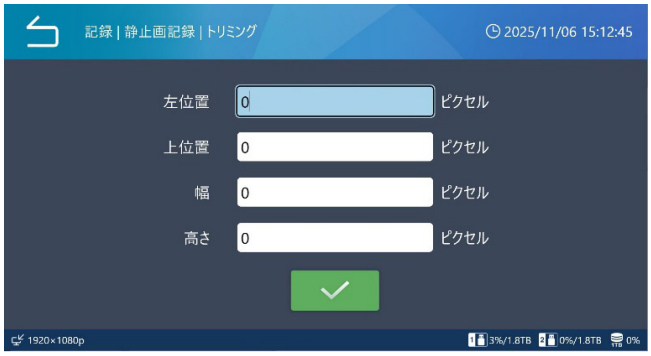
TIFF
高画質

注意
記録画質の設定ができるのは JPEG 形式だけです。
PNG、TIFF の画質設定は高画質だけとなります。

トリミング

静止画記録時に画像の自動切り出しを行います。
初期値は「0,0,0,0」です。

- 設定よりも解像度が小さい場合は解像度に合わせます。



左位置
横方向の切り出し開始位置を指定します。

上位置
縦方向の切り出し開始位置を指定します。

幅
切り出す幅を指定します。

高さ
切り出す高さを指定します。

OSD 埋め込み

静止画記録時に画像に OSD 情報を埋め込みます。
初期値は「OFF」です。

- OSD 表示項目については 74 ページの「表示項目」を参照してください。



OFF
OSD を埋め込まない。

OSD 表示位置と同じ
表示位置と同じ位置に OSD を埋め込みます。

2. 動画記録



ファイルフォーマット

「MP4」、「TS」から選択できます。
初期値は「MP4」です。

- 本体で再生する場合は「MP4」を推奨します。

エンコード形式

「H.264」、「H.265」から選択できます。
初期値は「H.264」です。

記録画質

動画の画質を設定します。
初期値は「SQ」です。

EQ
　高圧縮 (容量節約画質)

SQ
　標準画質

HQ
　高画質

XQ
　最高画質

分割ファイルサイズ

「1GB」、「4GB」、「分割しない」から選択できます。
初期値は「4GB」です。

記録再開待機時間

録画中に映像信号が全て途切れると、1 分経過後録画ポーズになります。設定された時間内に映像信号が復帰した場合に録画状態に戻ります。映像が復帰しない場合は録画が停止します。
初期値は「1 時間」です。

注意

映像信号が途切れる際に、異なった解像度の映像を認識する場合があります。異なった解像度の映像を認識した場合には、録画ポーズにならず、録画停止となります。

動画記録自動開始

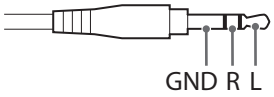
静止画記録時と同時に動画記録について設定します。
初期値は「OFF」です。
選択画面が表示されます。

OFF
　何もしない

ON
　検査中の初回の静止画記録時に動画記録も開始する。

3. 外部トリガ

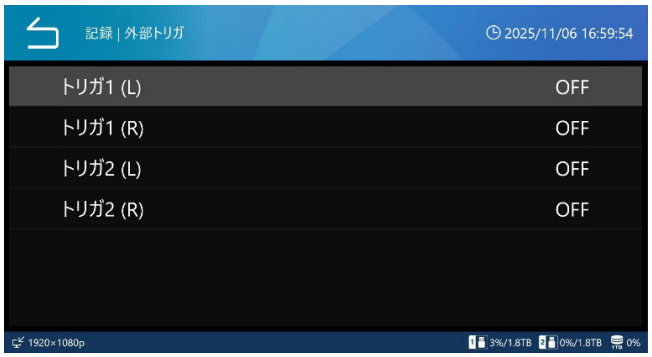
- 外部トリガ用ジャックはステレオミニジャックで、外部接点スイッチ等を接続します。



- L と GND、R と GND をスイッチを介して電気的に接続することによってトリガが ON となります。

注意

- 外部トリガのプラグの接続 / 抜去は必ず本体の電源を切った状態で行ってください。
- モノラルプラグを使用した場合、R 側の設定は OFF にしてください。
- 外部トリガとして L または R のいずれか片方だけを使用する場合は、使用する方（L または R）だけを ON に設定し、使用しない方は OFF に設定してください。
- 同一端子で L/R 両方の設定をした場合、L/R どちらかの端子が常に GND に接続されていると正常に動作しません。
- L/R と GND の端子が接点スイッチによって短絡され、端子間の電圧が 1.4V 以下となった場合にトリガは ON となります。

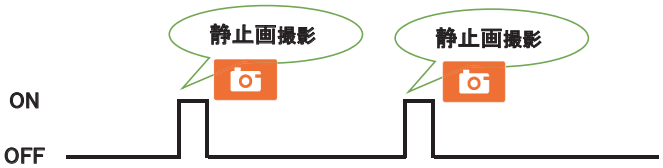


トリガ 1（L）、トリガ 1（R）、トリガ 2（L）

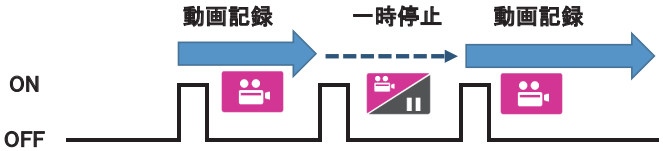
トリガ 1、トリガ 2 の Lch 信号端子ごとの動作を設定します。
初期値は「OFF」です。

OFF：
トリガによる操作は無効です。

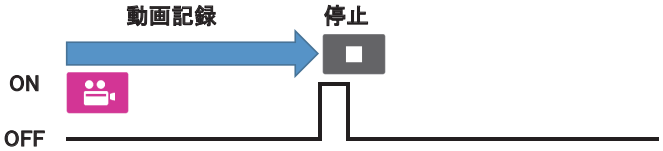
静止画記録：
トリガを ON にするごとに静止画を 1 枚記録します。



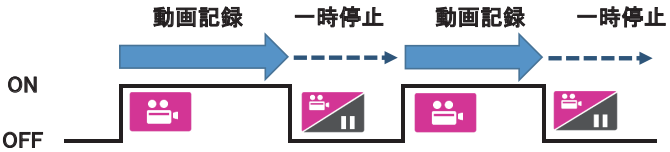
動画記録開始 / 一時停止：
トリガを ON にすると動画の記録が開始し、再びトリガを ON にすると一時停止します。その状態でトリガを ON にすると再び動画の記録が開始します。



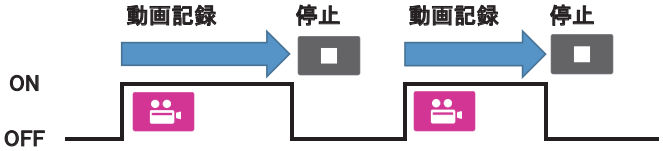
動画記録停止：
動画記録中にトリガを ON にすると動画記録を停止します。



動画記録維持（一時停止）：
トリガを ON にしている間だけ動画を記録し、トリガが OFF になると一時停止します。

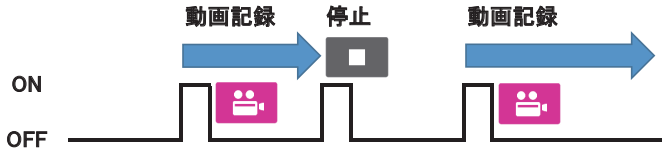


動画記録維持（停止）：
トリガを ON にしている間だけ動画を記録し、トリガを OFF にすると停止します。



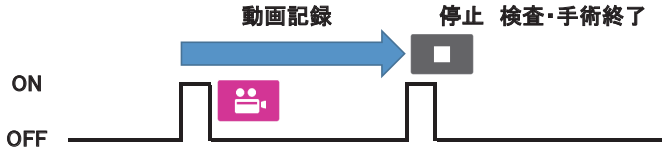
動画記録開始 / 停止：

トリガを ON にすると動画の記録が開始し、再びトリガを ON にすると記録を停止します。



動画記録開始 / クローズ：

トリガを ON にすると動画の記録が開始し、再びトリガを ON にすると記録が停止されるとともに検査を終了します。



トリガ 2(R)

トリガ 2 の Rch 信号端子の動作を設定します。
初期値は「OFF」です。
この設定のみ「静止画 / 動画記録中出力」項目が追加されます。

OFF

トリガによる操作は無効です。

静止画 / 動画記録中出力

外部に LED を接続することにより、記録中に LED を点灯させる事ができます。

USB 自動保存

USB メディアへ自動コピーについて設定します。

注意

- USB メディアには、十分な空き容量がある事を確認して下さい。
- 動画は一定間隔で区切ってコピーします。動画記録中に空き容量が無くなった場合は、その前までのデータがコピーされます。この動画はコピーが完了されていませんので、新メディアが接続されたら、動画の最初から再度コピーを実施します。
- 転送 / コピー中にメディアが FULL になった場合は画像が正常に書き出されていません。空き容量が十分なメディアへ手動で転送 / コピーを行ってください。
- 「セキュリティ」の「USB 書き出し」に「禁止」が設定されているときは、「USB1 に書き出し」と「USB2 に書き出し」は表示がグレーアウトして選択することはできません。また USB1 および USB2 への自動記録もされません。



USB1 静止画記録

初期値は「OFF」です。

OFF

USB1 に静止画を自動保存しない。

ON

USB1 に静止画を自動保存する。

USB1 動画記録

初期値は「OFF」です。

OFF

USB1 に動画を自動保存しない。

ON

USB1 に動画を自動保存する。

USB2 静止画記録

初期値は「OFF」です。

OFF

USB2 に静止画を自動保存しない。

ON

USB2 に静止画を自動保存する。

USB2 動画記録

初期値は「OFF」です。

OFF

USB2 に動画を自動保存しない。

ON

USB2 に動画を自動保存する。

USB 保存対象

初期値は「全て」です。

記録中のみ

記録中に USB メディアが接続されていれば自動保存されます。

全て

記録中に USB メディアが接続されていない場合でも (接続されたタイミングで) 自動保存されます。

- 「USB 保存対象」を「記録中のみ」として記録をしたデータは、あとから設定を「全て」に変更しても転送はされません。

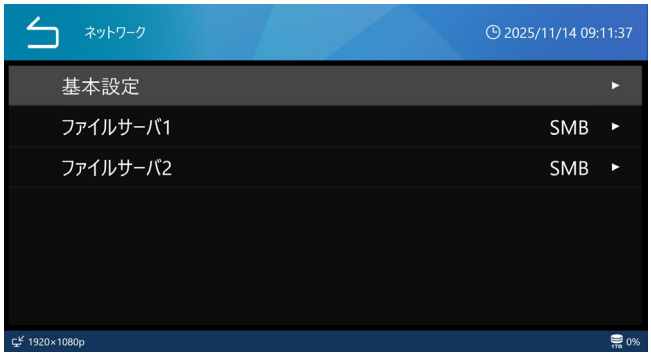
残り容量警告

入力

容量警告 (使用量) の設定を行います。
USB メディアを使用している場合、使用量が設定した容量以上になると、ブザーとメッセージで警告を出す事ができます。
初期値は「95%」です。
容量警告 (使用量) を % で指定します。
0 を指定すると、警告無しになります。

ネットワーク

ネットワーク設定は画像をネットワーク転送するために必要な設定です。
この設定が済むまでネットワークに接続しないでください。



「ネットワーク」画面にある次のメニューは、Administrator でログインしている場合または「ユーザログイン」が無効な場合に選択ができます。

- 基本設定
- ファイルサーバ 1
- ファイルサーバ 2

各設定項目入力後、左上の をタップすると入力値が反映されます。

- ネットワークの設定を変更した場合には、一旦電源を切ってネットワークに接続して電源を入れてください。
- ネットワークの設定、接続については接続するネットワーク管理者の指示に従ってください。

1. 基本設定

ネットワーク

DHCP

本機の IP アドレスを手動で設定するか自動取得にするかの設定をします。
初期値は「ON」です。

OFF

IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの項目を設定し固定でネットワークアドレスを割り当てます。

ON

自動でネットワークアドレスを取得します。
DHCP サーバが必要になります。
この設定にして自動取得が成功すると、ホーム画面で STOP ボタンを押して IP アドレスを確認することができます。

IP アドレス

本機の IP アドレスを入力します。
初期値は「0.0.0.0」です。
DHCP 設定が ON の場合は入力できません。

サブネットマスク

本機のサブネットマスクを入力します。
初期値は「0.0.0.0」です。
DHCP 設定が ON の場合は入力できません。

デフォルトゲートウェイ

本機のデフォルトゲートウェイを入力します。
初期値は「0.0.0.0」です。
DHCP 設定が ON の場合は入力できません。

本機制御ポート

本機を LAN 制御する為のポート番号を入力します。
初期値は「10050」です。

制御サーバ IP アドレス

制御サーバの IP アドレスを入力します。
初期値は「0.0.0.0」です。

制御サーバポート

制御サーバのポート番号を入力します。
初期値は「10051」です。

NTP サーバ IP アドレス

NTP サーバの IP アドレスを入力します。
初期値は「0.0.0.0」です。

通信タイムアウト

タイムアウトする時間を設定します。
初期値は「10 秒」です。

2. ファイルサーバ 1

SMB の場合

サーバ設定

SMB サーバ共有名

サーバ 1 の共有名を設定します。
「Enter」で決定後、共有名を入力してください。
先頭の「//」は自動で入力されます。

SMB サーバユーザー名

サーバ 1 のユーザー名を設定します。

SMB サーバパスワード

サーバ 1 のパスワードを設定します。

静止画自動転送

静止画の自動転送の ON/OFF 設定を行います。
初期値は ON です。

動画自動転送

動画の自動転送の ON/OFF 設定を行います。
初期値は ON です。

接続テスト

接続の確認を行います。

SURGEONE の場合

SURGEONE IP アドレス

SURGEONE の IP アドレスを設定します。
初期値は「0.0.0.0」です。

SURGEONE ポート

SURGEONE のポートを設定します。
初期値は「10050」です。

静止画自動転送

静止画の自動転送の ON/OFF 設定を行います。
初期値は ON です。

動画自動転送

動画の自動転送の ON/OFF 設定を行います。
初期値は ON です。

接続テスト

接続の確認を行います。

3. ファイルサーバ 2

各設定内容は、ファイルサーバ 1 と同様です。

患者リスト

本機能を使用するには専用の LAN 制御プログラムが必要です。
詳細はお問い合わせ下さい。



実施済み患者リスト表示

予約患者リスト表示する時に検査済みの ID 表示について設定します。
初期値は「マーク」です。

マーク
　マーク表示する

非表示
　表示から削除する

起動時患者リスト問い合わせ

予約患者リストの初期化について設定します。
初期値は「OFF」です。

OFF
　本機の起動時に患者リストを初期化しない

ON
　本機の起動時に患者リストを初期化する

静止画転自動送

静止画の自動転送の ON/OFF 設定を行います。
初期値は ON です。

動画自動転送

動画の自動転送の ON/OFF 設定を行います。
初期値は ON です。

接続テスト

接続テストの確認を行います。

起動時患者リスト消去

起動時に予約患者リストを消去します。

OFF
　本機の起動時に予約患者リストの消去を行わない。

ON
　本機の起動時に予約患者リストを消去する。

患者リスト有効期限

患者リストの有効期限を設定します。
設定した時間に患者リストの消去が行われます。
初期値は「0 時（翌日の時刻）」です。

リファレンス ID

リモコンからキーコード (リファレンス ID) を入力し、ネットワーク経由で該当患者の情報を取得する機能です。制御サーバが必要になります。
初期値は「OFF」です。

OFF
　使用しない

オンライン
　制御サーバへの問い合わせを行う

オフライン
　内部データへの問い合わせを行う

リファレンス ID コピー先

情報の取得に失敗した時にリファレンス ID を他の項目にコピーして使用するかを設定します。

OFF
　使用しない

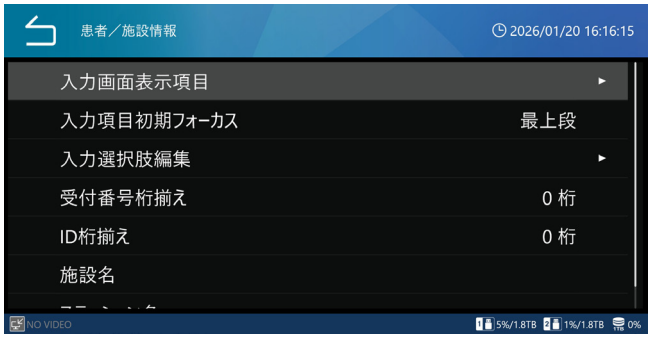
ID
　ID にコピーして使用する

受付番号
　受け付け番号にコピーして使用する

● ID と同一運用なら「ID」を選択します。

患者／施設情報

患者情報、施設情報の設定を行います。



入力画面表示項目

患者情報入力画面に表示する患者情報項目を設定します。
「表示」設定した項目のみ患者情報情報入力画面に表示されます。
設定できる項目は以下です。

- 受付番号
- 患者名
- 生年月日
- 性別
- 診療科
- 部位
- 医師名
- 術式
- 患者コメント

入力画面初期フォーカス

患者情報入力画面を表示した時のフォーカス位置を指定します。
初期値は「最上段」です。

選択画面が表示されます。

最上段
　最上段に設定する

ID
　ID に設定する

患者名
　患者名に設定する

性別
　性別に設定する

生年月日
　生年月日に設定する

患者コメント
　患者コメントに設定する

受付番号
　受付番号に設定する

部位
　部位に設定する

医師名
　医師名に設定する

入力選択肢編集

患者情報入力画面にて、以下の患者情報は選択入力を行えます。
本設定にて、登録を行うと選択入力機能を使用できます。

選択入力が可能な情報
　診療科、部位、医師名、術式、患者コメント



以下画面のように各々の情報の選択肢編集画面にて選択肢を最大 10 個登録できます。
選択肢入力を行い、画面下のチェックボタンを押すと、選択肢が反映されます。
1 番目を空にすると反映されません。



受付番号桁揃え

入力された受付番号の桁数を合わせる機能を設定します。
初期値は「0」で桁揃えを行いません。
桁指定を行い指定桁に満たない場合、指定桁まで上位桁側に 0 を付加します。
指定桁以上の ID が入力された場合は、桁揃えを行いません。

例) 10 を設定した場合
受付番号 入力 12345 → 0000012345

ID 桁揃え

入力された ID の桁数を合わせる機能を設定します。
初期値は「0」で桁揃えを行いません。
桁指定を行い指定桁に満たない場合、指定桁まで上位桁側に 0 を付加します。
指定桁以上の ID が入力された場合は、桁揃えを行いません。

例) 10 を設定した場合
ID 入力 12345 → 0000012345

施設名

患者情報に紐づける施設名を設定します。
入力画面が表示されますので、施設名を入力後にバックボタンを押すと入力値が反映されます。

ステーション名

患者情報に紐づけるステーション名を設定します。
入力画面が表示されますので、ステーション名を入力後にバックボタンを押すと入力値が反映されます。

カード / バーコード

患者情報の入力にカードリーダー、バーコードリーダーを使用できます。
磁気カード、バーコードから読み取ったデータの文字範囲を設定します。

- 各設定画面でカード・バーコードを通すと読み取ったデータを表示します。



カード / バーコード使用

USB キーボードを使用する場合は「OFF」に設定してください。「ON」になっているとスクリーンキーボードが表示されていないときに USB キーボードによる入力ができません。
初期値は「OFF」です。

OFF
カード / バーコード使用を OFF にします。

ON
カード / バーコード使用を ON にします。

ID 読み取り範囲

ID として読み取る開始位置と文字数を入力します。
初期値は開始位置「0」、文字数「0」です。

- 文字数は 32 文字まで指定できます。
- 文字数を「0」にすると読み取りません。

患者名読み取り範囲

患者名として読み取る開始位置と文字数を入力します。
初期値は開始位置「0」、文字数「0」です。

- 文字数は 32 文字まで指定できます。
- 文字数を「0」にすると読み取りません。

生年月日読み取り範囲

生年月日として読み取る開始位置と文字数を入力します。
初期値は開始位置「0」、文字数「0」です。

- 文字数は 32 文字まで指定できます。
- 文字数を「0」にすると読み取りません。

性別読み取り範囲

性別として読み取る位置と文字数を入力します。
初期値は「0」です。

- 文字数は 32 文字まで指定できます。
- 文字数を「0」にすると読み取りません。

リファレンス ID 読み取り範囲

リファレンス ID として読み取る開始位置と文字数を入力します。
初期値は 開始位置「0」、文字数「0」です。

- 文字数は 32 文字まで指定できます。
- 文字数を「0」にすると読み取りません。
- 「患者リスト」設定の「リファレンス ID」が「OFF」の場合は本設定は無効となります。

受付番号読み取り範囲

受付番号として読み取る開始位置と文字数を入力します。
初期値は開始位置「0」、文字数「0」です。

- 文字数は 32 文字まで指定できます。
- 文字数を「0」にすると読み取りません。

部位読み取り範囲

部位として読み取る開始位置と文字数を入力します。
初期値は開始位置「0」、文字数「0」です。

- 文字数は 32 文字まで指定できます。
- 文字数を「0」にすると読み取りません。

ID から英数字以外を削除

ID に英数字以外の文字が含まれている場合に、削除するか設定します。
初期値は「OFF」です。

OFF
ID から英数字以外を削除しません。

ON
ID から英数字以外を削除します。

スコープ ID 読み取り

カード / バーコード使用によって、読み取った値をスコープ ID として認識する条件を指定します。
初期値は「OFF」です。

OFF
スコープ ID の読み取りを OFF にします。

長さ閾値に等しい
読み取った ID の長さがスコープ ID 長さ閾値と等しい場合、スコープ ID として読み取ります。

長さ閾値以上
読み取った ID の長さがスコープ ID 長さ閾値以上の場合、スコープ ID として読み取ります。

長さ閾値以下
読み取った ID の長さがスコープ ID 長さ閾値以下の場合、スコープ ID として読み取ります。

スコープ ID 長さ閾値

スコープ ID 長さ閾値を設定します。
初期値は 0 です。

画面表示

画面表示について設定します。
ただし、副タッチパネルモニターの画面表示は「外部タッチパネル」メニュー内の設定を優先した画面表示となります。



OSD 表示

本機の起動時の OSD(ID/ 名前 / 性別 / 生年月日 / 部位) の表示について設定します。
初期値は「ON」です。

ON
全ての OSD 情報を表示します。

記録時アイコン／サムネイル
動画記録中のアイコン及びサムネイル画像を表示します。

OFF
OSD 情報を表示しません。

- 運用中の切り換えは、リモコンの「文字表示」ボタンを長押しすることでも可能です。

OSD 患者情報

この項目を設定すると、OSD 表示をカスタマイズをすることができます。

文字サイズ

文字サイズを設定します。
初期値は「中」です。

小
小さい文字で表示する

中
中くらいの文字で表示する

大
大きい文字で表示する

上下左右余白

主モニター全体に対する OSD 表示部分の余白 (表示しないエリア) を設定します。
初期値は上下左右各「1%」です。

- 表示位置カスタマイズが「OFF」の時に有効になります。
- 0% ～ 80% まで設定できます。

表示位置カスタマイズ

この項目を設定すると、表示位置のカスタマイズをすることができます。

表示位置カスタマイズ有効

「ON」にすると、表示位置を個別に設定することができます。
初期値は「OFF」です。

OFF
表示位置をカスタマイズしない

ON
表示位置をカスタマイズする

項目の個別カスタマイズ

以下の項目をカスタマイズ表示することができます。

初期値	水平位置	垂直表示	水平配置
受付番号	30%	78%	左寄せ
ID	5%	83%	左寄せ
患者名	5%	88%	左寄せ
生年月日	10%	83%	右寄せ
性別	25%	83%	右寄せ
診療科	5%	93%	左寄せ
部位	20%	93%	左寄せ
医師名	35%	93%	左寄せ
術式	50%	93%	左寄せ
患者コメント	10%	88%	右寄せ
日時	5%	78%	左寄せ
記録数	5%	93%	右寄せ

水平位置
画面に対する横の表示位置を % で指定します。

- 0% ～ 95% まで指定できます。

垂直位置
画面に対する縦の表示位置を % で指定します。

- 0% ～ 95% まで指定できます。

水平配置
　項目の表示開始位置を設定します。

左寄せ
　画面の左端を開始位置に設定する

右寄せ
　画面の右端を開始位置に設定する

表示項目

OSD として表示する項目を設定します。
初期値は「ON」です。

次の項目について設定できます。
　受付番号、ID、患者名、生年月日、性別、診療科、部位、医師名、術式、患者コメント、日時、記録数

OFF
　項目を表示しない

ON
　項目を表示する

動画記録中アイコン

アイコン表示

動画記録中の表示を設定します。
初期値は「ON」です。

OFF
　表示しません

ON
　動画記録中のアイコンを表示するとともに記録時間を表示します

アイコン位置

画面上に表示するアイコンの位置を設定します。
初期値は「右上」です。

左上
　左上に配置

右上
　右上に配置

左下
　左上に配置

右下
　右下に配置

静止画記録時サムネイル

サムネイル表示

初期値は「アイコン」です。

OFF
　表示しません。

アイコン
　静止画記録のアイコンを表示します。

小
　小さいサムネイルを表示します。

中
　中ぐらいのサムネイルを表示します。

大
　大きいサムネイルを表示します。

サムネイル位置

初期値は「右上」です。

左上
　左上に配置

右上
　右上に配置

左下
　左下に配置

右下
　右下に配置

サムネイル表示時間

静止画を記録した後でサムネイルやアイコンを表示する時間を 1 秒から 10 秒の間の数値（秒）で設定します。
初期値は「1」（秒）です。

外部タッチパネル

インターフェースモード

副タッチパネルモニター使用の際の、操作画面を切り換えます。操作画面をモード１、モード２及びモード０の３種類から選択できます。初期値は「モード 1」です。

モード 0
インターフェースモードをモード 0 に設定

モード 1
インターフェースモードをモード 1 に設定

モード 2
インターフェースモードをモード 2 に設定

モード 0 の場合

副タッチパネルモニター画面上の患者情報の表示を設定します。

患者情報表示
初期値は「ON」です。

OFF
患者情報を表示しません。

ON
患者情報を表示します。

モード 1 の場合

患者情報表示
初期値は「ON」です。

OFF
患者情報を表示しません。

ON
患者情報を表示します。

患者情報配置
初期値は「左下」です。

左上
左上に配置

右上
右下に配置

左下
左下に配置

右下
右下に配置

モード 2 の場合

患者情報表示
初期値は「ON」です。

OFF
患者情報を表示しません。

ON
患者情報を表示します。

患者情報配置
初期値は「左上」です。

左上
左上に配置

右下
右下に配置

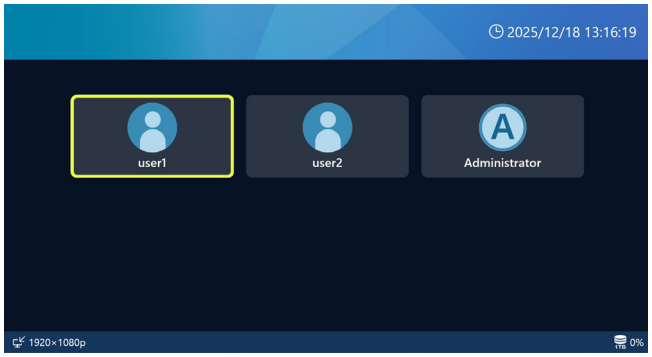
セキュリティ

「セキュリティ」をタップして設定画面を表示します。

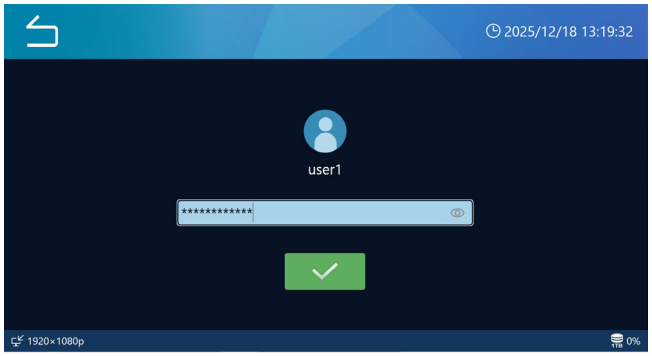


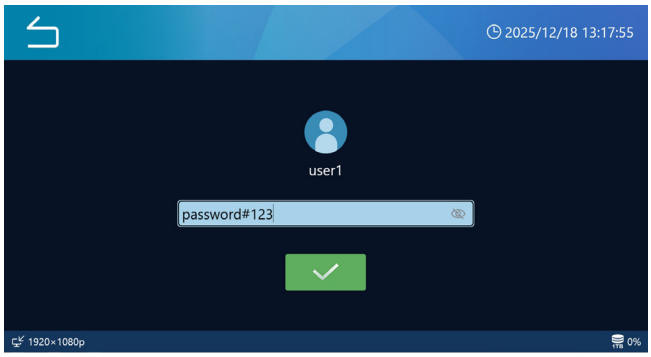
1. ユーザログイン

ユーザログインを選択します。
「ユーザログイン」をタップした後、「有効」と「無効」のいずれかを選択します。
初期値は「無効」です。
「ユーザログイン」に有効を選択した場合、本製品を起動したときにユーザ選択画面が表示されます。



ログインするユーザをタップするとログイン画面が表示されます。パスワードを入力してログインをしてください。パスワード入力欄内のボタンで入力したパスワードの表示・非表示を切り換えることができます。





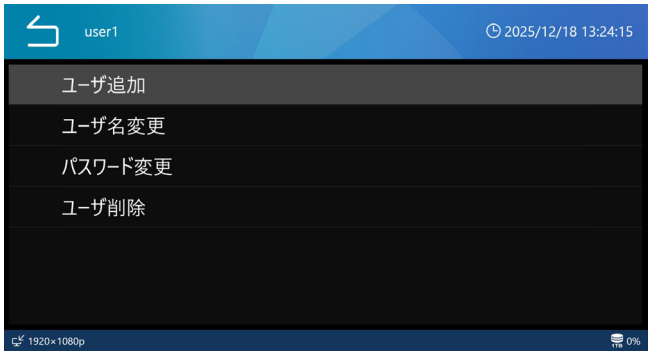
- 「ユーザログイン」の有効 / 無効は Administrator 以外でログインしている場合には選択できません。
- Administrator 以外のユーザでログインをした場合、製品機能の一部が制限されます。
- 記録したユーザは自身が記録したデータを参照可能です。
- 管理者ユーザは記録したユーザに関わらず全データを参照可能です。
- ユーザログイン無効時は管理者ユーザでログインしているとして扱います。
  ユーザログイン無効時に記録したデータについては、その後ユーザログイン有効に変更した後、管理者ユーザのみ参照可能です。
  ユーザログイン有効時に記録したデータについては、その後ユーザログイン無効に変更した後、全ての記録データを参照可能です。
- 現在ログインしているユーザが参照権限を持たない記録済みデータについては記録データ一覧にて表示されないため、参照権限のないデータの存在を知ることはできません。
- Administrator のパスワードの初期設定はブランクとなっています。
  ログイン後、77 ページの「2. ユーザ管理」に記載のパスワード変更を行ってください。

2. ユーザ管理

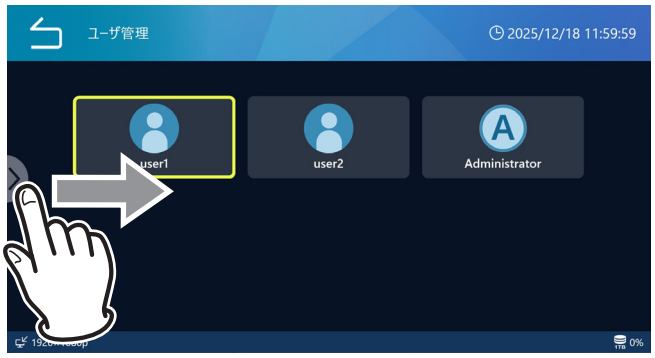
ユーザ設定やパスワード変更を行います。
「ユーザ管理」をタップすると、ユーザ管理画面が表示されます。



ユーザアイコンをタップすると、ユーザ設定メニューが表示されます。



画面左側の＞マークを右側にスライドしても、同じメニューが表示されます。



注意

- Administrator でログインしている場合は全てのユーザが表示され、Administrator 以外でログインしている場合はユーザ自身だけが表示されます。
- ユーザ情報は設定初期化、内蔵 HDD 初期化、完全初期化を行ってもクリアされません。
- ユーザ情報はメンテナンス画面からの設定読み書きを行っても USB メディアには書き込まれません。

2.1. ユーザ追加

「ユーザ追加」をタップして、新しいユーザを追加します。
ユーザ追加画面が表示されたら、新しいユーザのユーザ名を入力してください。

- 最大 5 ユーザまで追加できます。
- ユーザ名に使用可能な文字数は最大 32 文字です。
- すでに登録されているユーザと同じ名前は指定できません。
- ユーザ名がシステム予約済みの場合に指定できないことがあります。

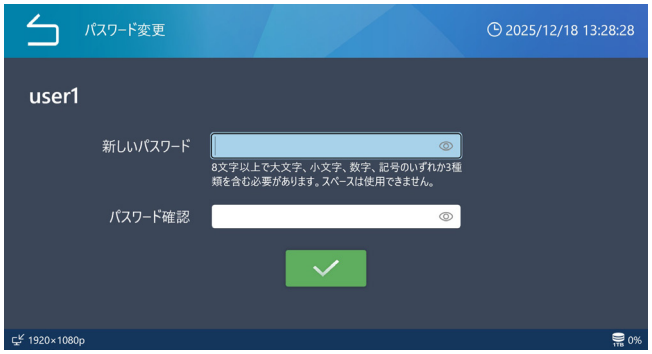
2.2. ユーザ名変更

「ユーザ名変更」をタップして、ユーザ名を変更します。
ユーザ名変更画面が表示されたら、新しいユーザ名を入力してください。

- ユーザ名に使用可能な文字数は最大 32 文字です。
- すでに登録されているユーザと同じ名前は指定できません。
- ユーザ名がシステム予約済みの場合に指定できないことがあります。
- Administrator のユーザ名は変更できません。
- ユーザ管理画面でユーザを選択しないと「ユーザ名変更」は選択できません。

2.3. パスワード変更

「パスワード変更」をタップして、パスワードを変更します。
パスワード変更画面が表示されたら、新しいパスワードを入力してください。
確認のため、「パスワード確認」にも新しいパスワードを入力してください。
パスワードは 8 文字以上で、大文字、小文字、数字、記号のいずれか 3 種類を含む必要があります。スペースは使用できません。

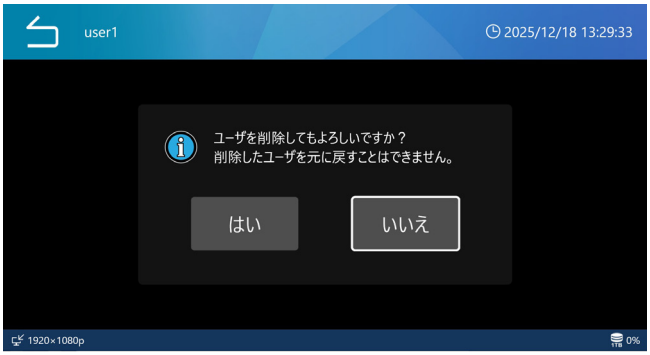


注意

- 万一 Administrator のパスワードを紛失すると記録済みのデータにアクセスすることができなくなります。新しいパスワードは安全な場所に保管してください。
- ユーザ管理画面でユーザを選択しないと「パスワード変更」は選択できません。

2.4. ユーザ削除

「ユーザ削除」をタップします。



削除する場合は「はい」をタップします。

- Administrator は削除できません。
- ユーザ管理画面でユーザを選択しないと「ユーザ削除」は選択できません。

3. ユーザアクティビティログ書き出し

本製品のユーザアクティビティログファイルを USB メディアに書き出します。
ユーザアクティビティログは、どのユーザがログインしたか等を記録するログです。
「ユーザアクティビティログ書き出し」をタップした後、USB メディアを選択します。
USB メディアは「USB1」と「USB2」から選択します。

USB1

USB1 メディアにアクティビティログファイルを書き出します。
書き出しが終了するとひとつ前の画面に戻ります。

USB2

USB2 メディアにアクティビティログファイルを書き出します。
書き出しが終了するとひとつ前の画面に戻ります。

- すでに書き出したログファイルが USB メディア内にある場合、上書き保存されます。
- 「ユーザアクティビティログ書き出し」は Administrator でログインしている場合のみ選択できます。

4. セッションタイムアウト時間

セッションタイムアウト時間 (分) を設定します。
何も操作をしないで指定した時間が経過したら、画像再生がロックされます。ロックを解除するにはパスワードの入力が必要になります。
「セッションタイムアウト時間」をタップして、タイムアウト時間を入力します。
タイムアウト時間は 0 分～ 99999 分までの範囲で設定可能で、初期値は「0」です。
「0」を設定した場合はセッションタイムアウトが無効になります。

- 「セッションタイムアウト時間」は、Administrator でログインしている場合のみ選択できます。
- 下記条件で、セッションタイムアウト時間はリセットされます。
  - 何か操作を行ったとき
  - 動画の記録中
  - 動画の再生中

5. USB 書き出し

記録画像の USB メディアへの書き出しについて設定します。
「USB 書き出し」をタップした後、「許可」と「禁止」から選択します。
初期値は「許可」です。
USB 書き出しを選択すると、画面下部の USB メディアの容量表示のアイコンが切り換わります。

USB 書き出し「許可」の場合



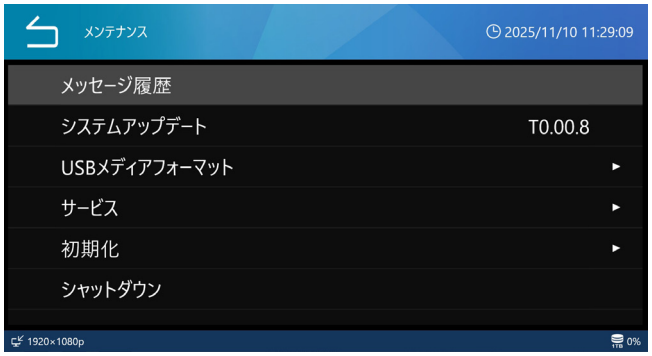
USB 書き出し「禁止」の場合



USB 書き出しに「禁止」を選択すると、記録画像の USB メディアへの書き出しが無効になります。

- 「USB 書き出し」は Administrator でログインしている場合またはユーザログインが無効な場合に選択ができます。

システムのメンテナンスに関する操作を行います。
トップメニューアイコンの「メンテナンス」をタップします。



「メンテナンス」画面にある次のメニューは、Administrator でログインしている場合または「ユーザログイン」が無効な場合に選択ができます。

- システムアップデート
- サービス > ログファイル書き出し
- 初期化
- シャットダウン

メッセージ履歴

メッセージ履歴を選択し、決定ボタンを押すと本機に表示された最新 30 個の警告を表示します。

例)
⚠ 2025/10/1 11:50:01
　映像入力がありません。
⚠ ERROR 2025/9/30 18:32:54
　USB メディアが接続されていません。
　USB2 メディアをフォーマット (初期化) します。

システムアップデート

本機に搭載している FW のアップデートを行います。

1 本製品でフォーマットした USB メディアに FW アップデートファイルをコピーする。

2 USB1 または USB2 に USB メディアを接続する。

3「システムアップデート」を選択する。

4 アップデートするバージョンを選択する。

5 アップデートが行われます。

- アップデート中は本製品の電源を OFF にしないでください。
- アップデート終了時は、本体画面に表示される指示に従って操作を行ってください。
  必要な操作は、待機または主電源の入れ直しです。

USB メディアフォーマット

本機に接続されている USB メディアをフォーマット (初期化) します。

USB1 フォーマット
　USB1 メディアをフォーマット (初期化) します。

USB2 フォーマット
　USB2 メディアをフォーマット (初期化) します。

希望の USB メディアを選択後、「OK」を選択するとフォーマットが行われます。
フォーマットを行わない場合は「キャンセル」を選択してください。

注意
フォーマットすると USB メディアに記録されたデータはすべて消去されます。
本機に接続する USB メディアは本機でフォーマットしてからご使用ください。本機以外でフォーマットされた USB メディアには正しく記録できない場合があります。

サービス

ログファイル書き出し

本機のログファイルを USB メディアに書き出します。

- 既に書き出したログファイルが USB メディア内にある場合、上書き保存されます。

USB1

USB1 メディアにログファイルを書き出します。
書き出しが終了すると一つ前の画面に戻ります。

USB2

USB2 メディアにログファイルを書き出します。
書き出しが終了すると一つ前の画面に戻ります。

ログファイル書き出し期間

ログファイルを書き出す期間を設定します。
初期値は「1 ヶ月」です。

本日

当日のログファイル

1 週間

1 週間前までのログファイル

1 ヶ月

1 ヶ月前までのログファイル

1 年

1 年前までのログファイル

全て

すべてのログファイル

設定読み書き

本機の設定を USB メディアに書き出したり、読み込んだりすることができます。

- 「ユーザ管理」で設定したユーザ情報は「設定読み書き」の内容には含まれません。

設定書き出し

USB1

USB1 メディアに設定を書き出します。

USB2

USB2 メディアに設定を書き出します。

設定読み込み

USB1

USB1 メディアから設定を読み込みます。

USB2

USB2 メディアから設定を読み込みます。
読み込みが終了すると自動で再起動します。

ライセンス情報

内蔵されている各種ソフトウエアのライセンス情報を記載しています。

初期化

本機の初期化を行います。

- 「ユーザ管理」で設定したユーザ情報は設定初期化、内蔵 HDD 初期化、完全初期化を行ってもクリアされません。

1. 設定初期化

本製品の設定を初期化します。
「設定初期化」をタップして設定を行います。

キャンセル
何もせずに 1 つ前の画面に戻ります。

OK
設定の初期化を行います。

- 初期化が終了すると自動的に再起動します。

2. 内蔵 HDD 初期化

本製品の内蔵 HDD を初期化します。
「内蔵 HDD 初期化」をタップして設定を行います。

キャンセル
何もせずに 1 つ前の画面に戻ります。

OK
内蔵 HDD の初期化を行います。

- HDD の初期化を行うと、HDD に記録された画像が全て消去されます。消去されたデータは元に戻すことはできません。
- 初期化が終了すると自動的に再起動します。

3. 完全初期化

本製品の設定と内蔵 HDD を初期化します。
「完全初期化」をタップして設定を行います。

キャンセル
何もせずに 1 つ前の画面に戻ります。

OK
設定と内蔵 HDD の初期化を行います。

- 完全初期化を行うと、HDD に記録された画像が全て消去されます。消去されたデータは元に戻すことはできません。
- 初期化が終了すると自動的に再起動します。

4. シャットダウン

本機のシャットダウンを行います。(23 ページ)

いいえ
何もしません。

はい
本機をシャットダウンします。

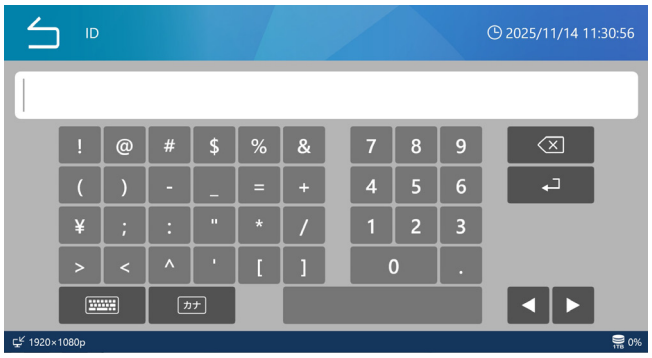
USB 取り外し

USB メディアの取り外しを行います。
取り外す USB メディアを選択すると、USB メディアの取り外しが行われます。
取り外しが完了すると、「メディアを安全に取り外すことができます。」というメッセージが表示され、USB アクセス表示 LED が消灯します。
これらを確認した後に、USB メディアを本体から抜いてください。

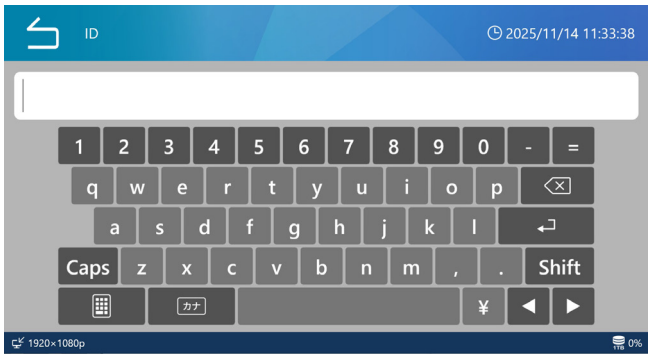
文字入力画面について

文字の入力について説明します。
入力時には以下の 3 つの画面を使います。

数字 / 記号入力画面



アルファベット入力画面



カナ入力画面



文字の種類を選択する

LCD タッチスクリーンで操作する場合

数字 / 記号入力画面表示

アルファベット入力画面表示

カナ入力画面表示

リモコンで操作する場合

リモコンの「かな / 英 / 数」ボタンを押す毎に

数字 → 英字 → カナ

の順で変わります。
入力する文字の種類は LCD の左下に表示されます。



入力する文字の種類

LCD の表示は

数 → 英 → カナ

の順で変わります。

文字の入力

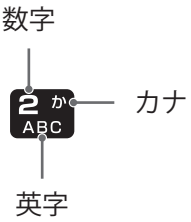
LCD タッチスクリーンで操作する場合

入力を確定するときは ↵ キーをタップします。
削除を行う場合は、⌫ をタップします。
入力を取りやめる場合は ⎋ をタップします。
Shift をタップするごとに文字キーの大文字 / 小文字が切り換わります。また、数字キーは記号キーに切り換わります。

リモコンで操作する場合

リモコンの数字ボタンを使用して文字を入力します。
あらかじめ入力する文字の種類を選択し、目的の文字が表示されるまで数字ボタンを押してください。

例）数字ボタン「2」を押して入力できる文字



種類	入力できる文字
数字	2
英字	A、B、C、a、b、c
カナ	カ、キ、ク、ケ、コ

例）ID に 001122、患者名に「マツダ゛」と入力する。

1 IDLE 画面から「数字」ボタンで「001122」と入力する。

患者情報入力画面が表示されます。(28 ページ)

2「かな / 英 / 数」ボタンを 2 回押し、カナ入力にする。

リモコン右下の表示が「カ」になります。

3「▼」ボタンを押して選択位置を 2 行目に移動する。

4「7(ま)」ボタンを 1 回押す。

入力欄の表示：マ

5「4(た)」ボタンを 3 回押す。

入力欄の表示：マツ

6「▶」ボタンを 1 回押す。

7「4(た)」ボタンを 1 回押す。

入力欄の表示：マツタ

8「＊ (゛)」ボタンを 1 回押す。

入力欄の表示：マツダ゛

●「削除」ボタンを押すと 1 文字消去します。

エラーメッセージ一覧

表示	内容	対処
映像入力がありません。	映像信号が入力されていません。	映像入力を確認してください。
現在動画を記録中です。	動画記録中には実行できない操作を行おうとしました。	動画記録終了後に実行してください。
現在記録中のため記録を開始できません。	動画記録操作を重複して行おうとしました。	動画記録終了後に実行してください。
予約リスト表示中は記録できません。	予約リスト表示中に動画 / 静止画の記録を行おうとしました。	予約リストを終了後に実行してください。
最大記録可能時間を超過したため動画の記録を停止しました。	記録時間が最大時間に達したため、記録を停止しました。	継続して記録する場合は、再度記録操作を行ってください。
動画の記録中に映像入力が切り換わりました。	動画の記録中に映像入力が切り換わった場合、動画の記録を自動で停止し、切り換わった後の映像入力で自動で新たに動画の記録を開始します。	記録した動画ファイルは映像入力の切り換わり前後で分かれることを認識しておいてください。
動画は記録されていません。	動画が記録されていません。	フォーマットを行うか、メディアを別のものに交換してください。 交換しても同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。
残り容量が少なくなりました。	内蔵ハードディスクに記録可能な空き容量がなくなりました。	バックアップを行い、内蔵ハードディスクをフォーマットしてください。
記録できません。	書き込みが禁止されているメディアに書き込み、エラーが発生しました。	別のメディアをご使用ください。
未フォーマットのメディアです。	メディアが本製品でフォーマットされていません。	本製品でフォーマット済みの正常なメディアを接続してください。 メディア挿抜タイミングにより抜去時にも表示されることがあります。
ID が入力されていません。	患者 ID が入力されていません。	患者 ID を入力してください。
設定ファイルの書き込みに失敗しました。	設定ファイルの保存に失敗しました。	フォーマットを行うか、メディアを別のものに交換してください。 交換しても同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。
パスワードが間違っています。	パスワードが違います。	正しいパスワードを入力してください。
ファイルの読み込みに失敗しました。	ファイルの読み込みで異常が発生しました。	フォーマットを行うか、メディアを別のものに交換してください。 交換しても同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。
ファイルの書き込みに失敗しました。	ファイルの書き込みで異常が発生しました。	フォーマットを行うか、メディアを別のものに交換してください。 交換しても同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。

エラーメッセージ一覧

表示	内容	対処
ファイルのコピーに失敗しました。	ファイルのコピー中に異常が発生しました。	フォーマットを行うか、メディアを別のものに交換してください。 交換しても同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。
コピー元ファイルが見つかりません。	指定したファイルが破損している可能性があります。	フォーマットを行うか、メディアを別のものに交換してください。 交換しても同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。
内蔵ハードディスクの残り容量がありません。	内蔵ハードディスクに記録可能な空き容量がなくなりました。 次回本機を起動するときに内蔵ハードディスクの空き容量を確保します。	バックアップを行い、内蔵ハードディスクをフォーマットしてください。
内蔵ハードディスクに異常を検出しました。	内蔵ハードディスクの故障の可能性があります。	ティアック修理センターにご連絡ください。
書き出しまたは転送に失敗しました。	書き出しまたは転送に失敗しました。	USB 書き出しの場合は正常に動作する USB メディアに交換する、または書き出しに失敗した USB メディアをフォーマットして再試行してください。 ネットワークへの転送に失敗した場合は、ネットワーク設定や転送先のサーバーの状態を確認し、再試行してください。 上記対処を行っても、同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。
記録を開始することができません。	検査を開始するときに異常が発生しました。	本機を起動ボタンでシャットダウンし、主電源スイッチを入れなおして再起動してください。 再起動しても同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。
患者情報を更新することができません。	患者情報更新時に異常が発生しました。	本機を起動ボタンでシャットダウンし、主電源スイッチを入れなおして再起動してください。 再起動しても同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。
記録を完了することができません。	動画記録を停止する際に異常が発生しました。	本機を起動ボタンでシャットダウンし、主電源スイッチを入れなおして再起動してください。 再起動しても同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。
記録可能な最大ファイル数を超えて記録しようとしました。	同一の検査に記録できる最大数に達しました。	一度ホーム画面に戻し、新たに検査を開始してください。
管理ファイルの更新に失敗しました。	管理ファイルの更新中に異常が発生しました。	本機を起動ボタンでシャットダウンし、主電源スイッチを入れなおして再起動してください。 再起動しても同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。

エラーメッセージ一覧

表示	内容	対処
静止画の記録ができませんでした。	記録間隔が短すぎます。	間隔をあけて静止画記録を行ってください。
静止画の記録に失敗しました。静止画を記録可能になるまでしばらくお待ちください。	記録中に異常が発生しました。	本機を起動ボタンでシャットダウンし、主電源スイッチを入れなおして再起動してください。 再起動しても同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。
動画の記録を停止することができません。動画の最低記録時間に達していません。	動画記録開始後、2 秒間は動画記録を停止することができません。	動画記録開始後、2 秒以上経過後に動画記録を停止してください。
動画の記録中にエラーを検出しました。	動画記録中に異常が発生しました。	本機を起動ボタンでシャットダウンし、主電源スイッチを入れなおして再起動してください。 再起動しても同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。
動画の記録を開始できません。	動画記録を開始するときに異常が発生しました。	本機を起動ボタンでシャットダウンし、主電源スイッチを入れなおして再起動してください。 再起動しても同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。
動画の記録を停止できません。	動画記録を停止するときに異常が発生しました。	本機を起動ボタンでシャットダウンし、主電源スイッチを入れなおして再起動してください。 再起動しても同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。
動画の記録を一時停止できません。	動画記録を一時停止するときに異常が発生しました。	本機を起動ボタンでシャットダウンし、主電源スイッチを入れなおして再起動してください。 再起動しても同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。
動画の記録を再開できません。	動画記録を再開するときに異常が発生しました。	本機を起動ボタンでシャットダウンし、主電源スイッチを入れなおして再起動してください。 再起動しても同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。
動画を再生できません。	動画ファイルが破損している可能性があります。	フォーマットを行うか、メディアを別のものに交換してください。 交換しても同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。
現在の状態では動画の記録ができません。	他の作業を実行中で動画記録を実行できません。	他の作業が完了後、またはホーム画面に戻ってから操作を行ってください。
動画ファイルの読み込みに失敗しました。	動画ファイルが破損している可能性があります。	フォーマットを行うか、メディアを別のものに交換してください。 交換しても同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。

エラーメッセージ一覧

表示	内容	対処
一部の動画ファイルの読み込みに失敗しました。	動画ファイルが破損している可能性があります。	フォーマットを行うか、メディアを別のものに交換してください。 交換しても同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。
問い合わせ結果数が表示可能な最大数を超えました。	一部の問い合わせ結果は表示されません。	ー
問い合わせ先サーバが指定されていません。	予約検査リスト問い合わせを有効にするには設定を変更してください。	ー
予約検査リストの取得に失敗しました。	非 DICOM 予約検査リストの取得に失敗しました。	ー
設定ファイルが見つかりません。	設定ファイルが見つかりませんでした。	メディア内の設定ファイルを確認してから操作してください。
設定ファイルが不正です。	設定ファイルが破損している可能性があります。	メディア内の設定ファイルを確認してから操作してください。
内蔵ハードディスクの空き容量の確保に失敗しました。	内蔵ハードディスクの故障の可能性があります。	ティアック修理センターにご連絡ください。
残り容量がありません。	メディアに記録可能な空き容量がなくなりました。	空き容量のあるメディアに交換してください。
空き容量が不足しています。	メディアに記録可能な空き容量が少なくなりました。	空き容量のあるメディアに交換してください。
ディスクは使用できません。	使用できないフォーマットのメディアが接続されています。	メディアを交換してください。
デバイスは使用できません。	メディアが不明なエラーで使用できません。	メディアを交換してください。
フォーマットに失敗しました。	メディアが破損している可能性があります。	フォーマットを再度行うか、メディアを別のものに交換してください。 交換しても同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。
書き込み中に接続不良を検出しました。	メディアが破損している可能性があります。	メディアを USB 端子から取り出して、再挿入してください。 同様のメッセージが表示される場合は、フォーマットを行うか、メディアを別のものに交換してください。 交換しても同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。
安全な取り外しに失敗しました。	メディアの取り外しに失敗しました。	電源を OFF にしてから取り外してください。
読み込みに失敗しました。	メディアの読み込みに失敗しました。	フォーマットを行うか、メディアを別のものに交換してください。 交換しても同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。

エラーメッセージ一覧

表示	内容	対処
書き込みに失敗しました。	メディアの書き込みに失敗しました。	フォーマットを行うか、メディアを別のものに交換してください。 交換しても同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。
このメディアは使用できません。	セクタサイズが 4KB を超えているため本機では使用できません。別のメディアを使用してください。	別のメディアを使用してください。
ネットワークに致命的な問題を検出しました。	ネットワークに致命的なエラーを検出しました。	ネットワーク設定や、サーバの設定等が正しいか確認してください。
記録可能な最大ファイル数に達しました。	同一の検査に記録できるファイルの最大数に達しました。	一度ホーム画面に戻し、新たに検査を開始してください。
他のホストと IP アドレスが重複しています。	設定された IP アドレスが他の機器で使用されています。	本機、もしくは他の機器の IP アドレスを変更し、同じアドレスを使用しないようにしてください。
ネットワーク設定の変更に失敗しました。	ネットワーク処理でエラーが発生しました。	ネットワーク設定や、サーバの設定等が正しいか確認してください。
ネットワーク転送に失敗しました。	ネットワークへの転送処理でエラーが発生しました。	ネットワーク設定や、サーバの設定等が正しいか確認してください。
NTP サーバに接続できません。	NTP サーバへの接続エラーにより、現在時刻を取得することができませんでした。	ネットワーク設定や、サーバの設定等が正しいか確認してください。
サーバへの接続に失敗しました。	サーバへの接続でエラーが発生しました。	ネットワーク設定や、サーバの設定等が正しいか確認してください。
サーバが応答しませんでした。	サーバとの通信に失敗しました。	ネットワーク設定や、サーバの設定等が正しいか確認してください。
SMB サーバへの接続に失敗しました。	SMB サーバへの接続でエラーが発生しました。	ネットワーク設定や、サーバの設定等が正しいか確認してください。
SMB サーバの共有フォルダが見つかりません。	SMB サーバの共有名でエラーが発生しました。	本機の SMB サーバ設定の共有名、もしくは SMB サーバ側の設定の共有フォルダが正しいかをご確認ください。
SMB サーバのファイル読み込みに失敗しました。	SMB サーバ側にあるファイル読み込みでエラーが発生しました。	SMB サーバ側に問題が起きていないか、サーバのログ上の不具合、ネットワーク障害が生じていないか等をご確認ください。
SMB サーバへのファイルの書き込みに失敗しました。	SMB サーバ側へのファイル書き込みでエラーが発生しました。	SMB サーバ側に問題が起きていないか、サーバのログ上の不具合、ネットワーク障害が生じていないか等をご確認ください。
SMB サーバに接続できません。	接続するためのユーザ名またはパスワードが違います。	本機の SMB サーバ設定のユーザ名とパスワード、若しくは SMB サーバ側の設定のユーザ名とパスワードが正しいかをご確認ください。
書き込みが禁止されています。	SMB サーバが読み取り専用でした。	SMB サーバ側に問題が起きていないか、サーバのログ上の不具合、ネットワーク障害が生じていないか等をご確認ください。
サーバ名または IP アドレスが正しくありません。	サーバへの接続でエラーが発生しました。	ネットワーク設定や、サーバの設定等が正しいか確認してください。
サーバが見つかりません。	サーバへの接続でエラーが発生しました。	ネットワーク設定や、サーバの設定等が正しいか確認してください。
サーバのポートをオープンすることができません。	サーバへの接続でエラーが発生しました。	ネットワーク設定や、サーバの設定等が正しいか確認してください。

エラーメッセージ一覧

表示	内容	対処
サーバとの通信中に問題が発生しました。	サーバとの通信中にエラーが発生しました。	ネットワーク設定や、サーバの設定等が正しいか確認してください。
サーバとの通信が切断されました。	サーバとの通信中にエラーが発生しました。	ネットワーク設定や、サーバの設定等が正しいか確認してください。
これ以上新しいユーザを作成することはできません。	作成できるユーザが上限になりました。	ユーザを削除してから再度作成してください。
パスワードが間違っています。	パスワードが間違っています。	正しいパスワードを入力してください。
新しいパスワードと再入力パスワードが異なっています。	新しいパスワードと再入力パスワードが異なっています。	新しいパスワードと再入力パスワードを正しく入力してください。
ユーザー名は既に使用されています。	ユーザー名は既に使用されています。	別のユーザ名を入力してください。
不正なユーザ名です。	不正なユーザ名です。	別のユーザ名を入力してください。
予約されたユーザ名であるため使用できません。	予約されたユーザ名であるため使用できません。	別のユーザ名を入力してください。
指定されたユーザは存在しません。	ユーザ名が間違っています。	正しいユーザ名を入力してください。
ユーザ情報の読み込みに失敗しました。	内蔵ハードディスクが故障している可能性があります。	ティアック修理センターにご連絡ください。
ID が入力されていません。	ID が入力されていません。	患者 ID を入力してください。
ID 未入力	患者 ID が入力されていません。	患者 ID を入力してください。
患者 ID を入力してください。	患者 ID が入力されていません。	患者 ID を入力してください。
範囲外の値が指定されています。	入力された値が、設定できる範囲ではありません。	設定範囲に含まれる値を指定してください。
不正な日時が指定されています。	入力された値が、設定できるものではありません。	設定できる値を指定してください。
不正な日付が指定されています。	入力された値が、設定できるものではありません。	設定できる値を指定してください。
入力文字の長さが範囲外です。	入力された値が、設定できる範囲ではありません。	設定範囲に含まれる値を指定してください。
IP アドレスが正しくありません。	入力された値が、設定できるものではありません。	設定できる値を指定してください。
システムエラー	故障の可能性があります。	本機を起動ボタンでシャットダウンし、主電源スイッチを入れなおして再起動してください。 再起動しても同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。
ネットワーク 1 が機能していません。	ハードウェアエラー	本機を起動ボタンでシャットダウンし、主電源スイッチを入れなおして再起動してください。 再起動しても同様のメッセージが表示される場合は故障の可能性があります。 ティアック修理センターにご連絡ください。
ネットワーク 2 が機能していません。		
一つ以上のネットワークアダプタが認識されている必要があります。		
BIOS の更新が必要です。		
ハードウェアエラー		
メモリエラー		
COM 通信ポートエラー		
エンコーダエラー		

点検のすすめ

毎日の使用前に点検を行ってください。故障の早期発見に役立ち、トラブルを未然に防ぎます。

点検項目

- 電源コードは正しく接続されていますか？
- 各種端子に正しく接続されていますか？

装置の機能保持、安全性の向上のために定期的に点検を受けることをおすすめします。定期点検を含む各種の保守点検・保守契約などについては、裏表紙に記載してある連絡先にご相談ください。

本体のクリーニング

安全のため、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

- トップカバーやパネル面が汚れた場合は、消毒用エタノールを少し含ませた柔らかい布で拭いたあと、固く絞った布で水拭きしてください。化学ぞうきんやベンジン、シンナーなどで拭かないでください。表面を傷める原因となります。
- エアゾールクリーナは使わないで下さい。装置内部に埃等が入る可能性があります。
- ゴムやビニール製品を長時間触れさせると、キャビネットを痛めることがありますので避けてください。

故障かなと思ったら

つぎのような場合には修理をご依頼になる前に、もう一度チェックしてください。

電源が入らない

➡電源コードの接続を確認してください。（コンセントから抜けていないか、コンセントに正しく接続されているか）

電源は入るが画像が何も出ない

➡本体リアパネルの入力 / 出力端子に正しく接続されているか、使用しているケーブルが断線していないかを確認してください。
入力選択が正しく設定されているか確認してください。

保証について

- 本装置の保証期間は、購入日から 1 年間です。

- 次のような場合には、保証期間中であっても有償修理となりますのであらかじめご了承ください。
  (1) 誤使用による故障、又は損傷
  (2) 弊社、又は弊社の指定のサービスマン以外による改造、及び修理による故障、又は損傷
  (3) 納品後の落下、輸送などによる故障、又は損傷
  (4) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変による故障、又は損傷
  (5) 電源、設備環境条件などの、本製品の使用条件を逸脱した外部要因による故障、又は損傷
  (6) 弊社、及び弊社指定の代理店以外から購入された場合の故障、又は損傷

- 保証期間終了後のアフターサービスについては、有償にてお受け致しますので最寄りの弊社営業所またはティアック修理センターにご相談ください。

- 本装置を運用した結果、及びデータに基づく二次的な損害につきましては、弊社は責任を負いかねますのでご了承ください。

- 本装置で記録されたデータの、誤操作や突発的な事故などによる消去につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。

- ここに記載されております製品に関する情報、諸データは、あくまで一例を示すものであり、これらに関します第三者の知的財産権、およびその他の権利に対して、権利侵害がないことの保証をしめすものではございません。従いまして、上記第三者の知的財産権の侵害の責任、又は、これらの製品の使用により発生する責任につきましては、弊社はその責を負いかねますのでご了承ください。

廃棄するときは

本製品ならびに付属品、消耗品等を廃棄する際は、それぞれの国、地域、自治体の規制に従って廃棄してください。

一般仕様

収録メディア
- 内蔵 HDD ..... 2.5inch HDD
- USB メディア ..... USB メモリー /HDD
  - 動作確認メディアは下記リンク、本機の仕様を参照
  - https://teacmv.jp/products/MV-5/spec.html

制御 ..... タッチパネル、リモートコントロールユニット VS-1

動作姿勢 ..... 水平

電源 ..... AC100V ± 10% 50/60 Hz 0.91A

動作環境
- 温度 ..... 5 ～ 40°C
- 湿度 ..... 30 ～ 80% RH (非結露)
- 最大湿球温度 ..... 29°C
- 気圧 ..... 750 ～ 1040hPa

保存環境
- 温度 ..... −20 ～ 60°C
- 湿度 ..... 5 ～ 80% RH (非結露)
- 最大湿球温度 ..... 29°C
- 気圧 ..... 600 ～ 1040hPa

輸送環境
- 温度 ..... −30 ～ 60°C
- 湿度 ..... 5 ～ 90% RH (非結露)
- 最大湿球温度 ..... 29°C
- 気圧 ..... 600 ～ 1040hPa

外形寸法
- 本体 ..... 239W × 114H × 337D (mm) [突起物除く]
- リモコン（別売り）..... 77W × 18H × 190D (mm) [突起物除く]

質量
- 本体 ..... 約 4.5 kg
- リモコン ..... 約 200 g

規格
- 安全規格 ..... 電気用品安全法

インターフェース

RS-232C (1 個) ..... D-SUB 9 ピン

LAN (1 個) 100Base-TX/1000Base-T (RJ45)

前面 USB(2 個) USB3.2

背面 USB(4 個)
- 左側 (2 個) USB3.2
- 右側 (2 個) USB2.0

REMOTE 接点スイッチ (2 個) 3.5mm ステレオミニジャック

ビデオ仕様

映像入力信号
- SDI 信号（SD、HD、3G）
- DVI 信号（DVI-D）

映像入力信号対応解像度
- SDI 信号
  - 1920x1080/60p
  - 1920x1080/59.94p
  - 1920x1080/60i
  - 1920x1080/59.94i
  - 1280x720/60p
  - 1280x720/59.94p
  - 720x480/59.94i
- DVI 信号
  - 1920x1200/60p
  - 1920x1080/60p
  - 1920x1080/59.94p
  - 1920x1080/60i
  - 1920x1080/59.94i
  - 1280x1024/60p
  - 1280x960/60p
  - 1280x720/60p
  - 1280x720/59.94p
  - 1024x768/60p

音声入力信号
- アナログ音声
  - ライン (3.5mm ステレオミニジャック)
  - マイク (3.5mm ステレオミニジャック)

映像出力信号
- SDI 信号 (SD、HD、3G)
- DVI 信号（DVI-D）
- DisplayPort

音声出力信号
- ライン (3.5mm ステレオミニジャック)

映像データ処理
- 静止画非圧縮方式 ..... TIFF
- 静止画圧縮方式 ..... PNG、JPEG
- 動画圧縮方式 ..... H.264、H265
- 最大動画記録時間 ..... 24 時間

付録 A 各種端子ピン配列

RS-232C

端子番号	信号名
1	- - -
2	TXD
3	RXD
4	DSR
5	GND
6	DTR
7	CTS
8	RTS
9	- - -

TXD、RXD、RTS、CTS、DTR、DSR の入出力仕様は、EIA RS-232C に準拠しています。

ソフトウェアに関する重要なお知らせ

本製品に搭載されるソフトウェアには、ティアック株式会社が第三者より直接的に又は間接的に使用の許諾を受けたソフトウェアが含まれております。これらのソフトウェアに関するライセンスを必ずご一読くださいますようお願い申しあげます。
ライセンスにつきましては本体で確認することができます。
トップメニューアイコンの「メンテナンス」をタップし、「サービス」、「ライセンス情報」の順にメニューを選択してください。(81 ページの「ライセンス情報」)

マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項

下記 URL をご参照の上、最新の情報をご確認ください。
https://learn.microsoft.com/ja-jp/windows/iot/iot-enterprise/eula/license_ja-jp_japanese_japan.pdf

ティアック株式会社

〒 206-8530 東京都多摩市落合 1-47

この製品に関するお問い合わせは

情報機器事業部 イメージングシステムソリューション営業部
メディカルシステム国内営業課 までご連絡ください。

お問い合わせ受付時間は、
土・日・祝日・弊社休業日を除く
9:30〜12:00/13:00〜17:00です。

営業課

〒 206-8530 東京都多摩市落合 1-47
電話 : 042-356-9160
FAX : 042-356-9185

故障・修理や保守についてのお問い合わせは

ティアック修理センターまでご連絡ください。

お問い合わせ受付時間は、
土・日・祝日・弊社休業日を除く
9:30 〜 12:00/13:00 〜 17:00です。

ティアック修理センター サービス部 情報サービス課

〒 358-0026 埼玉県入間市小谷田 858
電話 : 04-2901-1037
FAX : 04-2901-1042

● 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

0926 MA-4147C